

第1回
王寺町総合計画(第2期総合戦略)効果検証のための
成果指標(数値目標・KPI)進捗状況

令和3年●月
王寺町

目次

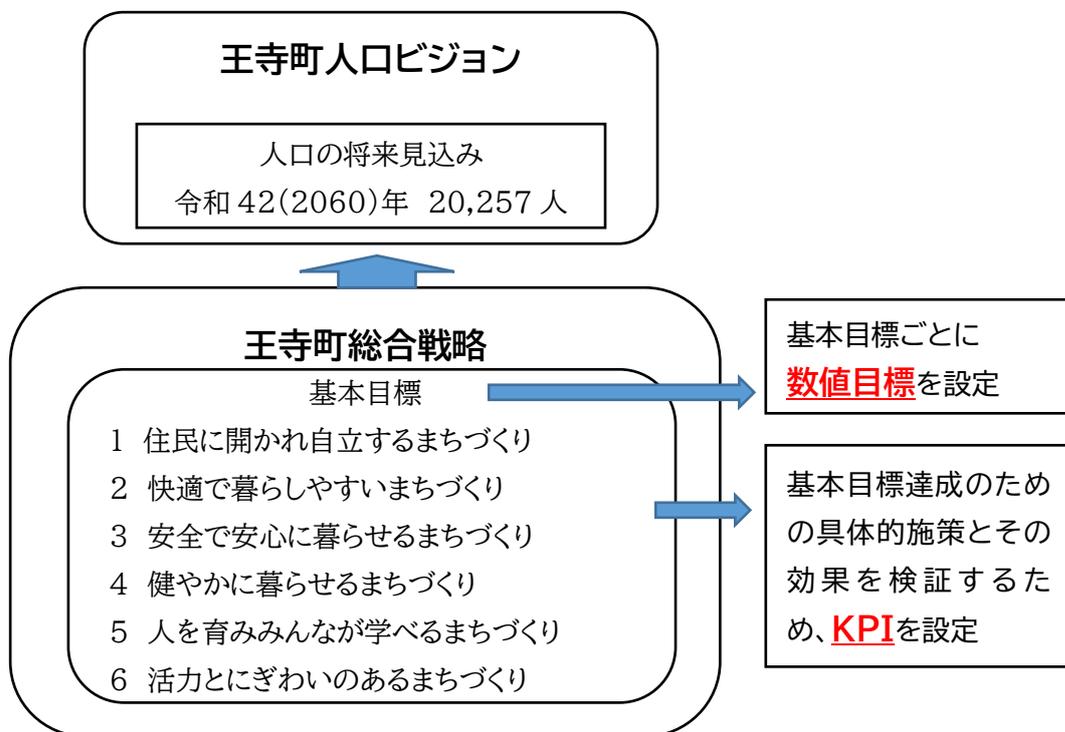
1. 第2期王寺町総合戦略について	
2. 王寺町総合戦略におけるPDCAサイクル	1
3. 評価について	2
4. 第2期王寺町総合戦略の体系と重要業績評価指標（KPI）数	3
5. 数値目標の状況	
6. 重要業績評価指標（KPI）の状況	4
7. 成果指標（数値目標・KPI）の見方	5

◎成果指標(数値目標・KPI)

1 住民に開かれ自立するまちづくり	6
2 快適で暮らしやすいまちづくり	15
3 安全で安心して暮らせるまちづくり	25
4 健やかに暮らせるまちづくり	30
5 人を育みみんなが学べるまちづくり	40
6 活力とにぎわいのあるまちづくり	56

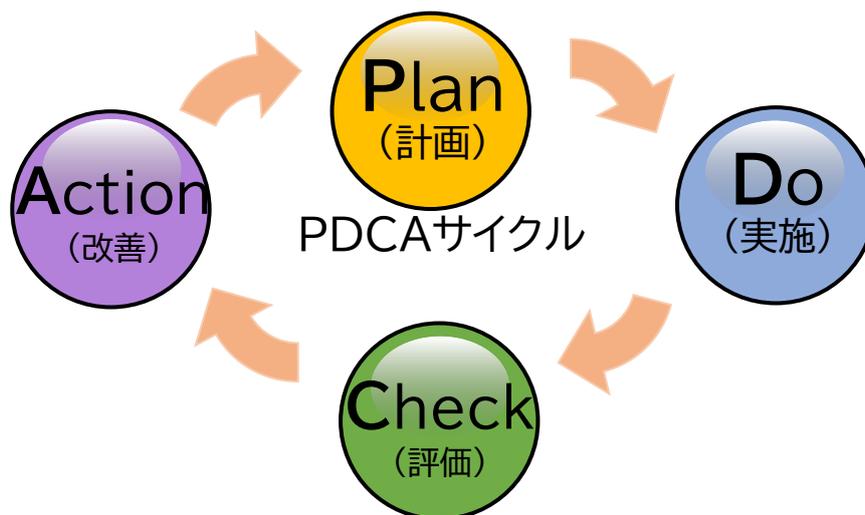
1. 第2期王寺町総合戦略について

第2期王寺町総合戦略では、王寺町人口ビジョンにおける人口の将来見込みを達成するために必要な3つの基本目標を設定しています。基本目標それぞれに**数値目標**を設定し、基本目標を達成するため基本的方向及び具体的施策を定め、具体的施策には**重要業績評価指標(KPI)**を定めています。



2. 王寺町総合戦略におけるPDCAサイクル

王寺町総合戦略に位置づける施策(取組)を実効性のあるものとするため、毎年度、施策の効果検証を行います。

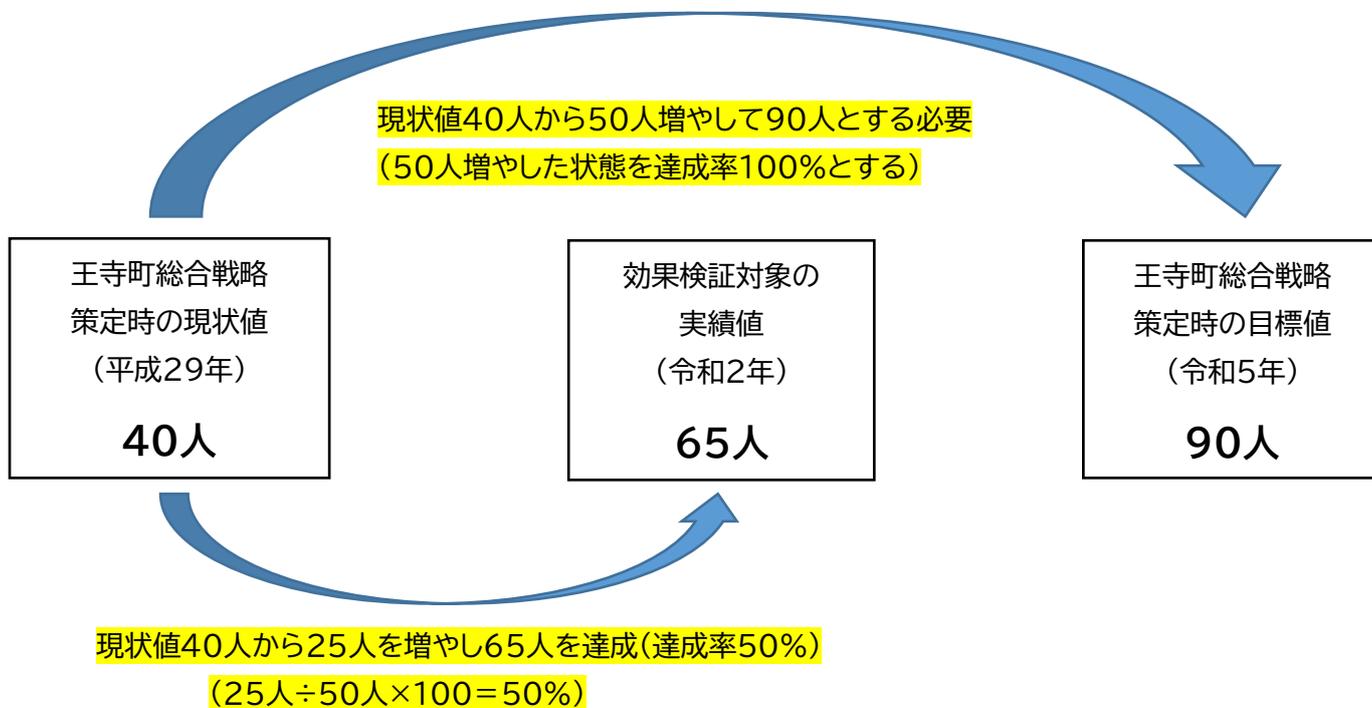


P(Plan:計画)	総合戦略の策定
D(Do:実施)	施策(取組)の着実な実施
C(Check:評価)	実施した施策(取組)の効果を経験等により検証
A(Action:改善)	必要に応じた総合戦略の改定

3. 評価について

(1)重要業績評価指標(KPI)達成率の考え方

例:平成29年の現状値が40人、令和5年の目標値が90人(50人増加させる必要)というKPIにおいて、効果検証の対象である令和2年の実績値が65人(実績が25人の増加)であった場合、達成率は50%と表します。



(2)評価の視点について

「具体的施策」ごとに区切ってKPIの達成率の状況を説明させていただきますので下記の視点でABCDの4段階評価をお願いします。

評価につきましては、コメントとともに「王寺町総合計画(第2期総合戦略)効果検証の評価・意見」シートにご記入をお願いします。

- ・評価の視点:施策が目標の達成に寄与したか。
 - 長期的な効果が見込めるか。
 - 事業の進め方、事業内容、実施主体は適切か。
- ・評価 A:高い効果が得られた。
 - B:一定の効果が得られた。
 - C:やや不十分な効果にとどまった。
 - D:効果は不十分もしくは見られなかった。

4. 第2期王寺町総合戦略の体系と重要業績評価指標(KPI)数

基本目標 (6項目)	基本的方向(6項目)	具体的施策(19項目)	KPI数 (82個)
1 住民に開かれ 自立する まちづくり	協働による仕組みづくりや 効率的な行政経営により、 行政サービスの充実を図る	(1)協働の仕組みの構築	4
		(2)お互いを尊重するまちづくり	4
		(3)健全で効率的な行財政運営	5
2 快適で暮ら しやすい まちづくり	都市基盤の整備、環境や景観へ の配慮により、快適に 暮らし続けられる町をつくる	(4)都市基盤の充実	5
		(5)交通ネットワークの整備	4
		(6)環境への配慮	4
		(7)水と緑の保全と創出	2
3 安全で安心に 暮らせる まちづくり	住民が安心して暮らし続けられ る安全な町をつくる	(8)地域防災の充実	4
		(9)日常生活の安全確保	2
4 健やかに 暮らせる まちづくり	健康寿命奈良県一を目標に、 高齢者、障害者を含む誰もが 健やかに暮らせる町をつくる	(10)高齢者支援の充実	3
		(11)障害者支援の充実	2
		(12)健康づくりの推進	7
		(13)地域で支え合うまちづくり	4
5 人を育みみん なが学べる まちづくり	すべての住民が生涯学び続ける ことができ、地域の歴史文化に 親しめる町をつくる	(14)子ども・子育て支援の充実	8
		(15)学校教育の充実	8
		(16)生涯学習の充実	5
		(17)歴史文化・スポーツ活動の振興	6
6 活力とにぎわ いのある まちづくり	歴史資源を活用した観光振興に より、経済の好循環を促し、にぎ わいのある住み続けたいと思え る町をつくる	(18)活力の創出	3
		(19)交流の促進	2

5. 数値目標の状況

基本目標	数値目標名	達成状況		達成率
		達成	未達成	
1 住民に開かれ自立するまちづくり	(1) 月に1回以上地域活動に参加する人の割合	—	—	—
2 快適で暮らしやすいまちづくり	(1) 人口の社会増(転入者数－転出者数)		○	25.0%
3 安全で安心して暮らせるまちづくり	(1) 防災訓練を実施している自主防災組織の数		○	▲11.1%
	(2) 防災士資格者数		○	59.3%
4 健やかに暮らせるまちづくり	(1) 健康寿命(65歳の平均自立期間)の県内市町村における順位〔男性〕		○	—
	(2) 健康寿命(65歳の平均自立期間)の県内市町村における順位〔女性〕		○	—
5 人を育みみんなが学べるまちづくり	(1) 合計特殊出生率		○	▲288.9%
6 活力とにぎわいのあるまちづくり	(1) 王寺町内での新規起業件数(累計)		○	40.0%
	(2) 人口の社会増(転入者数－転出者数)【再掲】			25.0%
	(3) 町の観光入込客数	○		325.4%
	(4) 王寺町周辺宿泊者数		○	▲5.0%
合 計		1	9	達成項目割合 10.0%

6. 重要業績評価指標（KPI）の状況

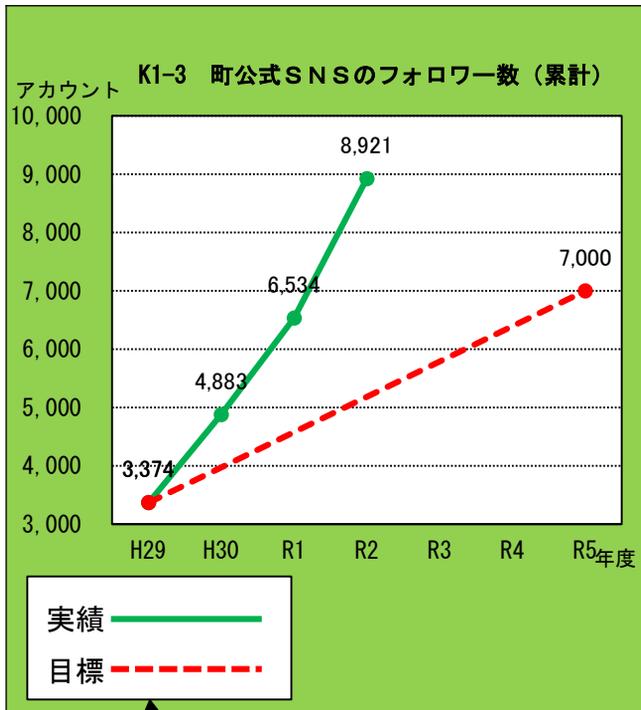
基本目標	達成状況				達成項目割合
	達成	未達成	その他	計	
1 住民に開かれ自立するまちづくり	3	5	5	13	23.1%
2 快適で暮らしやすいまちづくり	5	6	4	15	33.3%
3 安全で安心して暮らせるまちづくり	2	4	0	6	33.3%
4 健やかに暮らせるまちづくり	4	12	0	16	25.0%
5 人を育みみんなが学べるまちづくり	11	15	1	27	40.7%
6 活力とにぎわいのあるまちづくり	1	1	3	5	20.0%
合 計	26	43	13	82	31.7%

7. 成果指標（数値目標・KPI）の見方

指標について、基準値、実績値、目標値、基準値と実績値の差、目標値に対する実績値の進捗率(傾向)、基準値からの経過年数を示しています。

(注)進捗率の計算方法について
 進捗率=(実績値-基準値)/(目標値-基準値)
 ※数値が低い方が良くなる指標の場合
 進捗率=(基準値-実績値)/(基準値-目標値)

目標	1 住民に開かれ自立するまちづくり	担当部署・指標管理責任者
政策	(1)協働の仕組みの構築	総務部 政策推進課 課長 吉田 茂肇
施策	(2)広報広聴・情報公開	



KPI	基準値	実績値	進捗率(傾向)	目標値	
	3,374	8,921	153.0%	7,000	10,000
進捗状況	H29年度(2017)	5,547アカウント	R2年度(2020)	R5年度(2023)	R10年度(2028)
	Facebook、LINEに加え、R2年9月にInstagram「王寺びより」を開設したところ、令和2年度末時点で累計8,921フォロワーとなり、令和5年度の目標である7,000アカウントを達成した。今後も内容を充実させるとともに、世間の動向を見極め、効果的に情報発信できる新SNSの導入も検討しながら、R10年度目標である10,000フォロワーの早期達成を目指す。 ○R2年度末時点のSNS別フォロワー数 ・Facebook 3,756アカウント ・LINE 4,046アカウント ・Instagram 651アカウント				

実績値が基準値より良くなっていれば「↑」、悪くなっていれば「↓」、変わらなければ「→」としています。

グラフでは実績値を緑の実線、目標値を赤の破線で表しています。比較可能な指標においては、県、国の数値を青と黄の実線で表しています。

政策目標に対する現在の進捗状況を、目標達成に向けて取り組んだこと(成果)や指標の動き(グラフ)との関連性を分析の上で記載しています。

1 住民に開かれ自立するまちづくり

数値目標

1(1) 月に一回以上地域活動に参加する人の割合

KPI

政策(1) 協働の仕組みの構築

- K1-1 協働によるまちづくりについて推進すべきと考える人の割合
- K1-2 町公式サイトへの年間アクセス数
- K1-3 町公式SNSのフォロワー数
- K1-4 行政の透明度に関する満足度

政策(2) お互いを尊重するまちづくり

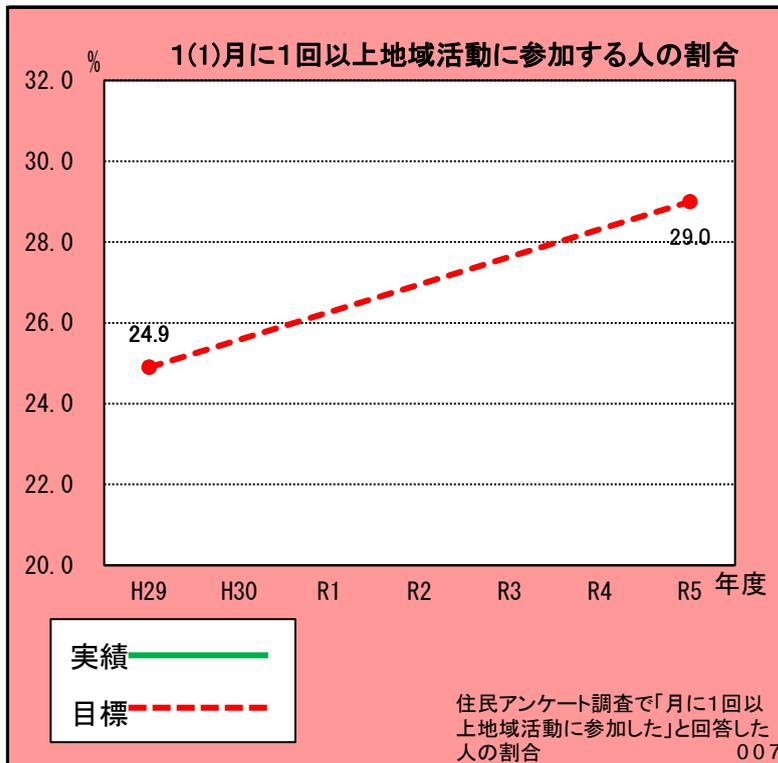
- K2-1 人権学習懇談会の参加者数
- K2-2 人権啓発・人権教育に関する重要度
- K2-3 25～44歳女性の就業率
- K2-4 町が設置する審議会等における女性委員の割合

政策(3) 健全で効率的な行財政運営

- K3-1 電子申請が可能なサービスにおける電子申請利用率(個人からの申請に係るもの)
- K3-2 人口に対するマイナンバーカード交付率
- K3-3 行財政運営に関する満足度
- K3-4 経常収支比率
- K3-5 市町村間の広域連携によって進めた事業数(累計)

基本目標	1 住民に関われ自立するまちづくり
基本的方向	協働による仕組みづくりや効率的な行政運営により、行政サービスの充実を図る

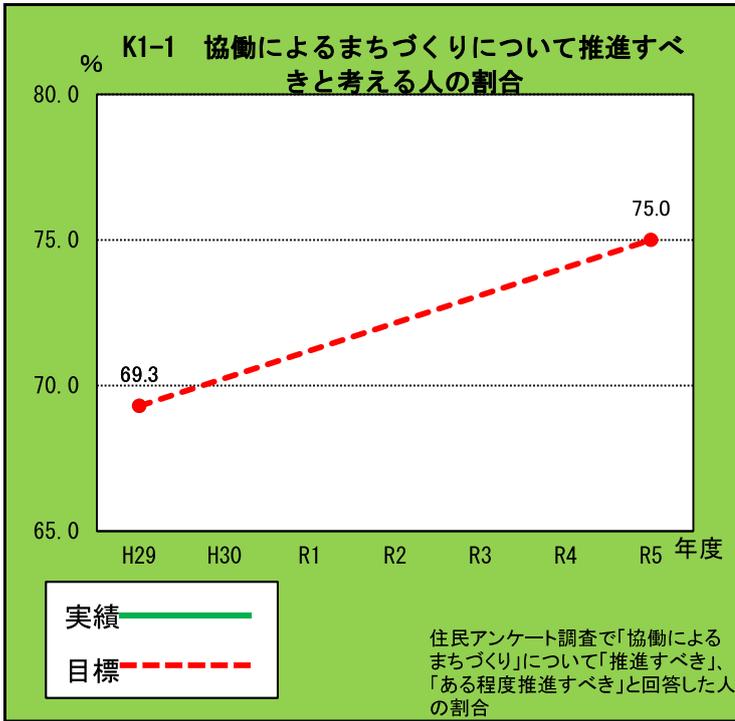
担当部署・指標管理責任者
総務部 部長 中井 一喜



数値目標	1(1)月に1回以上地域活動に参加する人の割合					
	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	24.9		—	—	29.0	33.0
	H29年度 (2017)	— %	R2年度 (2020)	$\frac{2}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進捗状況	<p>王寺町民の協働意識を確立するため、町政運営の主体である町民・議会・行政の役割や、まちづくりに関する基本的な事項を定めた「王寺町まちづくり基本条例」をR3年4月より施行した。</p> <p>コロナ禍の現状においては、地域活動への参加減少は不可避であるが、自治会を中心とした地域課題解決のための組織「まちづくり協議会」の設立支援や、町の喫緊の課題である「ごみ減量化プロジェクト」及び「自主防災組織の機能強化」に自治会と協調して取り組んでいくことで、地域活動への参加を促していく。</p>					

目標	1 住民に開かれ自立するまちづくり
政策	(1)協働の仕組みの構築
施策	(1)参画・協働

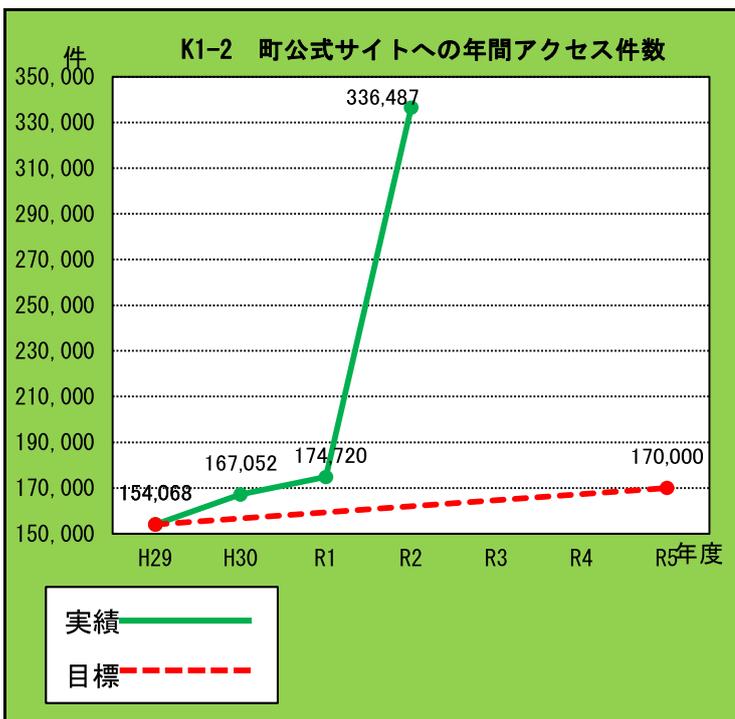
担当部署・指標管理責任者
総務部 政策推進課 課長 吉田 茂肇



K1-1 協働によるまちづくりについて推進すべきと考える人の割合					
K P I	基準値	実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	69.3	—	—	75.0	80.0
	H29年度 (2017)	— %	R2年度 (2020) $\frac{2}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進 捗 状 況	<p>王寺町民の協働意識を確立するため、町政運営の主体である町民・議会・行政の役割や、まちづくりに関する基本的な事項を定めた「王寺町まちづくり基本条例」をR3年4月より施行した。</p> <p>今後は、まちづくり基本条例に記載の自治会を中心とした地域課題解決のための組織「まちづくり協議会」の設立支援や、地域のリーダー育成に取り組んでいくことで、R5年度の住民アンケート調査における目標達成を目指す。</p>				

目標	1 住民に開かれ自立するまちづくり
政策	(1)協働の仕組みの構築
施策	(2)広報広聴・情報公開

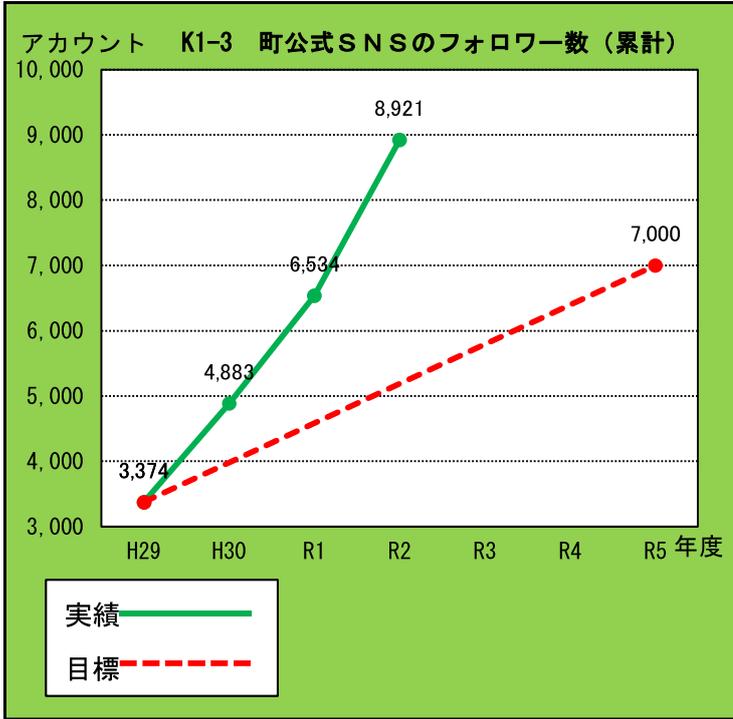
担当部署・指標管理責任者
総務部 政策推進課 課長 吉田 茂肇



K1-2 町公式サイトへの年間アクセス件数					
K P I	基準値	実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	154,068	↑ 336,487	1145.0%	170,000	185,000
	H29年度 (2017)	182,419 件	R2年度 (2020) $\frac{2}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進 捗 状 況	<p>H28年度末の町公式サイトリニューアルを契機に、広報紙からQRコードを用いたの公式サイト誘導を行い、アクセス数は堅調に推移した。</p> <p>R2年2月以降、コロナ禍によってその支援や予防対策、ワクチン接種等の行政が発信する情報への関心が高まったことを受け、視覚的に認知しやすいピクトグラムを用いた「新型コロナ」特設ページを開設。その結果、自ら情報を取得しようとする住民が増えた。</p> <p>コロナ禍収束後を見据え、有益な情報をタイムリーに発信し、本来想定していた年間アクセス数の実現、大幅な目標達成を目指す。</p>				

目標	1 住民に開かれ自立するまちづくり
政策	(1)協働の仕組みの構築
施策	(2)広報広聴・情報公開

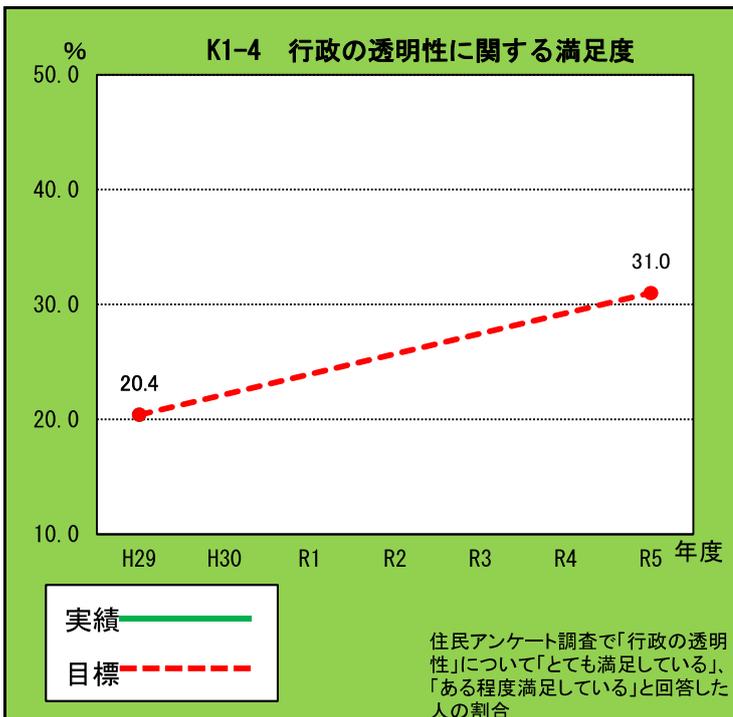
担当部署・指標管理責任者
総務部 政策推進課 課長 吉田 茂肇



KPI	K1-3 町公式SNSのフォロワー数（累計）					
	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	3,374	↑	8,921	153.0%	7,000	10,000
進捗状況	H29年度 (2017)	5,547 アカウント	R2年度 (2020)	$\frac{2}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
	Facebook、LINEに加え、R2年9月にInstagram「王寺びより」を開設したところ、令和2年度末時点で累計8,921フォロワーとなり、令和5年度の目標である7,000アカウントを達成した。今後も内容を充実させるとともに、世間の動向を見極め、効果的に情報発信できる新SNSの導入も検討しながら、R10年度目標である10,000フォロワーの早期達成を目指す。					
	○R2年度末時点のSNS別フォロワー数 <ul style="list-style-type: none"> ・Facebook 3,756アカウント ・LINE 4,483アカウント ・Instagram 682アカウント 					

目標	1 住民に開かれ自立するまちづくり
政策	(1)協働の仕組みの構築
施策	(2)広報広聴・情報公開

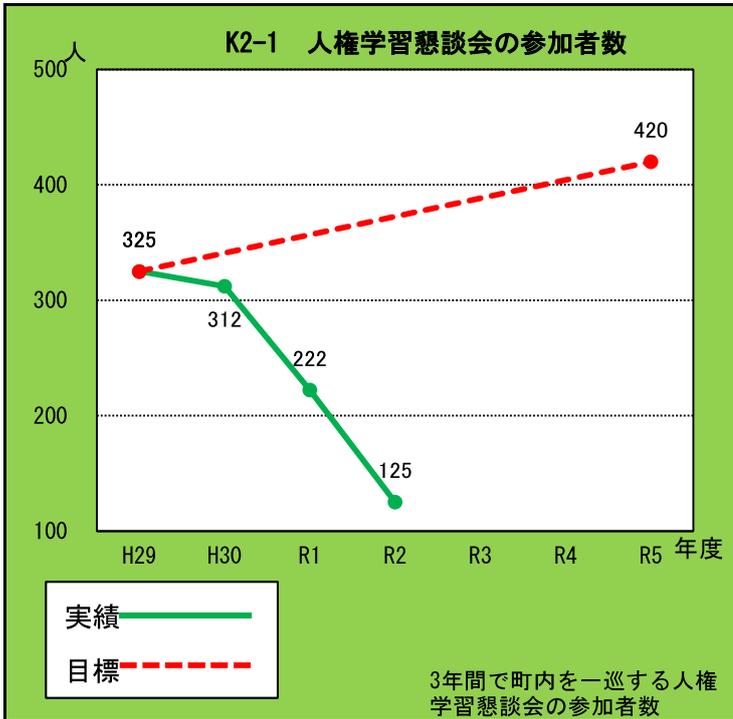
担当部署・指標管理責任者
総務部 政策推進課 課長 吉田 茂肇



KPI	K1-4 行政の透明性に関する満足度					
	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	20.4		—	—	31.0	40.1
進捗状況	H29年度 (2017)	— %	R2年度 (2020)	$\frac{2}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
	行政の透明性と信頼の向上と、民間によるデータの二次利用に資するため、国（内閣官房）作成のガイドラインに沿って、町が保有する情報のオープンデータ化を進め、公式サイトに掲載した。					
	○公開済のオープンデータ数 <ul style="list-style-type: none"> ・国推奨…13データ ・町独自…2データ 今後、広報紙や町公式サイト、SNSを活用し、情報を届けるべきターゲットへ確実に発信し、行政への信頼向上を図るとともに、R5年度の住民アンケート調査における目標達成を目指す。					

目標	1 住民に開かれ自立するまちづくり
政策	(2) お互いを尊重するまちづくり
施策	(3) 人権

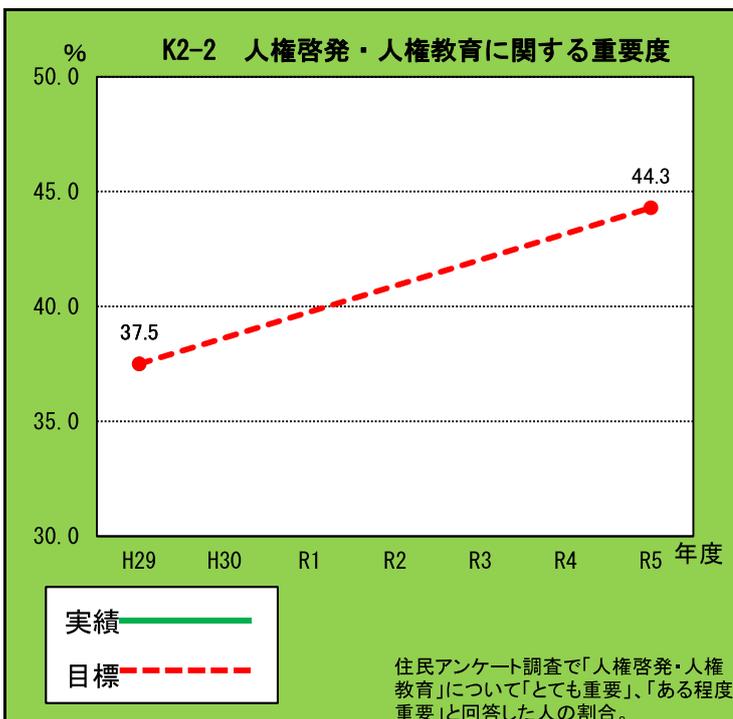
担当部署・指標管理責任者
教育総務部 生涯学習課 課長 藤本 忠司



KPI	K2-1 人権学習懇談会の参加者数					
	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	325	↓	125	-210.5%	420	500
進捗状況	H29年度 (2017)	-200 人	R2年度 (2020)	$\frac{2}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
	<p>コロナ禍により、R2年度の人権学習懇談会が中止となったことから、3年間合計が大幅に減少した。今後は、自治会や学校と連携し、多くの住民が積極的に参加できるよう、内容や形態の工夫・改善に努め、参加者増加を目指す。</p>					

目標	1 住民に開かれ自立するまちづくり
政策	(2) お互いを尊重するまちづくり
施策	(3) 人権

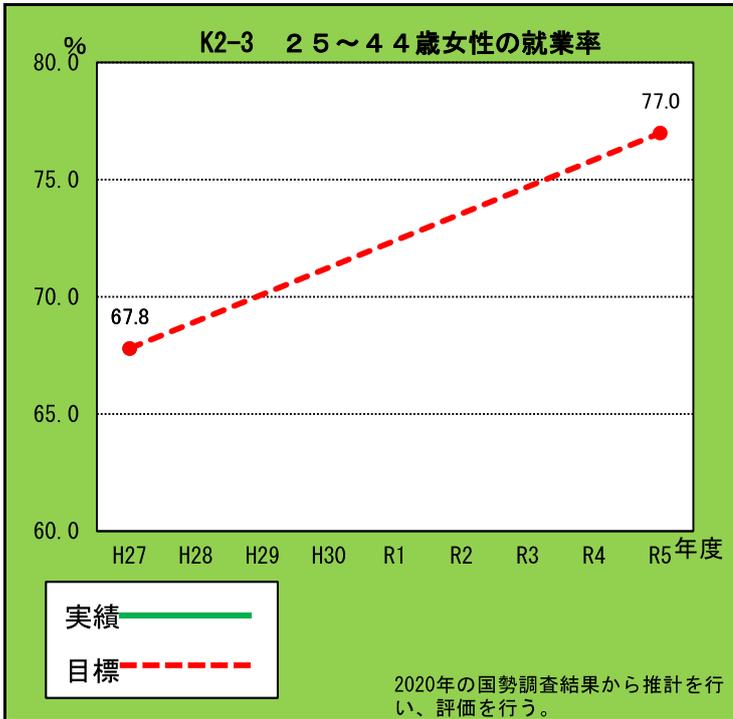
担当部署・指標管理責任者
教育総務部 生涯学習課 課長 藤本 忠司



KPI	K2-2 人権啓発・人権教育に関する重要度					
	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	37.5		—	—	44.3	50.0
進捗状況	H29年度 (2017)	— %	R2年度 (2020)	$\frac{2}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
	<p>コロナ禍により、R2年度は毎月11日に実施している駅前啓発活動や人権学習懇談会などを実施することが出来なかった。R3年度については、コロナ禍の状況を見ながら、啓発活動や広報などを通じて、人権の重要性について理解を深めてもらう機会を創る。</p>					

目標	1 住民に開かれ自立するまちづくり
政策	(2) お互いを尊重するまちづくり
施策	(4) 男女共同参画

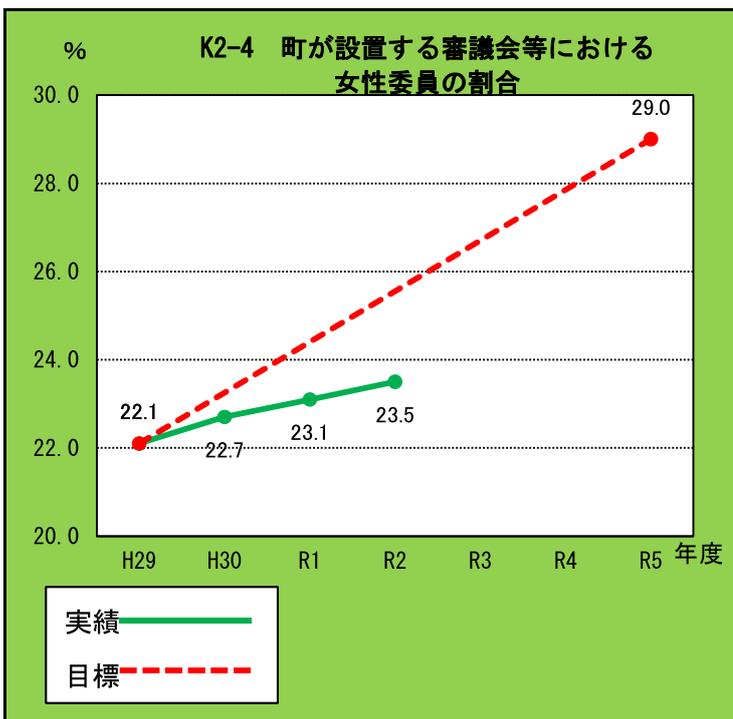
担当部署・指標管理責任者
地域整備部 参事 前田 日出高



KPI	K2-3 25～44歳女性の就業率					
	基準値	実績値	進捗率 (傾向)	目標値		
	67.8	—	—	77.0	80.0	
進捗状況	H29年度 (2017)	— %	R2年度 (2020)	$\frac{2}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
	<p>引き続き「まっち★ジョブ王寺～ハローワーク～」による「就職支援セミナー」や「就職面接会」「奈良県女性の再就職準備相談窓口」などの就業支援の取組を開催し、就業率向上を目指す。</p> <p>※就業率 (R2年国勢調査結果) はR4年2月公表予定</p>					

目標	1 住民に開かれ自立するまちづくり
政策	(2) お互いを尊重するまちづくり
施策	(4) 男女共同参画

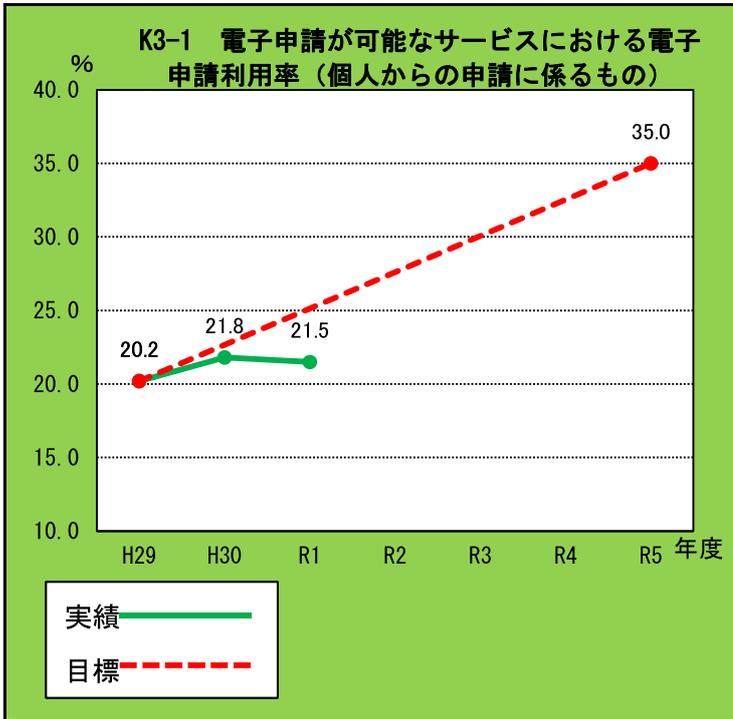
担当部署・指標管理責任者
地域整備部 参事 前田 日出高



KPI	K2-4 町が設置する審議会等における女性委員の割合					
	基準値	実績値	進捗率 (傾向)	目標値		
	22.1	↑ 23.5	20.3%	29.0	35.0	
進捗状況	H29年度 (2017)	1.4 %	R2年度 (2020)	$\frac{2}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
	<p>各課に働きかけを行い、審議会等の女性委員の割合は基準値から1.4ポイント増加した。事業計画等を策定する過程において、女性の参画が大事であることから、今後もさらに女性登用を積極的に推進していく。</p>					

目標	1 住民に開かれ自立するまちづくり
政策	(3) 健全で効率的な行財政運営
施策	(5) 行政サービスの提供

担当部署・指標管理責任者
総務部 総務課 課長 源 英享

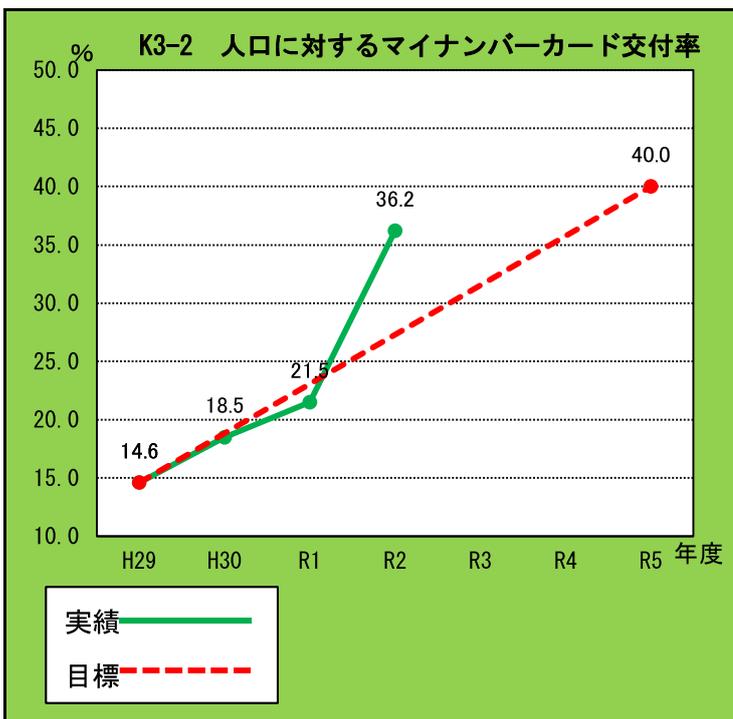


K3-1 電子申請が可能なサービスにおける電子申請利用率（個人からの申請に係るもの）

KPI	基準値	実績値	進捗率 (傾向)	目標値		
	20.2	↑	21.5	8.8%	35.0	50.0
進捗状況	H29年度 (2017)	1.3 %	R1年度 (2019)	1/5 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
	<p>R1年度からR2年度にかけて、施設予約の電子化率向上を目的にワーキンググループを7回開催。⇒R2年度に窓口タブレットを設置し、施設利用者への案内や操作説明を実施。ネット予約受付時間を夜23時59分まで延長。</p> <p>目標の35%に向けて更に電子化率を上げていくため、「情報弱者向けのスマホ教室」や「イベント参加申込を電子化するため、職員向けシステム操作研修」実施を検討している。</p> <p>※R2年度実績値は、R4年1月頃の見込み。 「地方公共団体の行政手続等に係るオンライン利用状況の調査」（総務省）</p>					

目標	1 住民に開かれ自立するまちづくり
政策	(3) 健全で効率的な行財政運営
施策	(5) 行政サービスの提供

担当部署・指標管理責任者
住民福祉部 住民課 課長 西本 貴至

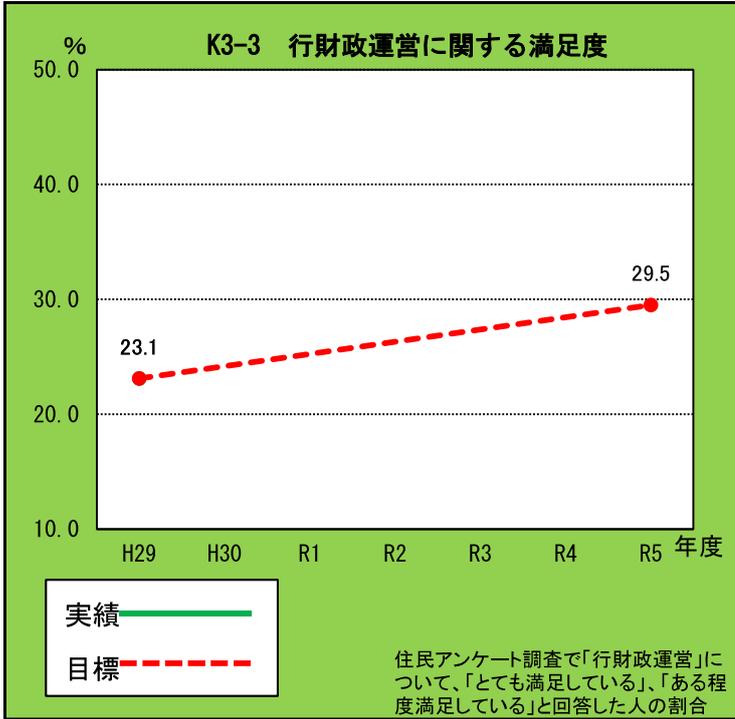


K3-2 人口に対するマイナンバーカード交付率

KPI	基準値	実績値	進捗率 (傾向)	目標値		
	14.6	↑	36.2	85.0%	40.0	66.0
進捗状況	H29年度 (2017)	21.6 %	R2年度 (2020)	2/5 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
	<p>R2年7月のマイナポイントの予約が始まった時期からマイナンバーカードの申請数が増加した。交付率の増加は国の施策によるマイナポイントの付与による普及促進や、王寺町でも窓口として、月2回の休日受付などを行った結果が現れたものと考えている。令和3年6月末の交付率は42.1%と既にR5年度の目標値は達成したが、国ではR4年度末にはマイナンバーカードがほぼ国民に行き渡ることを目指しており、今後もマイナンバーカードの新たな機能(健康保険証等)などの取得する利点を広報する。</p> <p>OR2年度交付件数(累計) : 3,536件(8,756件)</p>					

目標	1 住民に開かれ自立するまちづくり
政策	(3) 健全で効率的な行財政運営
施策	(6) 行政経営

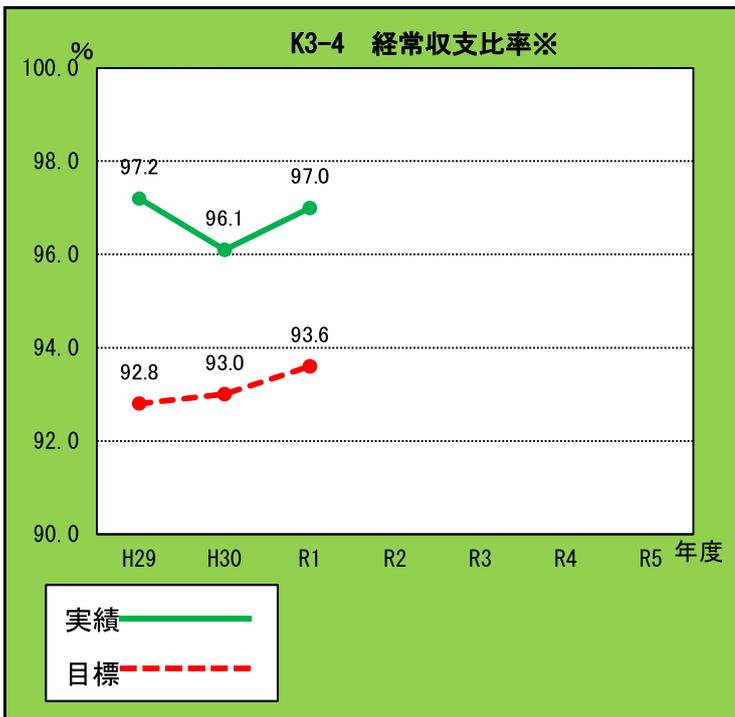
担当部署・指標管理責任者
総務部 政策推進課 課長 吉田 茂肇



K P I	K3-3 行財政運営に関する満足度					
	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	23.1		—	—	29.5	35.0
	H29年度 (2017)	— %	R2年度 (2020)	$\frac{2}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進 捗 状 況	<p>自主財源の確保では、ふるさと納税を推進してきた。H29年度の寄付額17,481千円からR2年度は54,707千円と213%の伸びとなった。引き続き、返礼品を拡充するなど増収を目指す。</p> <p>また、手数料、使用料のキャッシュレス化やコンビニ納税などICTを活用して住民サービスの向上を図る。</p>					

目標	1 住民に開かれ自立するまちづくり
政策	(3) 健全で効率的な行財政運営
施策	(6) 行政経営

担当部署・指標管理責任者
総務部 政策推進課 課長 吉田 茂肇

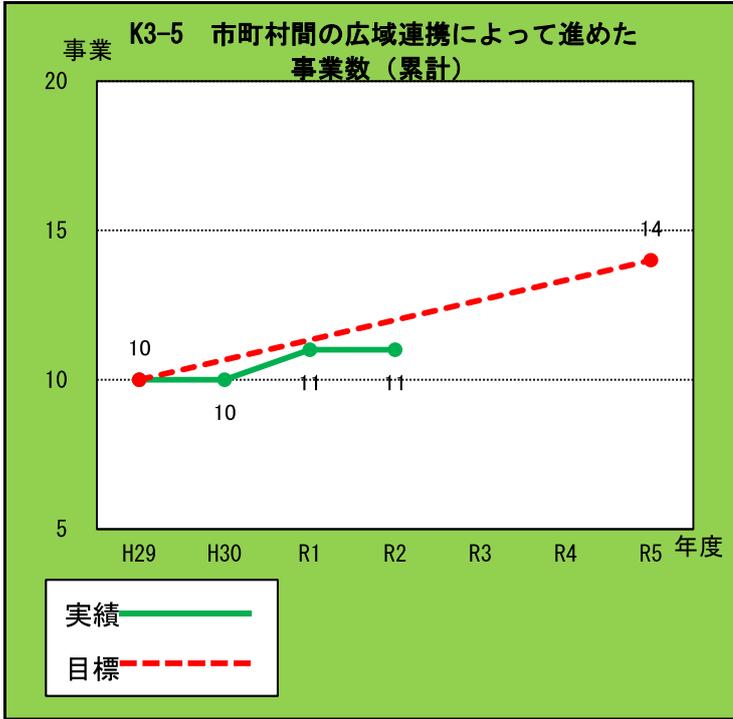


K P I	K3-4 経常収支比率※					
	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	97.2	→	97.0	0.2%	0.0	0.0
	H29年度 (2017)	-0.2 %	R1年度 (2019)	$\frac{1}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進 捗 状 況	<p>R2年度より会計年度任用職員制度がスタートしたことによる人件費や、高齢化に伴う社会保障関連費等がそれぞれ増加している。</p> <p>R3年度の予算編成にあたっては、需用費(消耗品費)において前年度予算額から10%削減したほか、引き続きスクラップ・アンド・ビルドによる事業の見直しや業務の効率化により、経常経費の削減を図る。</p>					

※は数値が低い方が良くなる指標です。

目標	1 住民に開かれ自立するまちづくり
政策	(3) 健全で効率的な行財政運営
施策	(7) 広域連携

担当部署・指標管理責任者
総務部 政策推進課 課長 吉田 茂肇



K P I	K3-5 市町村間の広域連携によって進めた事業数（累計）					
	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	10	↑	11	25.0%	14	18
進 捗 状 況	H29年度 (2017)	1 事業	R2年度 (2020)	$\frac{2}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
	<p>R1年度に大阪府熊取町と「災害連携に係る協定」を締結した。(同協定締結は4団体目) R3年4月には、聖徳太子ゆかりの大和郡山市、生駒郡の近隣6市町と2企業が連携して観光客誘致に取り組むため、「WEST NARA広域観光推進協議会」(地域DMO)が発足された。 今後も行政課題に応じた連携協力を他自治体と図り、R5年度の達成を目指す。</p>					

2 快適で暮らしやすいまちづくり

数値目標

2(1) 人口の社会増(転入者数－転出者数)

KPI

政策(4) 都市基盤の充実

K4-1 「王寺町立地適正化計画」において王寺駅周辺地区に立地誘導を図っている生活利便施設数

K4-2 外観調査等から特に問題となる可能性のある戸建て空き家の数

K4-3 町が実施する耐震改修補助利用件数(累計)

K4-4 管の直径250mm以上の基幹排水管路の耐震化率

K4-5 下水道水洗化率

政策(5) 交通ネットワークの整備

K5-1 都市計画道路の整備率

K5-2 生活道路の整備に関する満足度

K5-3 公共交通の整備に関する満足度

K5-4 関西国際空港からの1日あたり直通バスの本数

政策(6) 環境への配慮

K6-1 CCC活動参加団体数

K6-2 クリーンキャンペーン1回当たりの産業廃棄物発生量

K6-3 一般家庭における1人1日当たりのごみ排出量

K6-4 ごみのリサイクル率

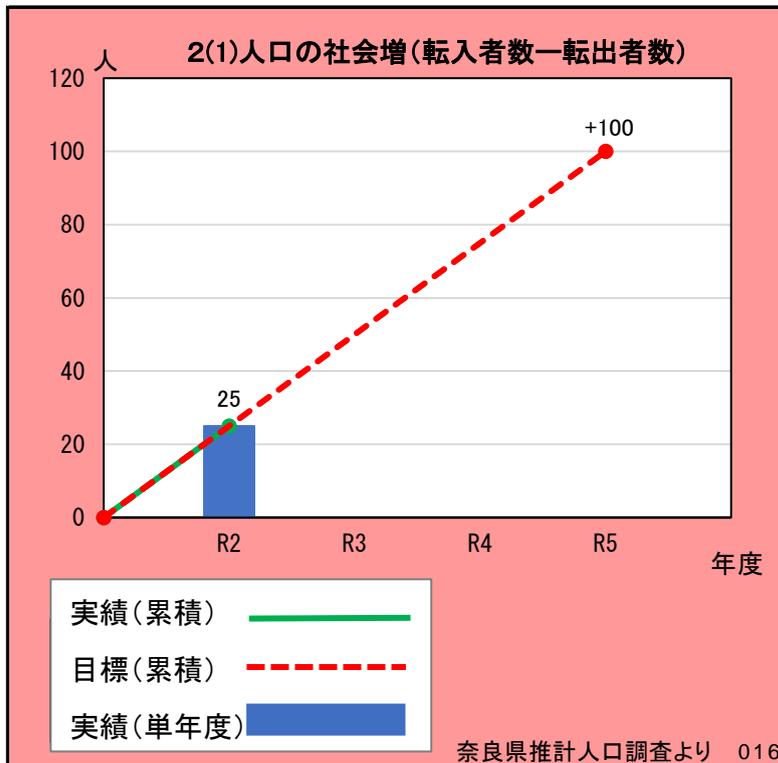
政策(7) 水と緑の保全と創出

K7-1 都市景観に関する満足度

K7-2 国道168号の無電柱化延長

基本目標	2 快適で暮らしやすいまちづくり
基本的方向	都市基盤の整備、環境や景観への配慮により、快適に暮らし続けられる町をつくる

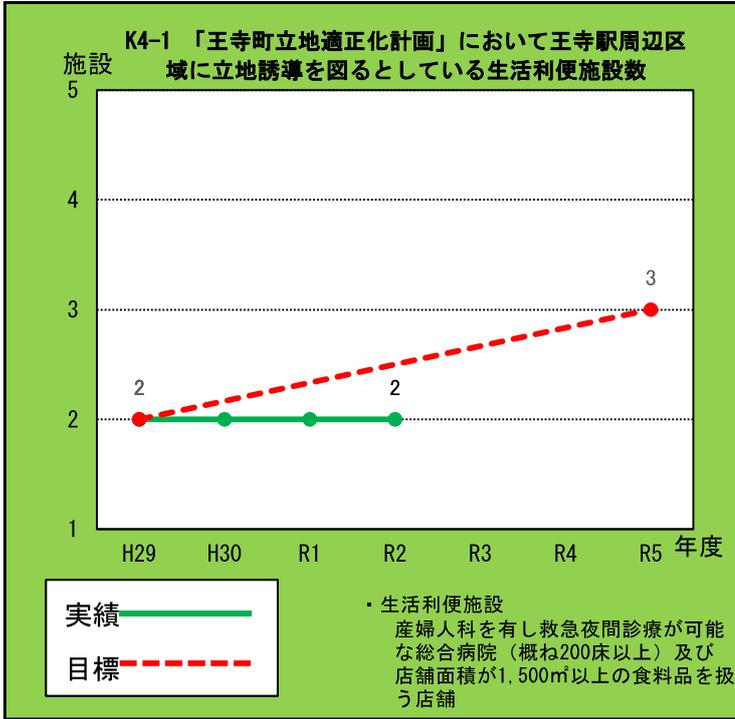
担当部署・指標管理責任者
王寺町理事 兼 地域整備部長 森田 功



数値目標	2(1)人口の社会増(転入者数－転出者数)				
	基準値		実績値	進捗率(傾向)	目標値
	0.0	↑	25	25.0%	100
進捗状況	H30年度(2018)	25人	R2年度(2020)	$\frac{1}{4}$ 年目	R5年度(2023)
	<p>都市基盤の整備については、王寺駅周辺への医療・福祉、商業、事業所(オフィス)等の都市機能の集積及び生活サービス機能の充実を図るため、有識者会議等で、将来のまちづくりについて協議を重ねている。また、国道168号の4車線化(無電柱化)など公共インフラの整備を進めている。</p> <p>環境への配慮については、県内において王寺町のごみ排出量が多いことから、ごみの減量化や再資源化を推進していく。</p> <p>誰もが快適で暮らし続けられる町の実現に向けて、今後も都市基盤の整備、環境や景観への配慮に努めていく。</p>				

目標	2 快適で暮らしやすいまちづくり
政策	(4) 都市基盤の充実
施策	(8) 土地利用

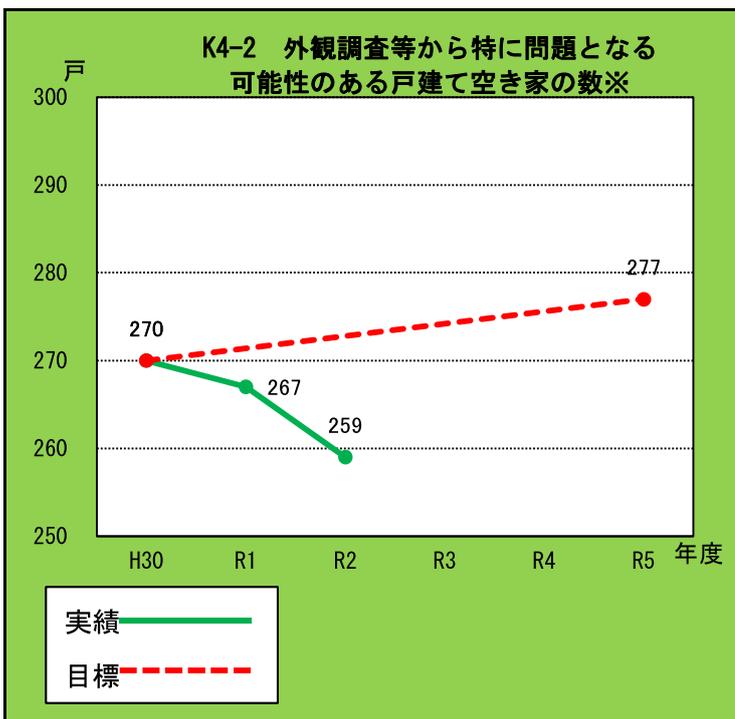
担当部署・指標管理責任者	
地域整備部 課長	まちづくり推進課 植村 哲史



K4-1 「王寺町立地適正化計画」において王寺駅周辺区域に立地誘導を図るとしている生活利便施設数						
K P I	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	2	→	2	0.0%	3	4
	H29年度 (2017)	0 施設	R2年度 (2020)	$\frac{2}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進 捗 状 況	<ul style="list-style-type: none"> R2年11月より、有識者等で構成する王寺駅周辺再整備推進会議を開催している。（計3回） R3年3月より、地元住民との協議の場として、久東地区分科会を開催している。 県、交通事業者とは随時協議を実施している。 					
	【スケジュール】 R3年度 <ul style="list-style-type: none"> 王寺駅周辺地区まちづくり基本計画（駅北側）策定予定 R4年度 <ul style="list-style-type: none"> 王寺駅周辺地区まちづくり基本計画策定予定 					

目標	2 快適で暮らしやすいまちづくり
政策	(4) 都市基盤の充実
施策	(9) 住宅環境

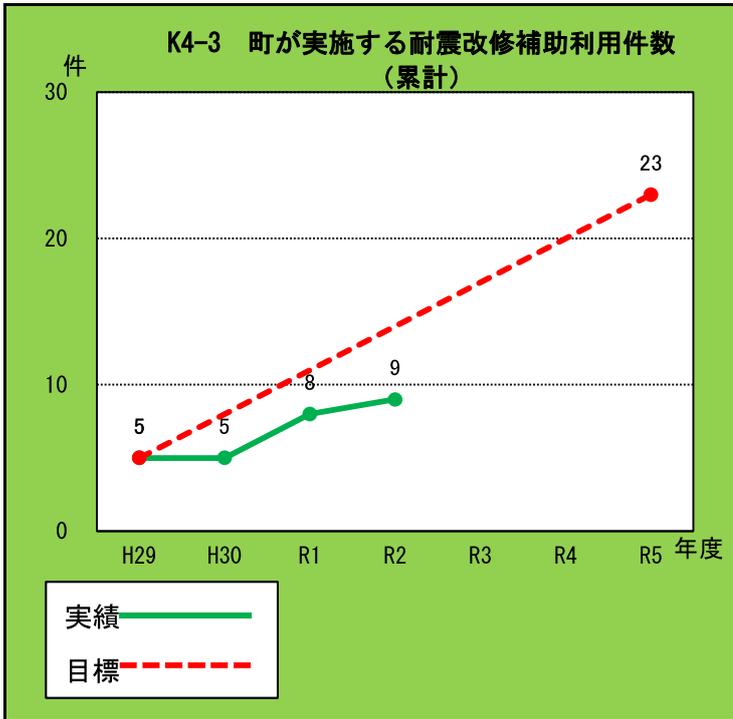
担当部署・指標管理責任者	
地域整備部 課長	まちづくり推進課 植村 哲史



K4-2 外観調査等から特に問題となる可能性のある戸建て空き家の数※						
K P I	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	270	↗	259	106.9%	277	338
	H29年度 (2017)	-11 戸	R2年度 (2020)	$\frac{2}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進 捗 状 況	管理不全空き家の所有者等に対し、「空家等対策の推進に関する特別措置法」第12条に基づく「助言及び情報提供」により改善を促しており、概ね半数の所有者等に改善措置を講じていただいている。また、固定資産税の納税通知書にチラシを同封し、老朽空き家除却補助金を活用した空き家の除却、全国版空き家・空き地バンクへの物件掲載による利活用を促進している。 R3年度の空家等対策計画の改定に合わせ、新たな補助メニューの創設、既存補助制度の拡充等を実施し、目標の達成を目指す。					
	※は数値が低い方が良くなる指標です。					

目標	2 快適で暮らしやすいまちづくり
政策	(4) 都市基盤の充実
施策	(9) 住宅環境

担当部署・指標管理責任者	
地域整備部 課長	まちづくり推進課 植村 哲史

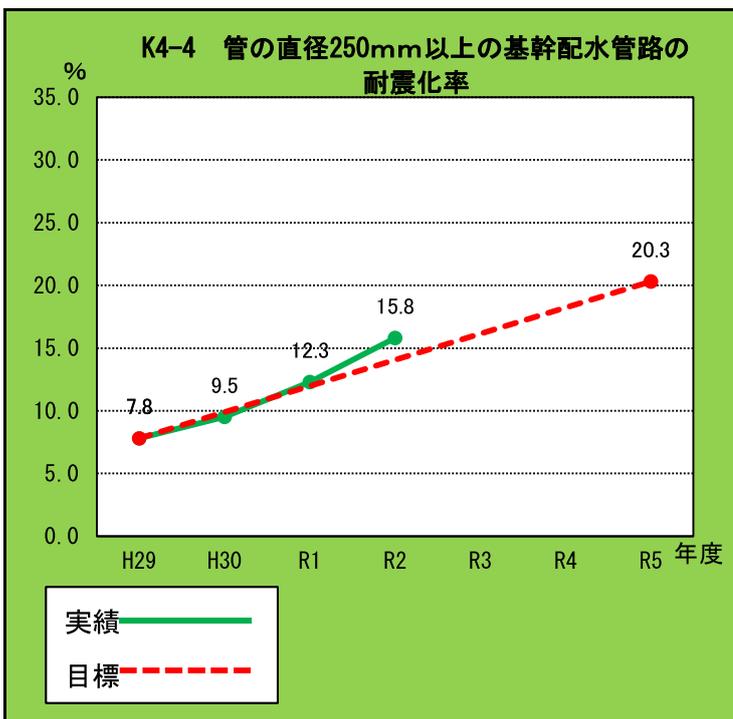


K4-3 町が実施する耐震改修補助利用件数 (累計)

KPI	基準値	実績値	進捗率 (傾向)	目標値		
	5	↑	9	22.2%	23	38
進捗状況	H29年度 (2017)	4 件	R2年度 (2020)	$\frac{2}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
	固定資産税の納税通知書に耐震改修等の補助制度に関するチラシを同封し、制度を周知している。また、毎年、耐震フォーラムを開催し、町民の耐震化に対する意識の醸成を図っている。 R3年度の耐震改修促進計画の改定に合わせ、耐震改修を実施するハードルが下がるよう、所有者の費用負担軽減のための制度拡充やさらなる耐震化促進のための啓発を行い、目標の達成を目指す。					

目標	2 快適で暮らしやすいまちづくり
政策	(4) 都市基盤の充実
施策	(10) 上下水道

担当部署・指標管理責任者	
水道部 課長	上下水道課 山中 法也

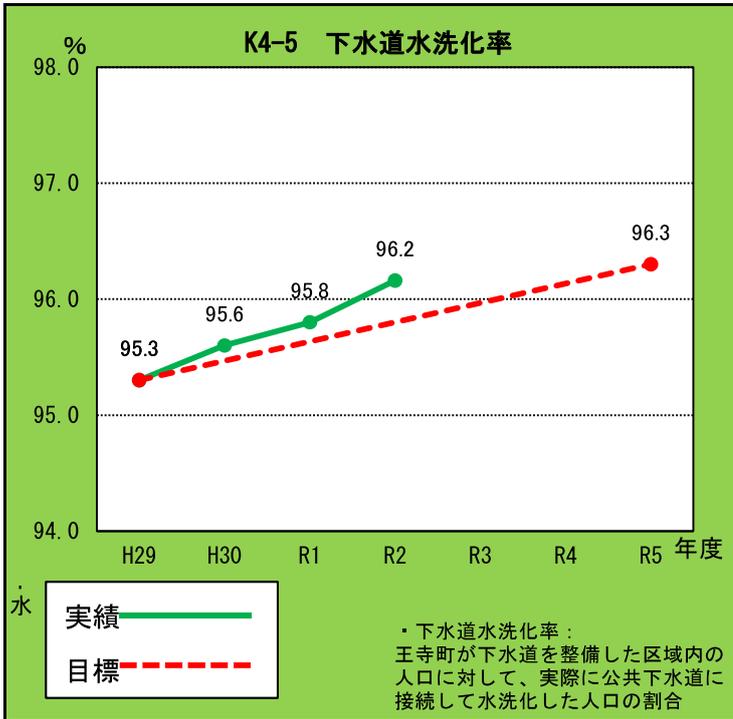


K4-4 管の直径250mm以上の基幹配水管路の耐震化率

KPI	基準値	実績値	進捗率 (傾向)	目標値		
	7.8	↑	15.8	64.0%	20.3	30.8
進捗状況	H29年度 (2017)	8.0 %	R2年度 (2020)	$\frac{2}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
	県内水道事業の統合を前に、留保資金を活用しながら水道配水管の耐用年数である40年を経過している老朽管のうち、管径250mm以上の基幹管路を中心に更新ペースを上げて耐震管への布設替えを実施している。 ○更新実績 (管径250mm以上) H29年度 工事延長 L=170m H30年度 工事延長 L=260m R1年度 工事延長 L=410m R2年度 工事延長 L=510m ※管径250mm以上総延長 L=14,643m					

目標	2 快適で暮らしやすいまちづくり
政策	(4) 都市基盤の充実
施策	(10) 上下水道

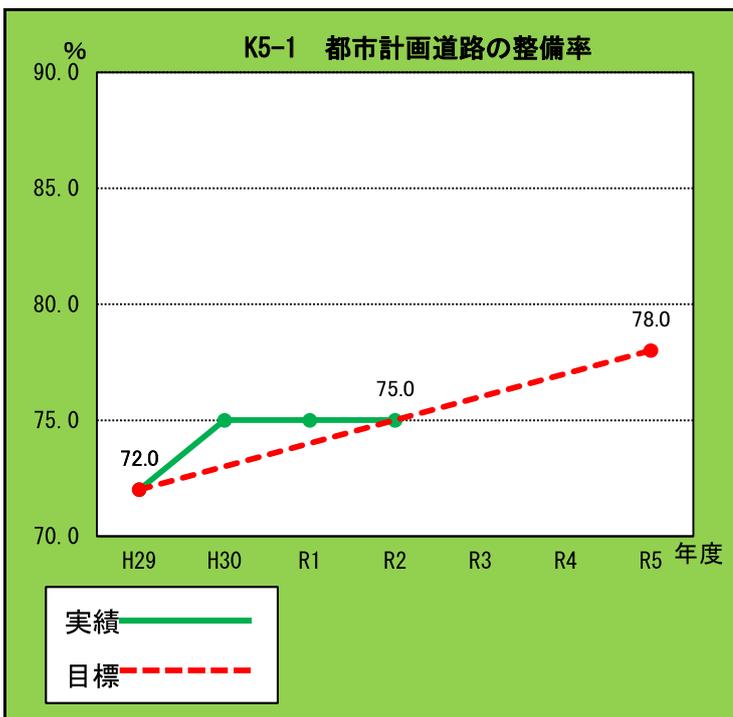
担当部署・指標管理責任者
水道部 上下水道課 課長 山中 法也



KPI	K4-5 下水道水洗化率					
	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	95.3	↑	96.2	86.0%	96.3	97.1
	H29年度 (2017)	0.9 %	R2年度 (2020)	$\frac{2}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進捗状況	<p>町公式サイトを通じた水洗化に関する啓発のほか、公共下水道への未接続者に対する個別訪問を継続的に実施しており、R2年度末時点での下水道水洗化率は96.2%となった。</p> <p>今後も公共下水道への接続啓発を行い、R5年度の目標である96.3%、R10年度の目標である97.1%の早期達成を目指す。</p>					

目標	2 快適で暮らしやすいまちづくり
政策	(5) 交通ネットワークの整備
施策	(11) 道路

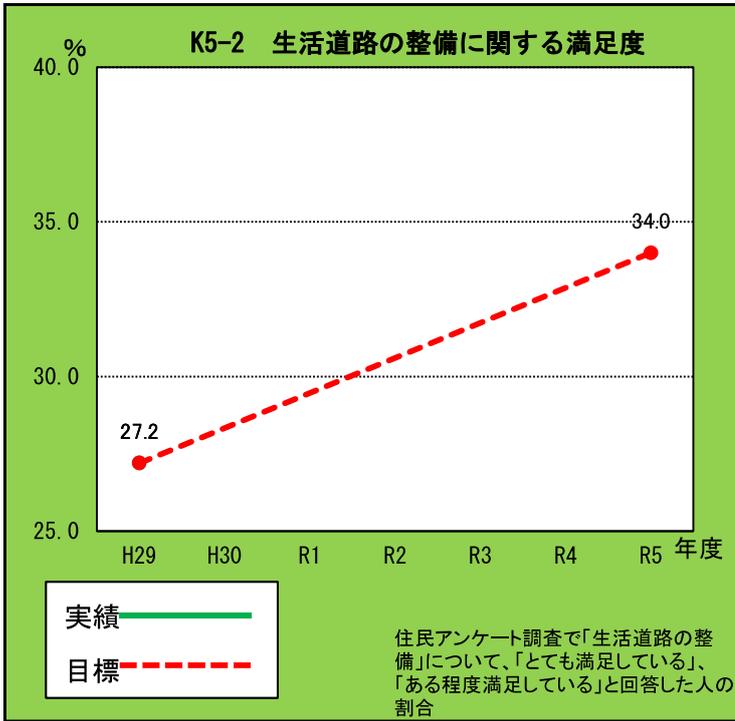
担当部署・指標管理責任者
地域整備部 都市計画課 課長 西村 幸晃



KPI	K5-1 都市計画道路の整備率					
	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	72.0	↑	75.0	50.0%	78.0	82.0
	H29年度 (2017)	3.0 %	R2年度 (2020)	$\frac{2}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進捗状況	<p>● 国道168号の道路改良整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ R1年度 畠田4丁目交差点に接する旧診療所及び旧ガソリンスタンドの建物解体撤去工事完了。 ・ R2～R3年度 通学路の安全性確保のため、畠田4丁目交差点付近の歩道工事に着手。 <p>今後は王寺動物病院付近から畠田4丁目交差点付近までの約210mの区間の道路拡幅及び電線共同溝工事を実施。</p>					

目標	2 快適で暮らしやすいまちづくり
政策	(5) 交通ネットワークの整備
施策	(11) 道路

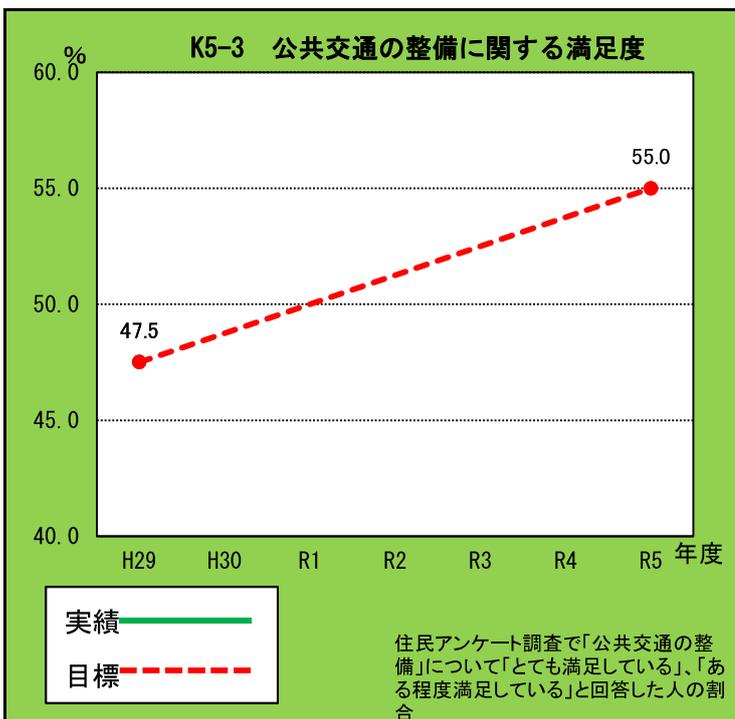
担当部署・指標管理責任者
地域整備部 都市計画課 課長 西村 幸晃



KPI	K5-2 生活道路の整備に関する満足度				
	基準値	実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	27.2	—	—	34.0	40.0
	H29年度 (2017)	— %	R2年度 (2020) $\frac{2}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ● 畠田駅前線整備事業 <ul style="list-style-type: none"> R1年度：用地買収（1件） 不動産鑑定 建物・営業補償調査 詳細設計業務発注 R2年度：用地買収（13件） ※用地取得率 30% R3年度：大型店舗2棟の建物補償調査 会社の先行取得による用地買収 				

目標	2 快適で暮らしやすいまちづくり
政策	(5) 交通ネットワークの整備
施策	(12) 公共交通

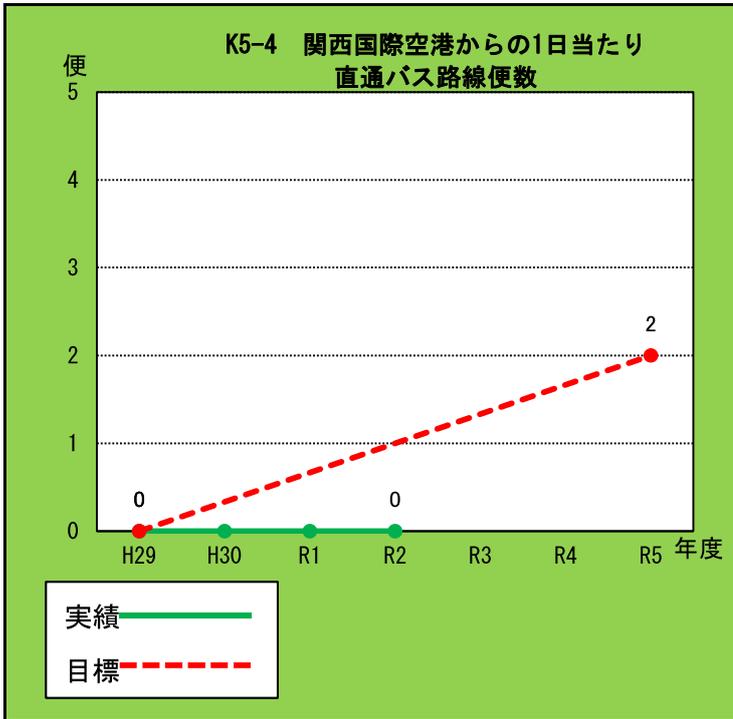
担当部署・指標管理責任者
地域整備部 まちづくり推進課 課長 植村 哲史



KPI	K5-3 公共交通の整備に関する満足度				
	基準値	実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	47.5	—	—	55.0	60.0
	H29年度 (2017)	— %	R2年度 (2020) $\frac{2}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進捗状況	<p>R3年4月には、国道168号沿い北向きの白瓜及び王寺本町四丁目バス停に、待合環境の向上のため、バス停上屋の整備を行った。</p> <p>今後は、国道168号の拡幅に伴う畠田駅前の整備と並行して、畠田駅前へのタクシーや路線バスの乗り入れについて、実現できるよう交通事業者働きかけていく。</p>				

目標	2 快適で暮らしやすいまちづくり
政策	(5) 交通ネットワークの整備
施策	(12) 公共交通

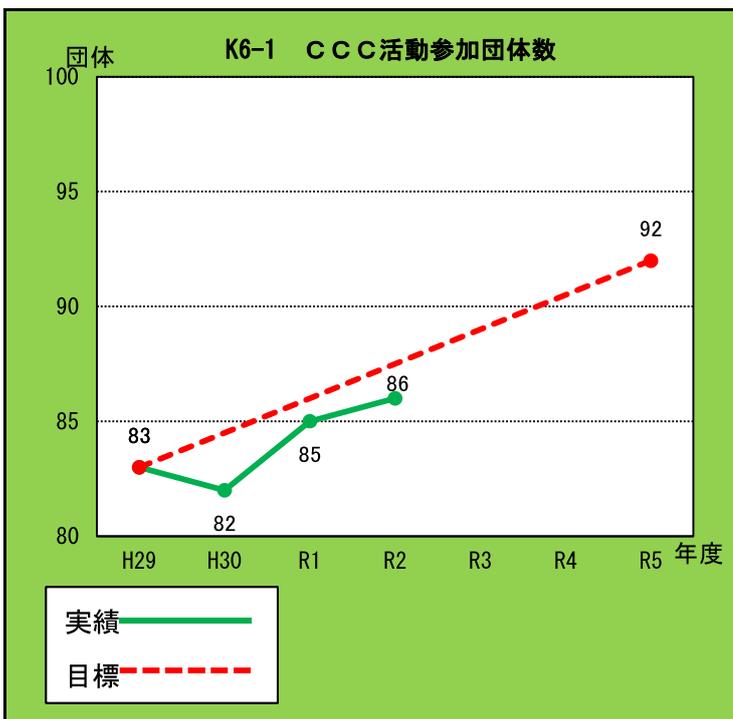
担当部署・指標管理責任者	
地域整備部 課長	まちづくり推進課 植村 哲史



K P I	K5-4 関西国際空港からの1日当たり 直通バス路線便数					
	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	0	→	0	0.0%	2	5
進 捗 状 況	H29年度 (2017)	0 便	R2年度 (2020)	$\frac{2}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
	<p>バス事業者の賛同が得られない。</p> <p>[バス事業者の意見] ・定時制の確保について、鉄道の方が優れているため、利用者が見込めない。</p>					

目標	2 快適で暮らしやすいまちづくり
政策	(6) 環境への配慮
施策	(13) 環境保全

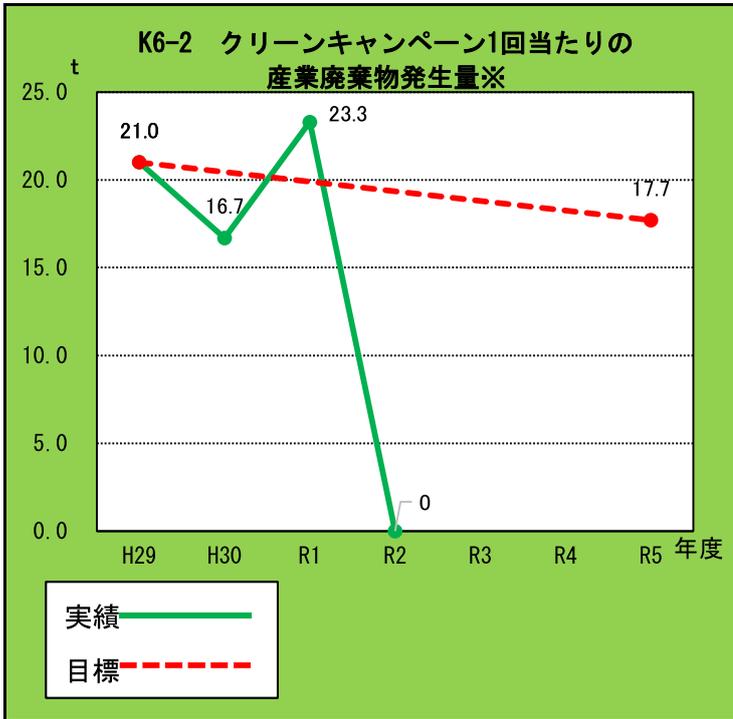
担当部署・指標管理責任者	
住民福祉部 課長	住民課 西本 貴至



K P I	K6-1 CCC活動参加団体数					
	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	83	↑	86	33.3%	92	100
進 捗 状 況	H29年度 (2017)	3 団体	R2年度 (2020)	$\frac{2}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
	<p>コロナ禍の影響で、CCC活動の新規登録を呼びかけられなかったため、目標値を下回った結果となっている。新型コロナウイルス感染症の収束の兆しが見えてきた場合には、目標が達成できるよう、CCC活動の目的や補助制度等の周知を行う。</p> <p>OR2年度CCC活動 ・登録団体数 86団体</p>					

目標	2 快適で暮らしやすいまちづくり
政策	(6) 環境への配慮
施策	(13) 環境保全

担当部署・指標管理責任者
住民福祉部 住民課 課長 西本 貴至



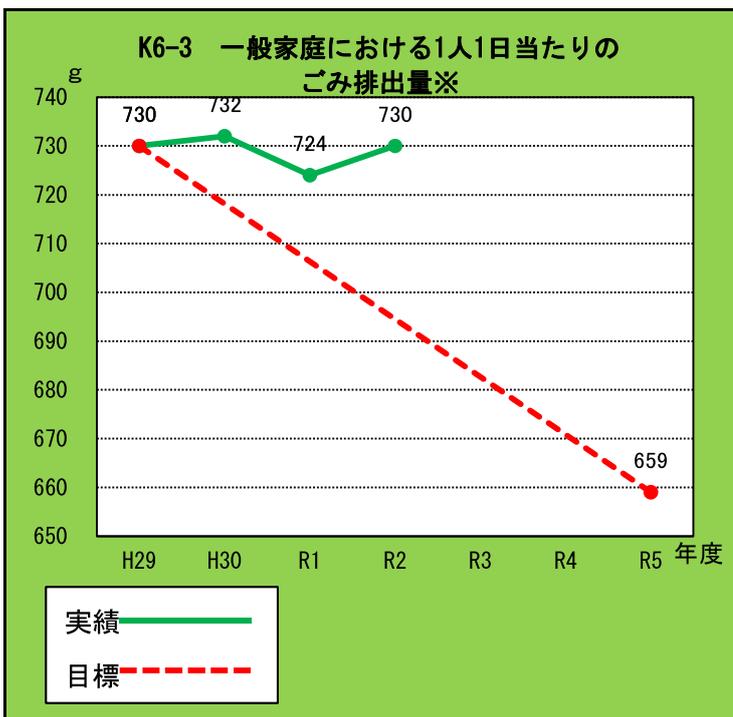
K6-2 クリーンキャンペーン1回当たりの産業廃棄物発生量※

KPI	基準値	実績値	進捗率 (傾向)	目標値		
	21.0	23.3	-69.7%	17.7	15.0	
進捗状況	H29年度 (2017)	2.3 t	R1年度 (2020)	1/5 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
	<p>コロナ禍のため、R2年度はクリーンキャンペーンが開催されなかったことにより、産業廃棄物の発生量は0であるが、不法投棄がなくなったわけではなく、次回開催時の産業廃棄物発生量を注視する必要がある。不法投棄やごみのポイ捨てが目立つ場所には、看板・ポスターの設置や定期的な見回りを実施する。</p>					

※は数値が低い方が良くなる指標です。

目標	2 快適で暮らしやすいまちづくり
政策	(6) 環境への配慮
施策	(14) 循環型社会

担当部署・指標管理責任者
住民福祉部 住民課 課長 西本 貴至



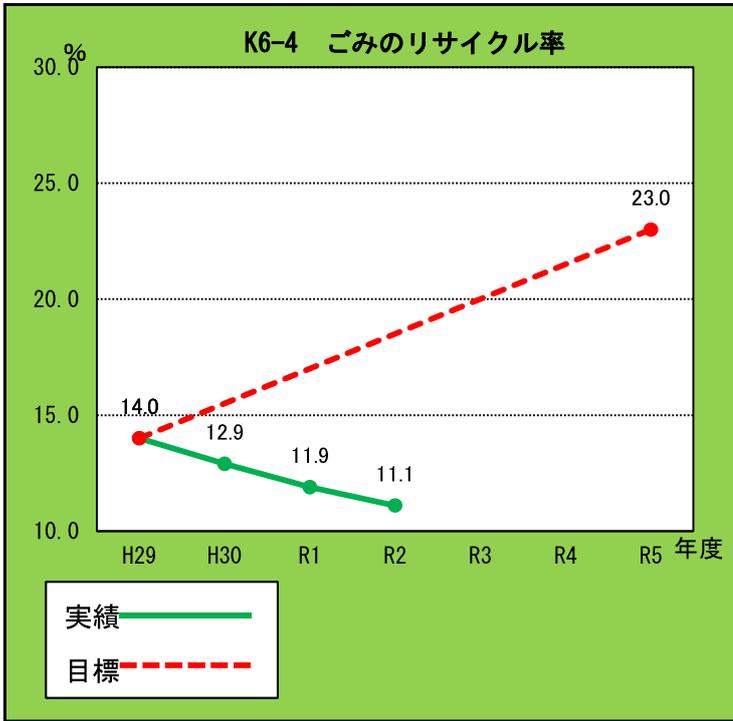
K6-3 一般家庭における1人1日当たりのごみ排出量※

KPI	基準値	実績値	進捗率 (傾向)	目標値		
	730	730	0.0%	659	611	
進捗状況	H29年度 (2017)	0 g	R2年度 (2020)	2/5 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
	<p>R2年度の一般家庭における1人1日当たりのごみの排出量は730gと前年度より増加した。原因としては、新型コロナウイルス感染症の影響により、家庭で過ごす機会が増えたことなどが考えられる。ごみの分別の徹底、廃プラスチックの分別収集の導入により、一般家庭における1人1日当たりのごみ排出量マイナス100gを目指す。</p> <p>OR2年度家庭系ごみ ・総量 6,437,726kg/年(対前年度+0.6%)</p>					

※は数値が低い方が良くなる指標です。

目標	2 快適で暮らしやすいまちづくり
政策	(6) 環境への配慮
施策	(14) 循環型社会

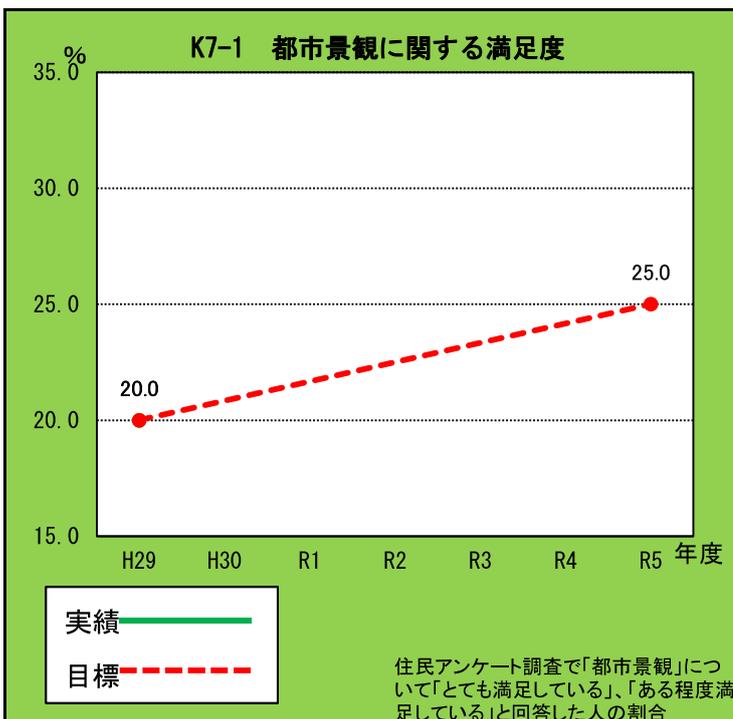
担当部署・指標管理責任者
住民福祉部 住民課 課長 西本 貴至



KPI	K6-4 ごみのリサイクル率					
	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	14.0	↓	11.1	-32.2%	23.0	30.0
	H29年度 (2017)	-2.9 %	R2年度 (2020)	$\frac{2}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進捗状況	<p>R2年度のリサイクル率は11.1%と前年度より減少した。原因としては、R1年度から小型家電の回収品目が減少（主にデジタル家電の収集に限定）したことに伴い資源ごみの総量が減少したことが考えられる。今後は、広報紙等を用いてリサイクルの啓発を行うとともに、プラスチックごみの分別収集などのリサイクル率向上に向けた取組を実施することで、目標達成を目指す。</p> <p>○R2年度リサイクル率</p> <ul style="list-style-type: none"> 資源ごみ 967,496kg (対前年度▲7.1%) 資源化率 11.1% (対前年度▲0.8%) 					

目標	2 快適で暮らしやすいまちづくり
政策	(7) 水と緑の保全と創出
施策	(15) 都市景観

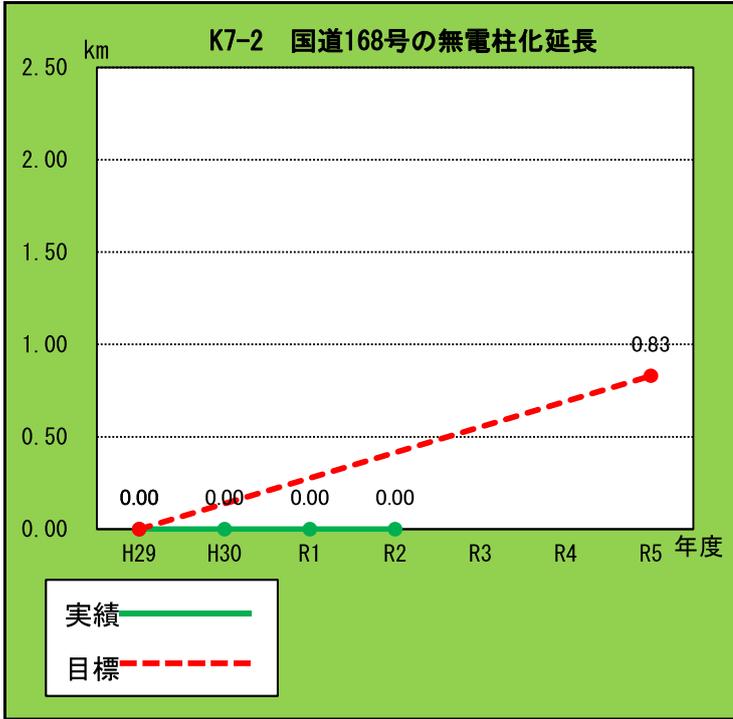
担当部署・指標管理責任者
地域整備部 都市計画課 課長 西村 幸晃



KPI	K7-1 都市景観に関する満足度					
	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	20.0		—	—	25.0	30.0
	H29年度 (2017)	— %	R2年度 (2020)	$\frac{2}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進捗状況	<p>●景観条例の制定 近畿地方都市美協議会(※)への研修会に引き続き参加するとともに、R3年度からは景観行政先進地の視察を行う。</p> <p>※近畿地方都市美協議会… 近畿2府5県(京都府、大阪府、福井県、滋賀県、兵庫県、奈良県、和歌山県)における市町村が相互に交流を深め、個性豊かな魅力ある都市景観の創造を図るため設けられた団体。H3年に設立。</p>					

目標	2 快適で暮らしやすいまちづくり
政策	(7)水と緑の保全と創出
施策	(15)都市景観

担当部署・指標管理責任者
地域整備部 都市計画課 課長 西村 幸晃



K7-2 国道168号の無電柱化延長						
K P I	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	0.0	↑	0.00	0.0%	0.83	2.29
	H29年度 (2017)	0.00 km	R2年度 (2020)	$\frac{2}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進 捗 状 況	●国道168号の道路改良整備					
	<ul style="list-style-type: none"> ・R1年度 畠田4丁目交差点に接する旧診療所及び旧ガソリンスタンドの建物解体撤去工事完了。 ・R2～3年度 通学路の安全性確保のため、畠田4丁目交差点付近の歩道工事に着手。 					
	<p>今後は、王寺動物病院付近から畠田4丁目交差点付近までの約210mの区間の道路拡幅及び電線共同溝工事を実施。</p>					

3 安全で安心して暮らせるまちづくり

数値目標

- 3(1) 防災訓練を実施している自主防災組織の数
- 3(2) 防災士資格者数

KPI

政策(8) 地域防災の充実

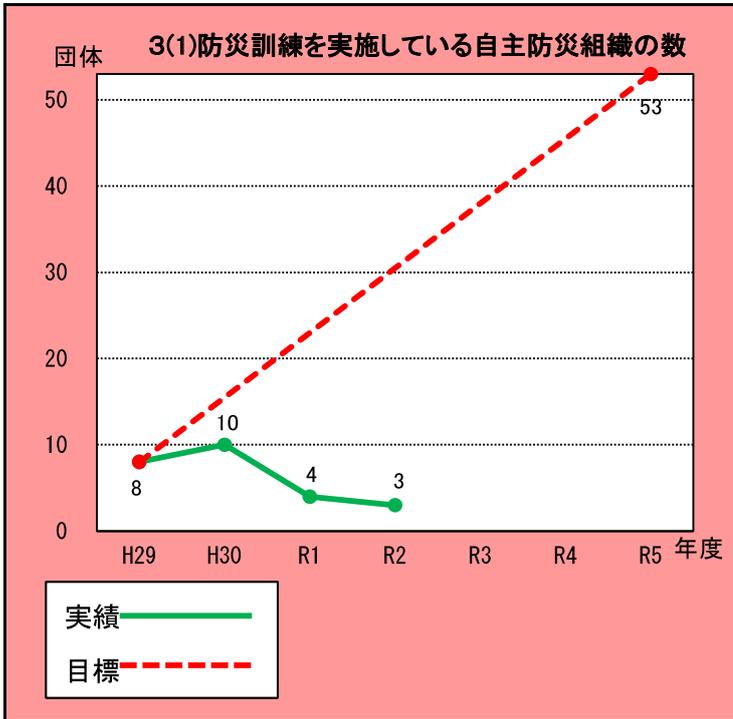
- K8-1 「王寺町安全・安心メール」及び「LINE公式アカウント」登録者数
- K8-2 「個別計画」を作成した団体数(累計)
- K8-3 王寺町消防団の定員(130人)に対する充足率
- K8-4 救命講習会の年間受講者数

政策(9) 日常生活の安全確保

- K9-1 刑法犯年間認知件数(延べ)
- K9-2 町内で発生した交通事故のうち高齢者が関係した事故の割合

基本目標	3 安全で安心して暮らせるまちづくり
基本的方向	住民が安心して暮らし続けられる安全な町をつくる

担当部署・指標管理責任者
危機管理室 理事 植野 善信

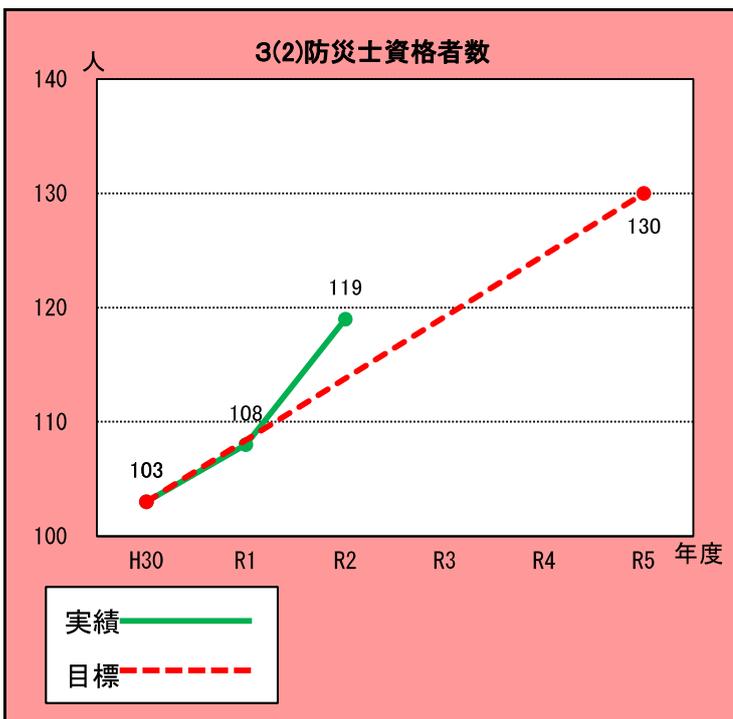


3(1)防災訓練を実施している自主防災組織の数

数値目標	基準値	実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	8	3	-11.1%	53	53
進捗状況	H29年度 (2017)	-5 団体	R2年度 (2020) $\frac{2}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
	<p>防災訓練については、コロナ禍で開催を控えていることから、回数が減っているが、今後、コロナ禍の状況を注視しながら、他の関係機関とも連携して、自主防災組織の活動の活性化と併せて訓練開催に向けた啓発を行なっていく。</p>				

基本目標	3 安全で安心して暮らせるまちづくり
基本的方向	住民が安心して暮らし続けられる安全な町をつくる

担当部署・指標管理責任者
危機管理室 理事 植野 善信

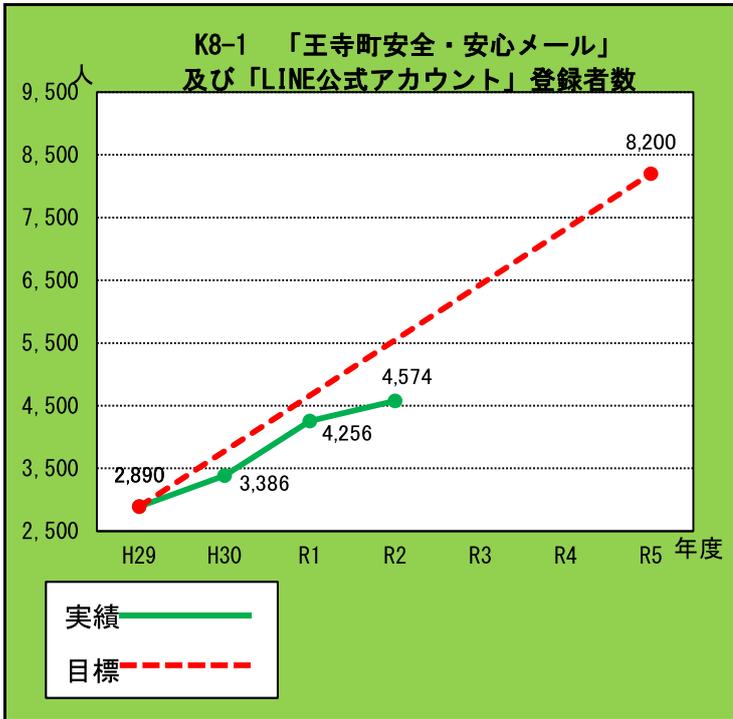


3(2)防災士資格者数

数値目標	基準値	実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	103	119	59.3%	130	150
進捗状況	H30年度 (2018)	16 人	R2年度 (2020) $\frac{1}{4}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
	<p>R2年2月に「王寺町防災士ネットワーク」を設立。当初は新型コロナの影響で活動できなかったが、8月以降5回の役員会と研修会を開催。 今後、これらの活動を成熟させることで、地域において活動の見える化を進めるとともに広報紙による防災士養成講座の受講啓発等を通じて、防災士及び王寺町防災士ネットワーク会員の増員を目指す。 また、R2年度からR4年度までの3カ年間、防災士資格を持った者がいない自主防災組織に対して、防災士の資格取得を促進させるため、防災士資格取得に要した経費（1名分）に限り、通常取得経費の1/3のところ2/3を補助している。</p>				

目標	3 安全で安心して暮らせるまちづくり
政策	(8) 地域防災の充実
施策	(16) 防災体制

担当部署・指標管理責任者
総務部 危機管理室 課長 川中 孝茂

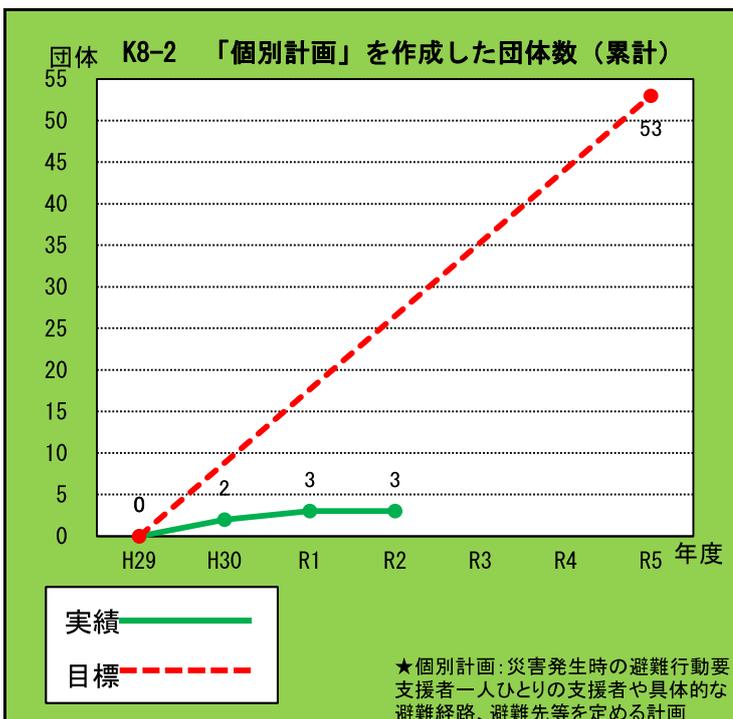


K8-1 「王寺町安全・安心メール」及び「LINE公式アカウント」登録者数

KPI	基準値	実績値	進捗率 (傾向)	目標値		
	2,890	↑	4,574	31.7%	8,200	10,000
進捗状況	H29年度 (2017)	1,684 人	R2年度 (2020)	$\frac{2}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
	<p>防災訓練や町民体育大会等イベント開催時だけでなく、防災ハザードマップや避難誘導標識、広報紙等で登録の呼びかけを行い、登録者数の増加に繋げることができた。今後も窓口に来庁される方等への呼びかけを行い、更なる登録者の増加を目指す。</p> <p>OR3年6月時点 安全安心メール 登録者数 4,818人 LINE 登録者数 7,322人 合計 12,140人 ※LINE登録者数はR3年6月から反映</p>					

目標	3 安全で安心して暮らせるまちづくり
政策	(8) 地域防災の充実
施策	(17) 避難行動支援

担当部署・指標管理責任者
総務部 危機管理室 課長 川中 孝茂

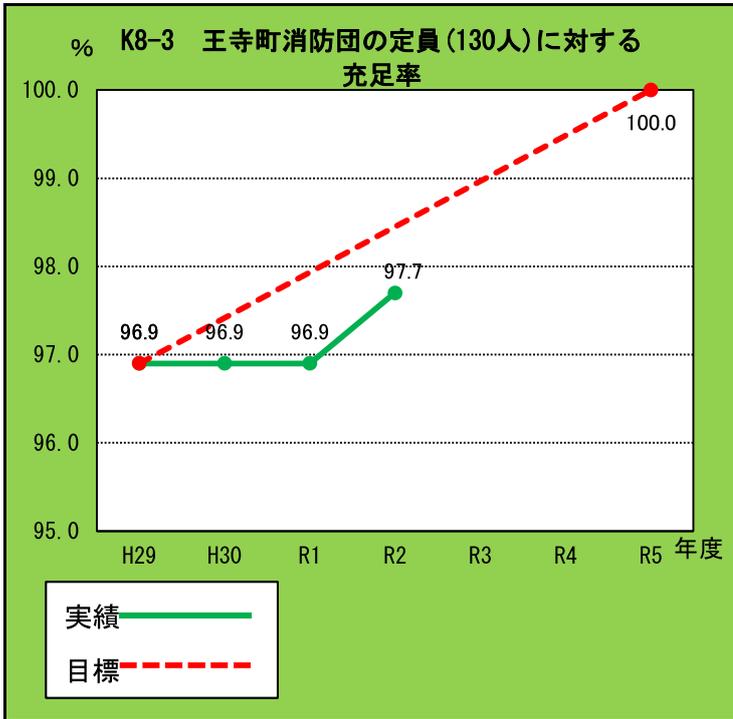


K8-2 「個別計画」を作成した団体数（累計）

KPI	基準値	実績値	進捗率 (傾向)	目標値		
	0	↑	3	5.7%	53	53
進捗状況	H29年度 (2017)	3 団体	R2年度 (2020)	$\frac{2}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
	<p>個別計画の作成は、要支援者本人の同意が必要のうえ、個人情報の取扱いの困難さや既に独自の名簿で運用しているという理由から、平常時の名簿提供を希望する自治会数が伸びていないのが現状である。その中で、R3年度より災害時ケアプラン作成推進事業として、自主防災組織を中心に担当ケアマネージャーも交えた計画の作成を開始し、評価及び見直しを行ったうえで、その成果についてを広報することで、他の自治会や自主防災組織への普及啓発につなげ、個別(支援)計画策定件数の上昇を目指す。</p>					

目標	3 安全で安心して暮らせるまちづくり
政策	(8) 地域防災の充実
施策	(18) 消防・救急体制

担当部署・指標管理責任者
総務部 危機管理室 課長 川中 孝茂

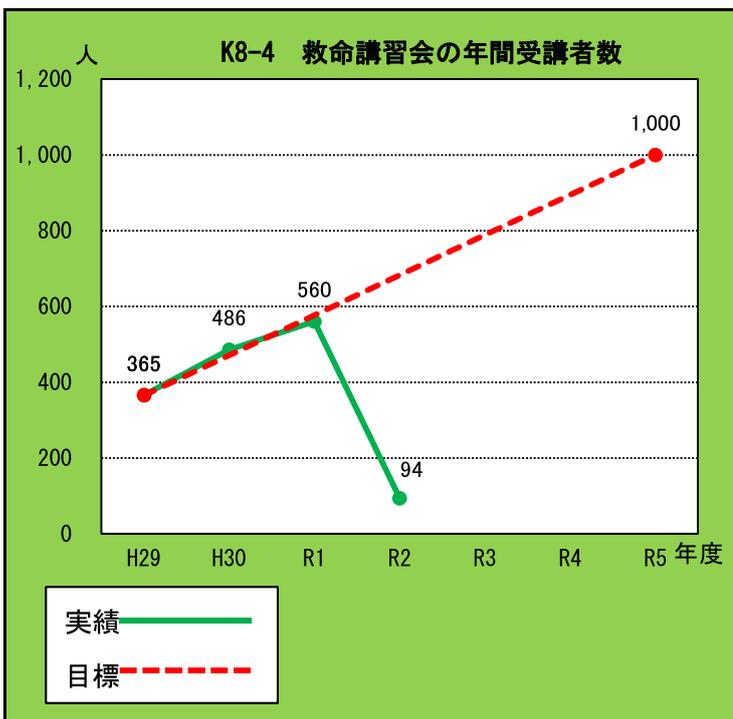


K8-3 王寺町消防団の定員(130人)に対する充足率

KPI	基準値	実績値	進捗率 (傾向)	目標値		
	96.9	↑	97.7	25.8%	100.0	100.0
進捗状況	H29年度 (2017)	0.8 %	R2年度 (2020)	$\frac{2}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
	<p>消防団員による呼びかけにより、R2年4月に女性消防団に団員2名が入団し、女性消防団員が定員数の10名を満たすことができた。今後も消防団員の確保に向けて、自治会、商工会、町内企業等に対し、引き続き協力を依頼していく。</p> <p>○消防団員の団員数</p> <ul style="list-style-type: none"> R2年4月 127人 6月 128人 9月 129人 R3年4月 130人 					

目標	3 安全で安心して暮らせるまちづくり
政策	(8) 地域防災の充実
施策	(18) 消防・救急体制

担当部署・指標管理責任者
総務部 危機管理室 課長 川中 孝茂

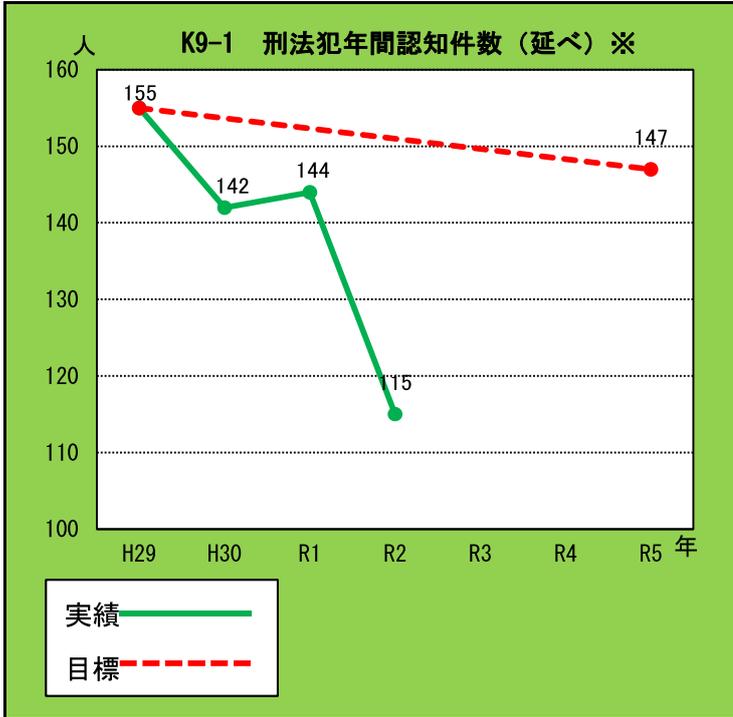


K8-4 救命講習会の年間受講者数

KPI	基準値	実績値	進捗率 (傾向)	目標値		
	365	↓	94	-42.7%	1,000	1,000
進捗状況	H29年度 (2017)	-271 人	R2年度 (2020)	$\frac{2}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
	<p>救命講習については、コロナ禍のため、奈良県広域消防組合が応急手当普及啓発活動に係る全ての講習等について中止や制限を行ったことから、開催回数が減ったため、参加人数が大幅に目標値を下回る結果となった。</p> <p>今後もコロナ禍の状況を注視しながら、西和消防署と協働して、講習受講の啓発を行っていく。</p> <p>○R2年度 救命講習開催数 11回</p>					

目標	3 安全で安心して暮らせるまちづくり
政策	(9) 日常生活の安全確保
施策	(19) 防犯・交通安全

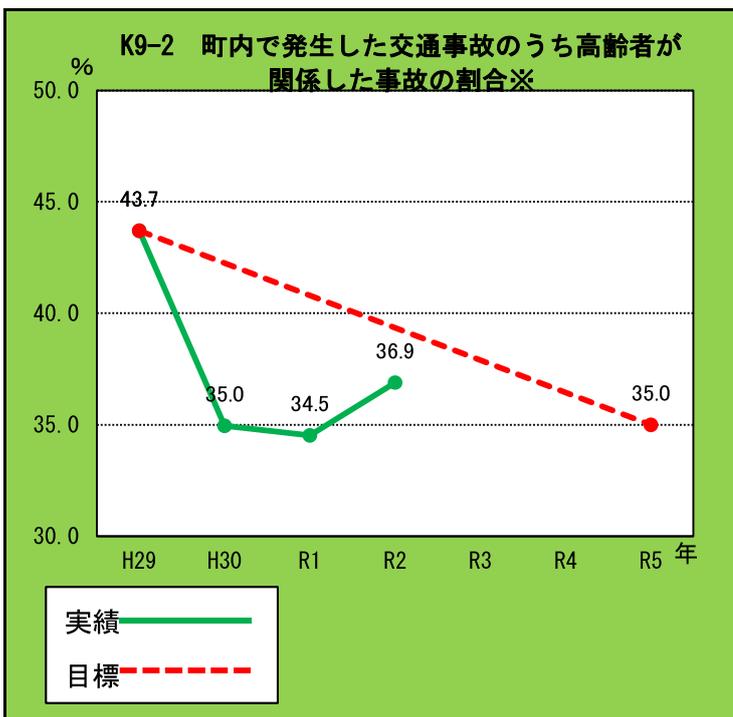
担当部署・指標管理責任者
総務部 危機管理室 課長 川中 孝茂



K P I	K9-1 刑法犯年間認知件数（延べ）※					
	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	155	↑	115	500.0%	147	114
進捗状況	H29年 (2017)	-40 人	R2年 (2020)	$\frac{2}{5}$ 年目	R5年 (2023)	R10年 (2028)
	<p>刑法犯年間認知件数について、減少の主な要因は「オートバイ・自転車窃盗」の減少となっている。今後さらに警察と連携し啓発活動を実施していく。また、防犯カメラの設置により犯罪抑止にも努めていく。</p> <p>○防犯カメラ設置箇所 R1年度 畠田6丁目（3箇所） 藤井1丁目（1箇所） 本町2丁目（3箇所）</p> <p>○防犯カメラ設置補助 R2年度 舟戸山自治会（1箇所）</p>					
	※は数値が低い方が良くなる指標です。					

目標	3 安全で安心して暮らせるまちづくり
政策	(9) 日常生活の安全確保
施策	(19) 防犯・交通安全

担当部署・指標管理責任者
総務部 危機管理室 課長 川中 孝茂



K P I	K9-2 町内で発生した交通事故のうち高齢者が関係した事故の割合※					
	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	43.7	↑	36.9	78.3%	35.0	30.0
進捗状況	H29年 (2017)	-6.8 %	R2年 (2020)	$\frac{2}{5}$ 年目	R5年 (2023)	R10年 (2028)
	<p>高齢者の交通事故を減少させるため、警察と連携しながら交通安全団体による反射材グッズ等の配布や、主要幹線道路のカーブミラー清掃を行った。</p> <p>○王寺町運転免許証自主返納状況 H30年 92名 R1年 115名 ※西和警察署での受付件数でR2年は未集計</p>					
	※は数値が低い方が良くなる指標です。					

4 健やかに暮らせるまちづくり

数値目標

- 4(1) 健康寿命(65歳の平均自立期間)の県内市町村における順位〔男性〕
- 4(2) 健康寿命(65歳の平均自立期間)の県内市町村における順位〔女性〕

KPI

政策(10) 高齢者支援の充実

- K10-1 65歳以上の介護保険認定者における「日常生活自立度Ⅱ」以上の認知症の人の割合
- K10-2 各種介護予防教室の年間受講者数(延べ)
- K10-3 65歳以上(介護保険第1号被保険者)の要支援・要介護認定者の割合

政策(11) 障害者支援の充実

- K11-1 福祉施設における就労から一般就労の年間移行者数
- K11-2 手話奉仕員登録者数

政策(12) 健康づくりの推進

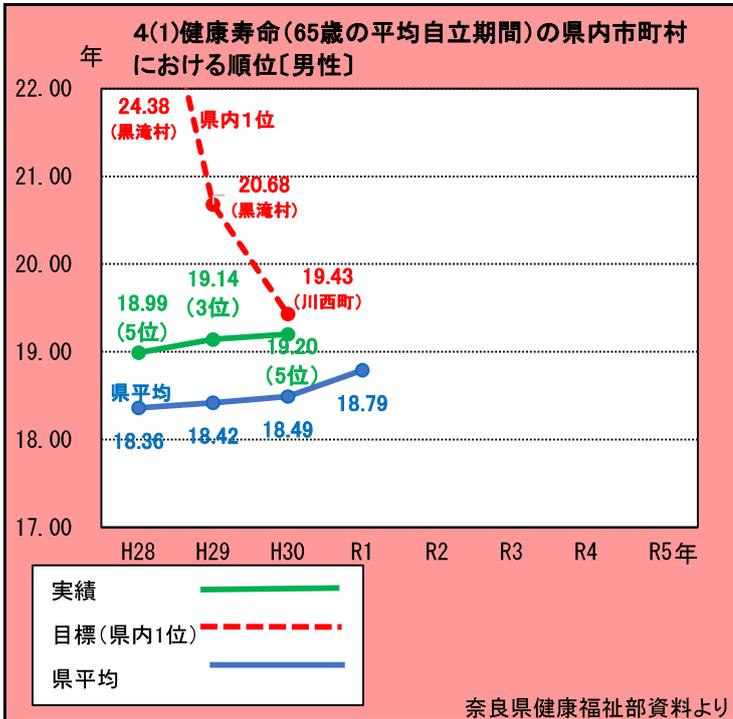
- K12-1 1日30分以上の運動・スポーツを週2回以上1年以上継続して実施している人の割合(男性)
- K12-2 1日30分以上の運動・スポーツを週2回以上1年以上継続して実施している人の割合(女性)
- K12-3 がん検診の受診率(胃)
- K12-4 がん検診の受診率(肺)
- K12-5 がん検診の受診率(大腸)
- K12-6 がん検診の受診率(子宮)
- K12-7 がん検診の受診率(乳)

政策(13) 地域で支え合うまちづくり

- K13-1 サロンの箇所数
- K13-2 手話奉仕員・介護ボランティア登録者数
- K13-3 国民健康保険被保険者の年間1人当たり医療費
- K13-4 国民健康保険被保険者の特定健康診査受診率

基本目標	4 健やかに暮らせるまちづくり
基本的方向	健康寿命奈良県一を目標に、高齢者、障害者を含む誰もが健やかに暮らせる町をつくる

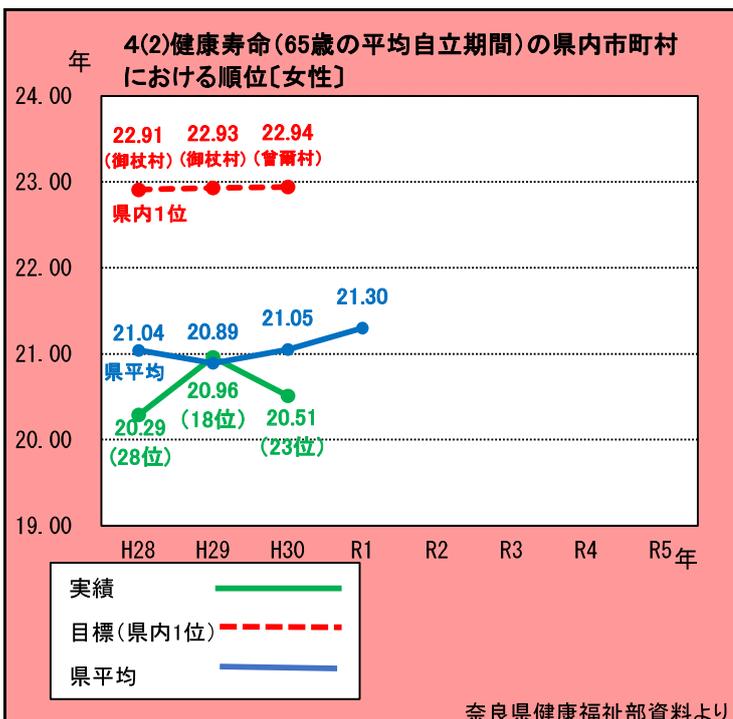
担当部署・指標管理責任者	健康・子育て支援部 部長 森田 眞弓
--------------	-----------------------



数値目標	基準値	実績値	進捗率(傾向)	目標値	
	18.99 (5位)	19.20 (5位)	—	県内1位	県内1位
進捗状況	H28年度(2016)	0.21年	H30年度(2018)	2/5年目	R5年度(2023)
	<p>男性の順位は5位以内となっており、良い傾向にあると考えている。第3次王寺町健康増進計画の評価と第4次計画策定のためR1年度に実施したマイアセスメント調査では以下の傾向が見られた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動習慣のある女性は減少しているのに対して、男性はH27年度には減少したものの改善した。 ・運動不足を感じる人は、女性より男性が少ない。 ・1日の歩行時間が30分未満の人は男性より女性が多い。 ・定期的な健康診断を受診している人は、女性より男性が多い。 <p>以上のように、健康寿命延伸のための良い生活習慣(運動・検診)を持つ割合は男性の方が多いことから、今後も現状を維持していく。</p>				

基本目標	4 健やかに暮らせるまちづくり
基本的方向	健康寿命奈良県一を目標に、高齢者、障害者を含む誰もが健やかに暮らせる町をつくる

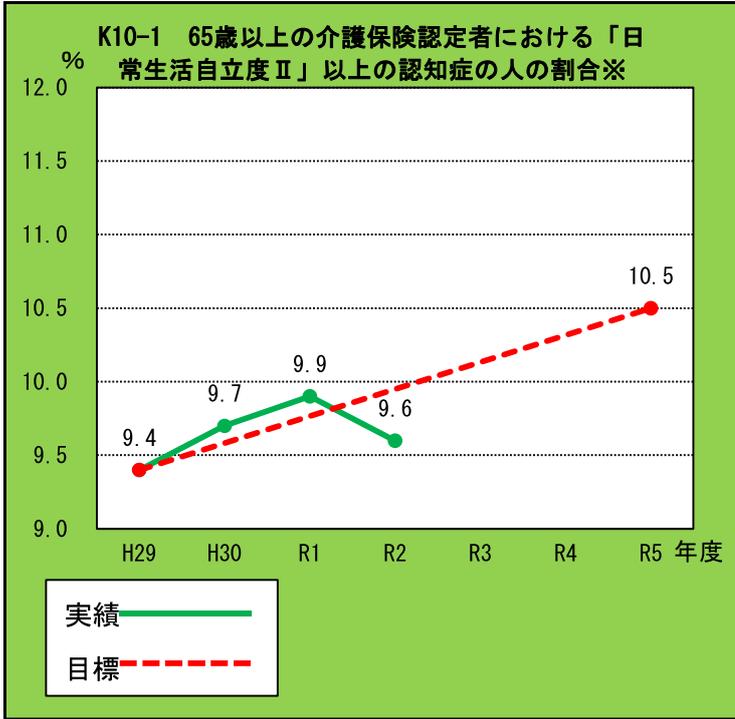
担当部署・指標管理責任者	健康・子育て支援部 部長 森田 眞弓
--------------	-----------------------



数値目標	基準値	実績値	進捗率(傾向)	目標値	
	20.29 (28位)	20.51 (23位)	—	県内1位	県内1位
進捗状況	H28年度(2016)	0.22年	H30年度(2018)	2/5年目	R5年度(2023)
	<p>女性の順位は、大きな改善は見られていない。R1年度に実施したマイアセスメント調査では、運動や検診では男性の方が良い生活習慣を身に付けている人が多かったが、それ以外では以下のような傾向が見られた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・味付けが濃い人は男性より女性が少ない。 ・意識して野菜を多く食べるようにしている人は、男性より女性が多い。 ・男性の喫煙者は減少傾向にあるが、女性は減少していない。 <p>以上のように、女性は、食生活では健康寿命延伸のための良い生活習慣を身に付けているが、喫煙、運動、健診受診では改善が必要であることから、今後は、年齢層等、ターゲットを絞って改善のための啓発を検討していく。</p>				

目標	4 健やかに暮らせるまちづくり
政策	(10) 高齢者支援の充実
施策	(20) 高齢者福祉

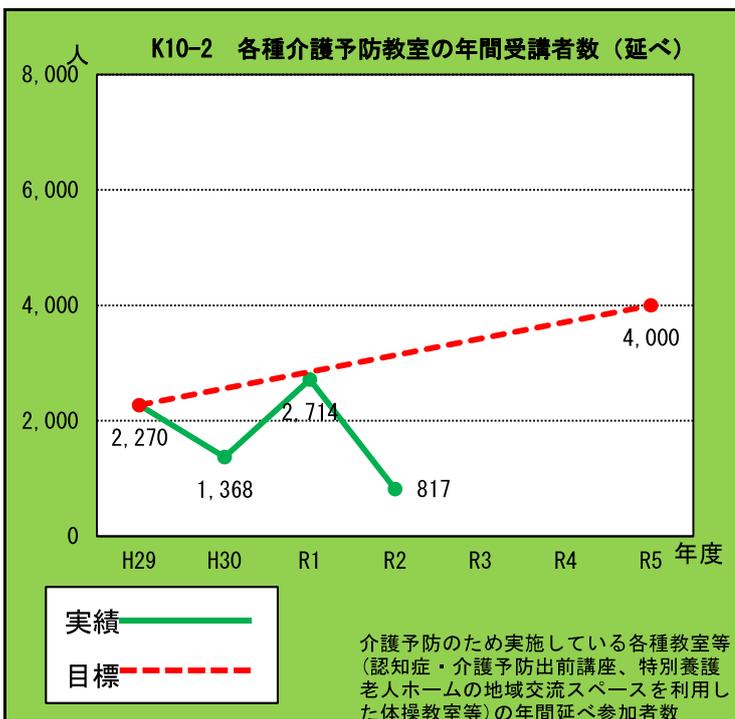
担当部署・指標管理責任者
住民福祉部 福祉介護課 課長 鬼頭 祐子



K10-1 65歳以上の介護保険認定者における「日常生活自立度Ⅱ」以上の認知症の人の割合※						
KPI	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	9.4	→	9.6	109.4%	10.5	12.0
	H29年度 (2013)	0.2 %	R2年度 (2020)	$\frac{2}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進捗状況	<p>65歳以上の介護保険認定者における「日常生活自立度Ⅱ」以上の認知症の人の割合は、前年度より0.3ポイント減少し、目標値をクリアした。</p> <p>認知症予防及び相談支援体制の充実のために、「認知症予防啓発講座」や「認知症サポーター養成講座」の開催、また「認知症なんでも相談窓口」の周知等、今後も支援体制を継続していく。</p> <p>また、万が一、認知症の人が行方不明になった場合、行方不明時の早期発見・対応するために、連絡先が表示される「QRコードシールの配布」の利用促進を図る。</p>					
※は数値が低い方が良くなる指標です。						

目標	4 健やかに暮らせるまちづくり
政策	(10) 高齢者支援の充実
施策	(21) 介護保険

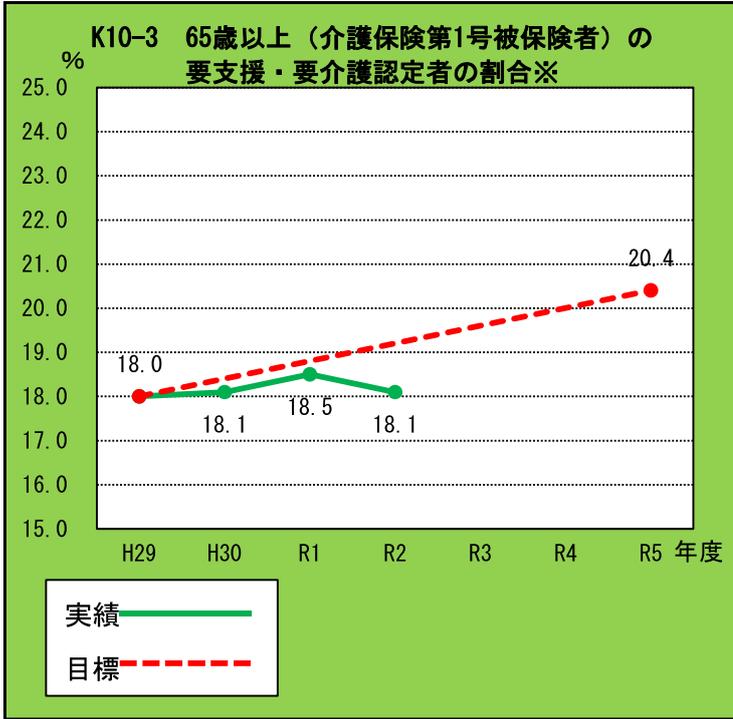
担当部署・指標管理責任者
住民福祉部 福祉介護課 課長 鬼頭 祐子



K10-2 各種介護予防教室の年間受講者数 (延べ)						
KPI	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	2,270	↓	817	-84.0%	4,000	7,000
	H29年度 (2017)	-1,453 人	R2年度 (2020)	$\frac{2}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進捗状況	<p>コロナ禍のため、各種団体からの出前講座の依頼件数が減少したほか、介護予防教室における参加人数の制限を実施したため、目標値を大きく下回った。</p> <p>特に、介護施設内で行う介護予防教室においては、入所者のコロナ感染防止を優先したことから、町が誘致したR2年4月開設の介護付き有料老人ホーム(だるま苑)での開催も見送った。</p> <p>コロナ禍収束の兆しが見えてきた場合には、参加人数の制限解除や介護施設内での教室を実施できるよう準備を整えておく。</p>					

目標	4 健やかに暮らせるまちづくり
政策	(10) 高齢者支援の充実
施策	(21) 介護保険

担当部署・指標管理責任者
住民福祉部 福祉介護課 課長 鬼頭 祐子



K10-3 65歳以上（介護保険第1号被保険者）の要支援・要介護認定者の割合※

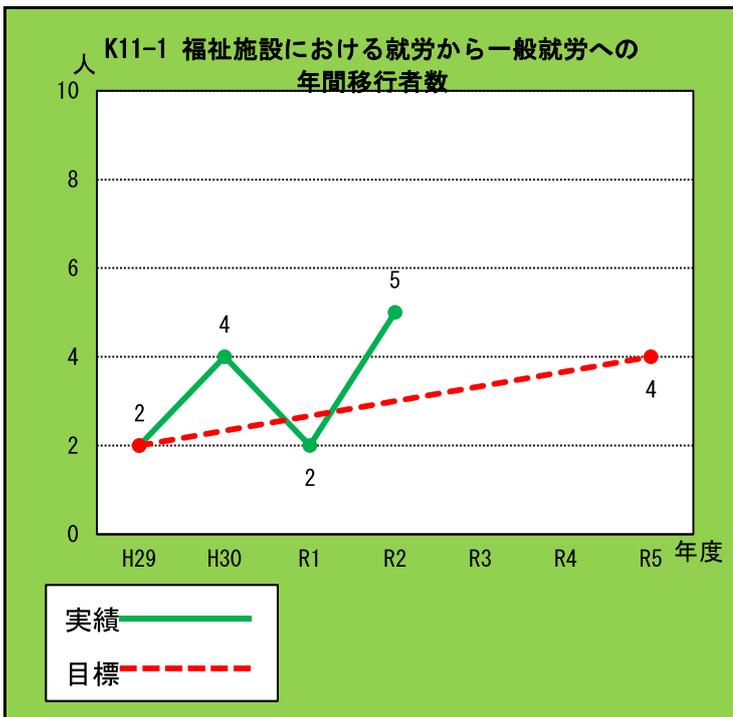
KPI	基準値	実績値	進捗率 (傾向)	目標値		
	18.0	→	18.1	112.7%	20.4	21.6
進捗状況	H29年度 (2013)	0.1 %	R2年度 (2020)	$\frac{2}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)

要支援・要介護認定者の割合は横ばい傾向。R2年度はコロナ禍のため、各種団体からの介護予防に関する出前講座の依頼件数が減少したほか、介護予防教室の参加人数も制限しており、コロナ禍収束の兆しが見えた時には、介護予防事業を積極的に推進していく。
なお、高齢化率の増加を見据え、H30年度に町が誘致した介護付き有料老人ホームがR2年4月より開設されている。

※は数値が低い方が良くなる指標です。

目標	4 健やかに暮らせるまちづくり
政策	(11) 障害者支援の充実
施策	(22) 障害者福祉

担当部署・指標管理責任者
住民福祉部 福祉介護課 課長 鬼頭 祐子



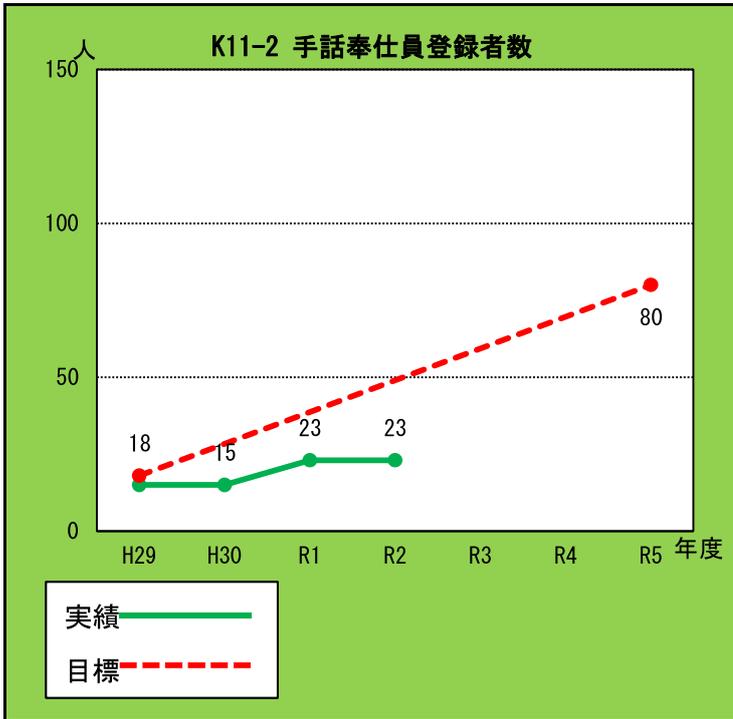
K11-1 福祉施設における就労から一般就労への年間移行者数

KPI	基準値	実績値	進捗率 (傾向)	目標値		
	2	↗	5	150.0%	4	5
進捗状況	H29年度 (2017)	3 人	R2年度 (2020)	$\frac{2}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)

年度によりばらつきはあるが、各年度ともH29年度の基準値と同じか、それを上回っている。
西和7町指定の相談支援事業所や県委託の障害者就業・生活支援センターをはじめ、就労支援事業所等とも連携を図り、本人が希望する、または本人に適した支援に繋がる情報を提供していく。
また、町内就労支援事業所と農業者との農福連携の取組について検討していく。

目標	4 健やかに暮らせるまちづくり
政策	(11) 障害者支援の充実
施策	(22) 障害者福祉

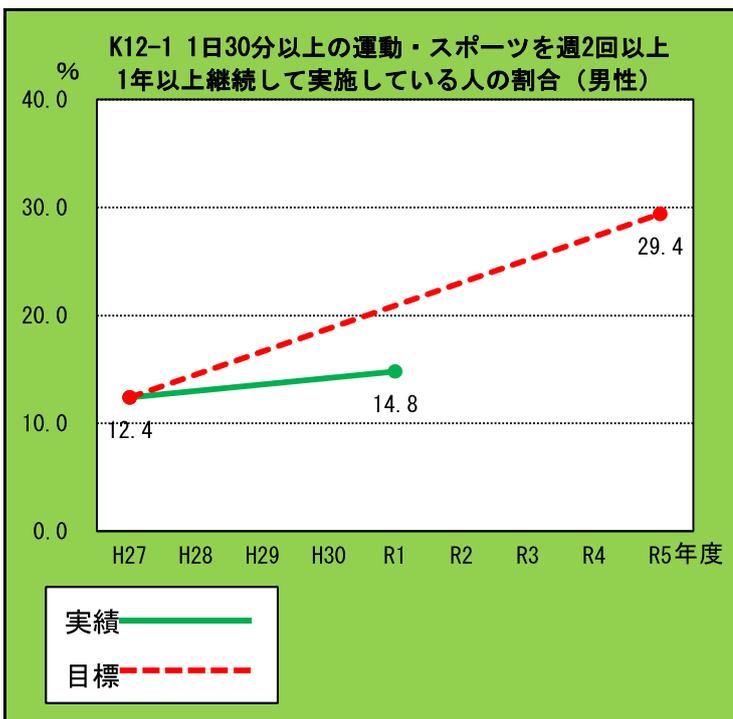
担当部署・指標管理責任者
住民福祉部 福祉介護課 課長 鬼頭 祐子



K11-2 手話奉仕員登録者数										
KPI	基準値		実績値	23	進捗率 (傾向)	12.3%	目標値		80	120
	H29年度 (2017)	8人	R2年度 (2020)	$\frac{2}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)				
進捗状況	<p>R2年度は、コロナ禍のため講座を中止した。R3年度に入門編、基礎編の2講座を開講し、登録者の増加を図る。また、R3年度から土曜日に講座を開催し、現役世代も含めた登録者の増加を行う。なお、R2年9月に「王寺町手話言語条例」を制定、施行している。</p> <p>○手話奉仕員養成講座実績 H29年度(入門編) 18名 H30年度(基礎編) 15名 R1年度(入門編) 8名 ※入門編修了者が基礎編を受講可。</p>									

目標	4 健やかに暮らせるまちづくり
政策	(12) 健康づくりの推進
施策	(23) 健康づくり

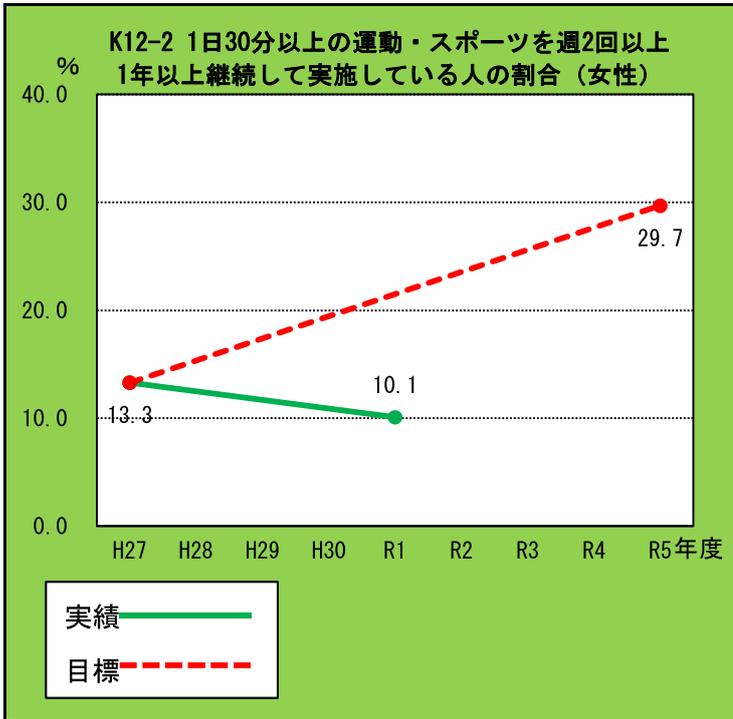
担当部署・指標管理責任者
健康子育て支援部 保健センター課 課長 増田 淳子



K12-1 1日30分以上の運動・スポーツを週2回以上1年以上継続して実施している人の割合(男性)										
KPI	基準値	12.4	実績値	14.8	進捗率 (傾向)	14.1%	目標値		29.4	40.0
	H27年度 (2015)	2.4%	R元年度 (2019)	$\frac{1}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)				
進捗状況	<p>運動習慣のある男性の割合は増加傾向にある。中でも20~24歳・30~34歳・55~59歳が高く、経済的又は時間的に余裕のある世代が高い。活動量計の販売やウォーキングロードの整備など歩く健康づくり施策も功を奏したと考えられる。</p> <p>R3年度は、歩く健康づくりを推進するため、若い世代や働き盛りの世代が気軽に運動したくなるような、ウォーキングアプリの導入を検討している。</p>									

目標	4 健やかに暮らせるまちづくり
政策	(12)健康づくりの推進
施策	(23)健康づくり

担当部署・指標管理責任者
健康子育て支援部 保健センター課 課長 増田 淳子



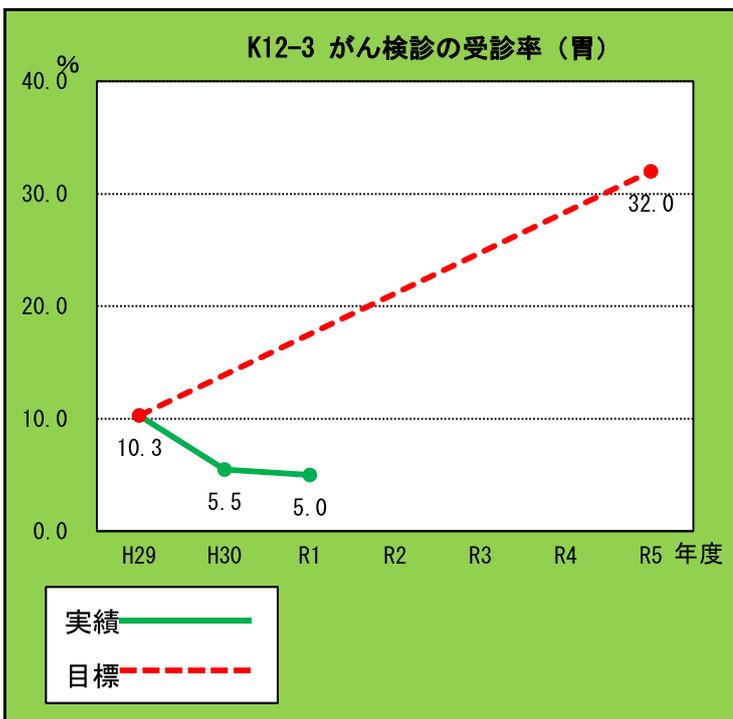
K12-2 1日30分以上の運動・スポーツを週2回以上1年以上継続して実施している人の割合（女性）

KPI	基準値	実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	13.3	10.1	-19.5%	29.7	40.0
進捗状況	H29年度 (2017)	R元年度 (2019)	1/5年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
	-3.2%				

運動習慣のある女性の割合は、男性より低く、横ばい傾向にある。女性の社会進出に伴い、育児と仕事の両立で、時間的に余裕がないことが考えられる。
R3年度は、歩く健康づくりを推進するため、若い世代や子育て世代が気軽に運動したくなるような、ウォーキングアプリの導入を検討している。

目標	4 健やかに暮らせるまちづくり
政策	(12)健康づくりの推進
施策	(23)健康づくり

担当部署・指標管理責任者
健康子育て支援部 保健センター課 課長 増田 淳子



K12-3 がん検診の受診率（胃）

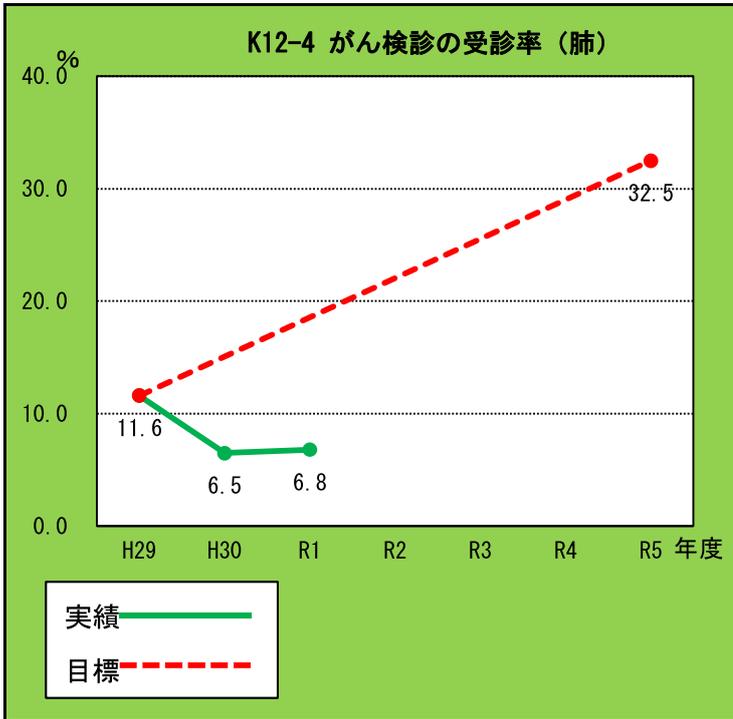
KPI	基準値	実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	10.3	5.0	-24.4%	32.0	50.0
進捗状況	H29年度 (2017)	R元年度 (2019)	1/5年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
	-5.3%				

受診者数は横ばい傾向(H29年度 741人→R1年度 717人)にある。その理由として、胃がん検診はバリウム又は胃カメラを選択できるが、どちらにしても身体的負担が大きいことも受診率が横ばい傾向にある一因と考えられる。
今後も、コールリコール事業等で受診勧奨を継続する。

※H30年度から国の対象者数(母数)の考え方が変更されたため、H29年度受診率とH30年度以降受診率の単純比較はできない状況にある。

目標	4 健やかに暮らせるまちづくり
政策	(12)健康づくりの推進
施策	(23)健康づくり

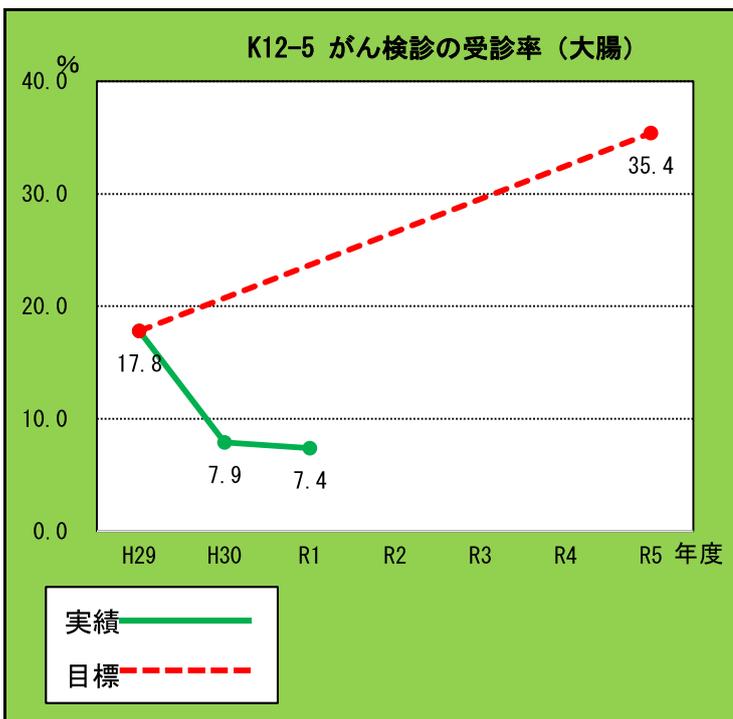
担当部署・指標管理責任者
健康子育て支援部 保健センター課 課長 増田 淳子



K P I	K12-4 がん検診の受診率（肺）					
	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	11.6	↓	6.8	-23.0%	32.5	50.0
	H29年度 (2017)	-4.8 %	R元年度 (2019)	$\frac{1}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進 捗 状 況	<p>受診者数は増加傾向(H29年度 838人→R1年度 974人)にあり、その理由として、H30年度から肺がん健診のコールリコール事業を実施していることが一因と考えられる。(王寺町の死因第1位は悪性新生物で、中でも「気管、気管支及び肺」が最も多いため対象としている。)</p> <p>今後も生活習慣病予防に関する普及啓発や受診勧奨を継続する。</p>					
	<p>※H30年度から国の対象者数(母数)の考え方が変更されたため、H29年度受診率とH30年度以降受診率の単純比較はできない状況にある。</p>					

目標	4 健やかに暮らせるまちづくり
政策	(12)健康づくりの推進
施策	(23)健康づくり

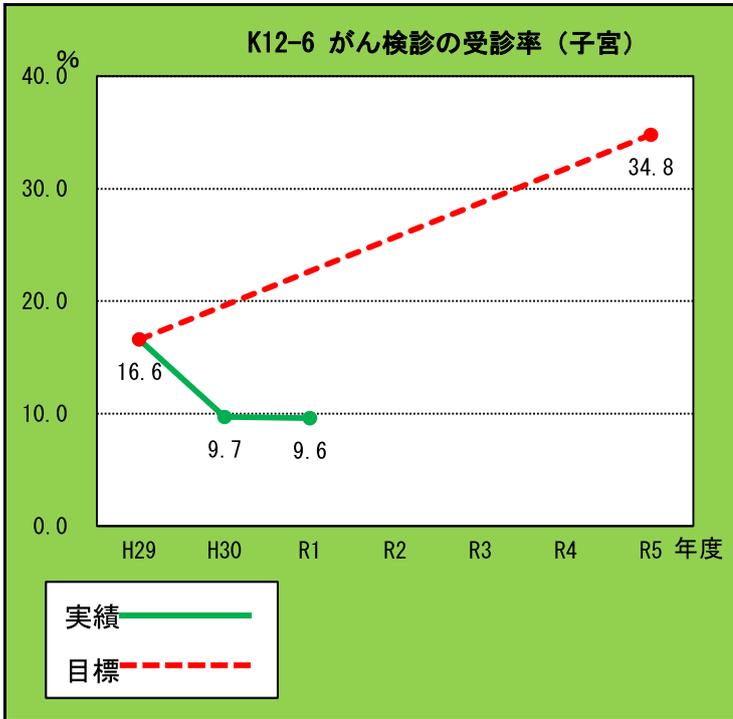
担当部署・指標管理責任者
健康子育て支援部 保健センター課 課長 増田 淳子



K P I	K12-5 がん検診の受診率（大腸）					
	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	17.8	↓	7.4	-59.1%	35.4	50.0
	H29年度 (2017)	-10.4 %	R元年度 (2019)	$\frac{1}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進 捗 状 況	<p>受診者数は減少傾向(H29年度 1,287人→R1年度 1,062人)となっている。その理由として、H29年度は大腸がん検診のコールリコール事業を実施したが、H30年度からは肺がん健診に変更したことが一因と考えられる。</p> <p>今後も生活習慣病予防に関する普及啓発や受診勧奨を継続する。</p>					
	<p>※H30年度から国の対象者数(母数)の考え方が変更されたため、H29年度受診率とH30年度以降受診率の単純比較はできない状況にある。</p>					

目標	4 健やかに暮らせるまちづくり
政策	(12)健康づくりの推進
施策	(23)健康づくり

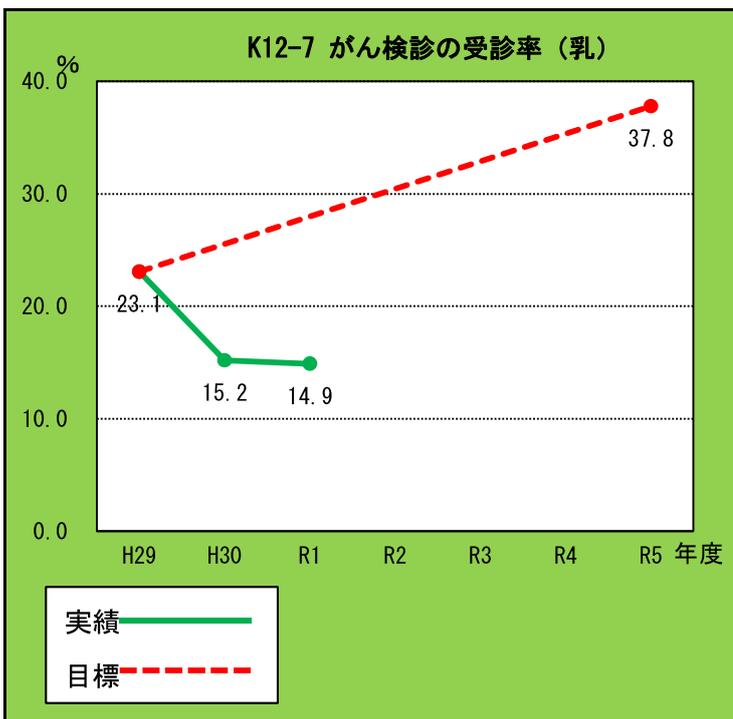
担当部署・指標管理責任者
健康子育て支援部 保健センター課 課長 増田 淳子



K P I	K12-6 がん検診の受診率（子宮）					
	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	16.6	↓	9.6	-38.5%	34.8	50.0
	H29年度 (2017)	-7.0 %	R元年度 (2019)	$\frac{1}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進 捗 状 況	<p>受診者数は横ばい傾向(H29年度 948人→R1年度 1,013人)となっているため、今後も受診勧奨を継続する。</p> <p>※H30年度から国の対象者数(母数)の考え方が変更されたため、H29年度受診率とH30年度以降受診率の単純比較はできない状況にある。</p>					

目標	4 健やかに暮らせるまちづくり
政策	(12)健康づくりの推進
施策	(23)健康づくり

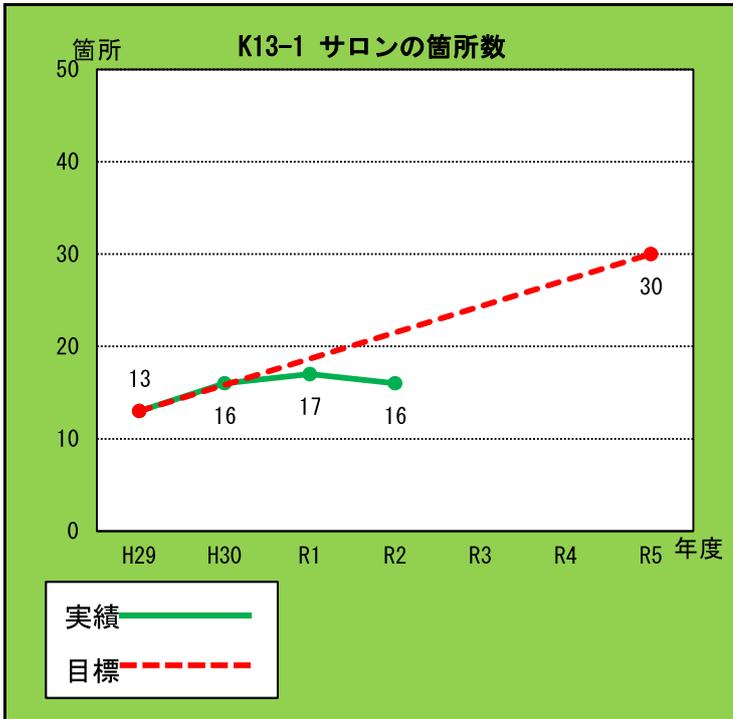
担当部署・指標管理責任者
健康子育て支援部 保健センター課 課長 増田 淳子



K P I	K12-7 がん検診の受診率（乳）					
	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	23.1	↓	14.9	-55.8%	37.8	50.0
	H29年度 (2017)	-8.2 %	R元年度 (2019)	$\frac{1}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進 捗 状 況	<p>受診者数は横ばい傾向(H29年度 574人→R1年度 559人)となっているため、今後も生活習慣病予防に関する普及啓発や受診勧奨を継続する。</p> <p>※H30年度から国の対象者数(母数)の考え方が変更されたため、H29年度受診率とH30年度以降受診率の単純比較はできない状況にある。</p>					

目標	4 健やかに暮らせるまちづくり
政策	(13) 地域で支え合うまちづくり
施策	(24) 地域福祉

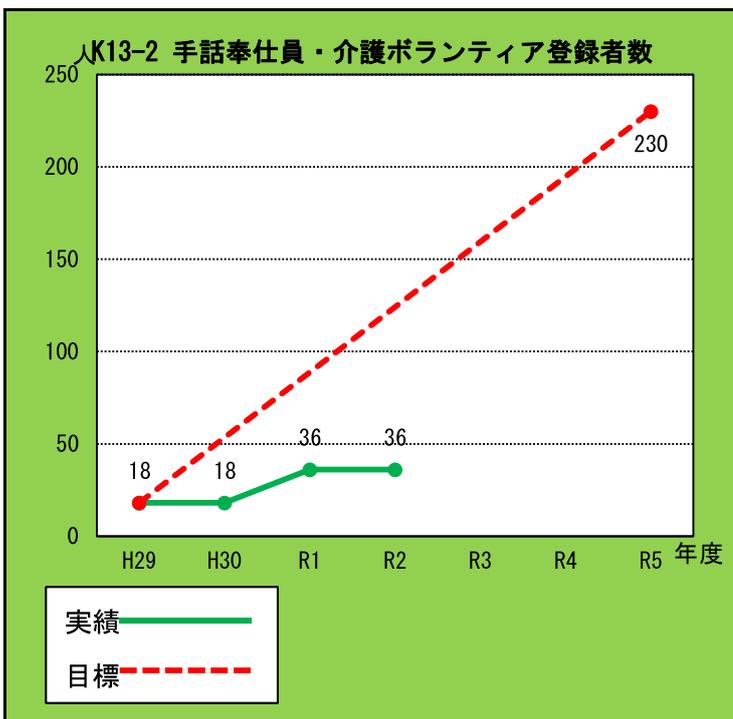
担当部署・指標管理責任者
社会福祉協議会 部長 柏本 由樹



KPI	K13-1 サロンの箇所数					
	基準値	実績値	進捗率 (傾向)	目標値		
	13	↑ 16	17.6%	30	50	
	H29年度 (2017)	3 箇所	R2年度 (2020)	$\frac{2}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進捗状況	<p>R2年度においてコロナ禍の影響で、サロン活動を自粛する団体が多くまた新規での立上げはなかった。自粛している団体に収束後に継続していただくために、代表者との連絡会での情報共有、活動実施に関する感染症対策の説明を実施した。</p> <p>今後、コロナ禍が収束した際に、サロン活動が開催できるよう、目的や補助制度を各種団体へ周知を行っていく。また、自治会単位のみではなく地区単位での開催の促進、担い手の育成支援を実施し目標が達成できるよう取り組む。</p>					
	<p>○参考：サロン活動参加者数(延べ) H29年度 5,818人 H30年度 5,550人 R1年度 5,425人 R2年度※ 976人 ※新型コロナウイルス感染拡大に伴い8箇所(半年間)の開催</p>					

目標	4 健やかに暮らせるまちづくり
政策	(13) 地域で支え合うまちづくり
施策	(24) 地域福祉

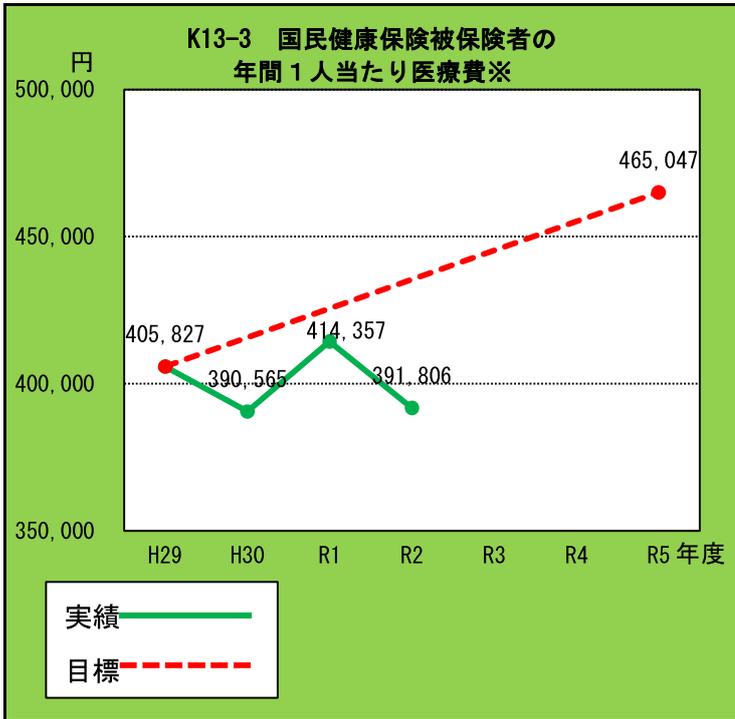
担当部署・指標管理責任者
社会福祉協議会 部長 柏本 由樹



KPI	K13-2 手話奉仕員・介護ボランティア登録者数					
	基準値	実績値	進捗率 (傾向)	目標値		
	18	↑ 36	8.5%	230	420	
	H29年度 (2017)	18 人	R2年度 (2020)	$\frac{2}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進捗状況	<p>○手話奉仕員養成講座の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R2年度はコロナ禍により休講。 ・R3年度に入門編(土曜日)、基礎編の2講座を開講し、現役世代も含めた登録者の増加を行う。 ・実績 H29年度(入門編) 18名 H30年度(基礎編) 15名 R1年度(入門編) 8名 ※入門編修了者が基礎編を受講できる。 <p>○介護(生活支援ボランティア)養成講座の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R2年度はコロナ禍により休講。 ・R3年度に養成講座を実施する。また卒業生に対してフォローアップ講座を実施し、登録者の拡大を行う。 ・実績 R1年度 13名 					

目標	4 健やかに暮らせるまちづくり
政策	(13) 地域で支え合うまちづくり
施策	(25) 国民健康保険

担当部署・指標管理責任者
住民福祉部 国保健康推進課 課長 芳川 典生



K13-3 国民健康保険被保険者の年間1人当たり医療費※

KPI	基準値	実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	405,827	↑ 391,806	118.7%	465,047	519,215
進捗状況	H29年度 (2017)	-14,021 円	R2年度 (2020)	2/5 年目	R5年度 (2023)
					R10年度 (2028)

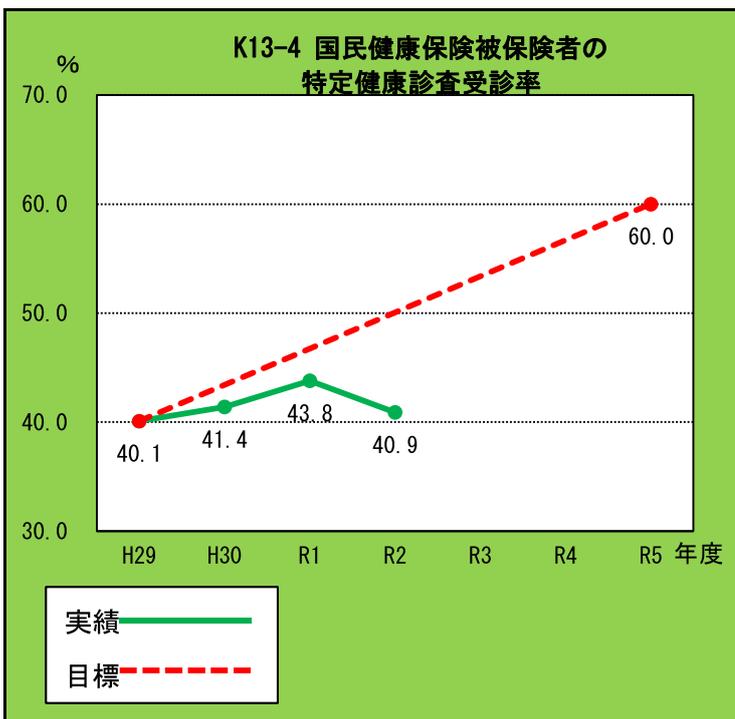
H30年度に策定した第2期データヘルス計画に基づく保健事業や人間ドック費用助成を実施し、生活習慣病の予防や重症化を予防することで被保険者の健康寿命の延伸、健康維持増進を図っている。また、国保事務支援センターが実施する重複・多剤投薬対策やジェネリック医薬品使用促進等の共同事業に積極的に参加し、医療費抑制・適正化に取り組んでいる。

なお、R2年度の1人当たり医療費の低下は、コロナ禍に伴う受診控えも一因と考えられるが、医療費の抑制、適正化のため、引き続き事業を実施していく。

※は数値が低い方が良くなる指標です。

目標	4 健やかに暮らせるまちづくり
政策	(13) 地域で支え合うまちづくり
施策	(25) 国民健康保険

担当部署・指標管理責任者
住民福祉部 国保健康推進課 課長 芳川 典生



K13-4 国民健康保険被保険者の特定健康診査受診率

KPI	基準値	実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	40.1	→ 40.9	4.0%	60.0	70.0
進捗状況	H29年度 (2017)	0.8 %	R2年度 (2020)	2/5 年目	R5年度 (2023)
					R10年度 (2028)

特定健康診査受診率向上のため、未受診者に対し電話や文書による受診勧奨を行っている。また、H30年度からは特定健診受診者や職域等の健診結果提出者に対し、雪丸グッズ等をプレゼントし、毎年着実に受診率を伸ばしてきたところ。

なお、R2年度の受診率低下は、コロナ禍に伴う受診控えによるものと考えられ、目標値にできるだけ近づけるよう、引き続き未受診者への対策を実施していく。

5 人を育みみんなが学べるまちづくり

数値目標

5(1)合計特殊出生率

KPI

政策(14) 子ども・子育て支援の充実

- K14-1 保育園入所待機児童数
- K14-2 保育サービスに関する満足度
- K14-3 すくすく広場の年間利用者数(延べ)
- K14-4 子育てをする上で気軽に相談できる人や場所の有無について「いない」「ない」と答えた保護者の割合(就学前児童を持つ親)
- K14-5 子育てをする上で気軽に相談できる人や場所の有無について「いない」「ない」と答えた保護者の割合(小学生児童を持つ親)
- K14-6 王寺町で子育てをしたいと思う親の割合(4か月児の親)
- K14-7 王寺町で子育てをしたいと思う親の割合(3歳6か月児の親)
- K14-8 夜10時までに寝る生活リズムを持つ1歳6か月児の割合

政策(15) 学校教育の充実

- K15-1 「子どもをこの幼稚園に通わせてよかった」と思う保護者の割合
- K15-2 「子どもは幼稚園で自分らしさを出し、思っていることが言える」と思う保護者の割合
- K15-3 全国学力・学習状況調査(中3)
平均正答率【国語】
- K15-4 全国学力・学習状況調査(中3)
平均正答率【数学】
- K15-5 全国学力・学習状況調査(中3)
平均正答率【英語】

- K15-6 「規範意識」を問う設問で、「当てはまる」「どちらか」というと当てはまる」と回答した生徒の割合
- K15-7 「全国体力・運動能力、運動習慣等調査(中2)」における平均点【男子】
- K15-8 「全国体力・運動能力、運動習慣等調査(中2)」における平均点【女子】

政策(16) 生涯学習の充実

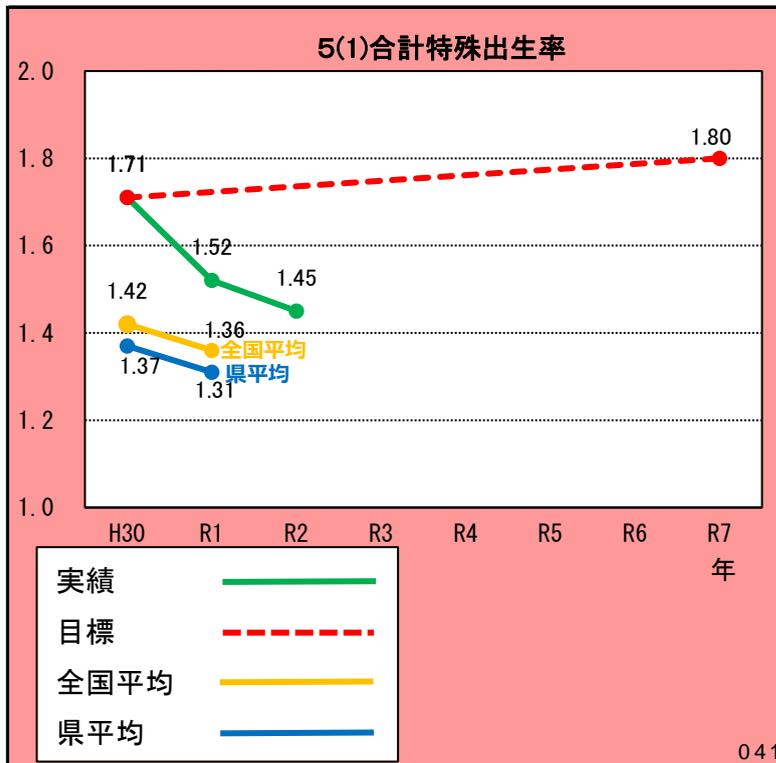
- K16-1 生涯学習施設の利用者数
- K16-2 図書館利用者1人当たりの貸出冊数
- K16-3 青少年リーダー(中高生)の登録者数
- K16-4 地域の行事に参加している小学生の割合
- K16-5 地域の行事に参加している中学生の割合

政策(17) 歴史文化・スポーツ活動の振興

- K17-1 国・県・町指定文化財及び国登録文化財の件数
- K17-2 観光協会やボランティアガイドによる文化財の年間観光案内人数
- K17-3 町主催の文化事業の来場者数
- K17-4 ムジークフェストならin王寺への来場者数
- K17-5 「総合型地域倶楽部王寺やわらぎトラスト」の年間参加者数
- K17-6 町内体育施設の年間利用者数

基本目標	5 人を育みみんなが学べるまちづくり
基本的方向	すべての住民が生涯学び続けることができ、地域の歴史文化に親しめる町をつくる

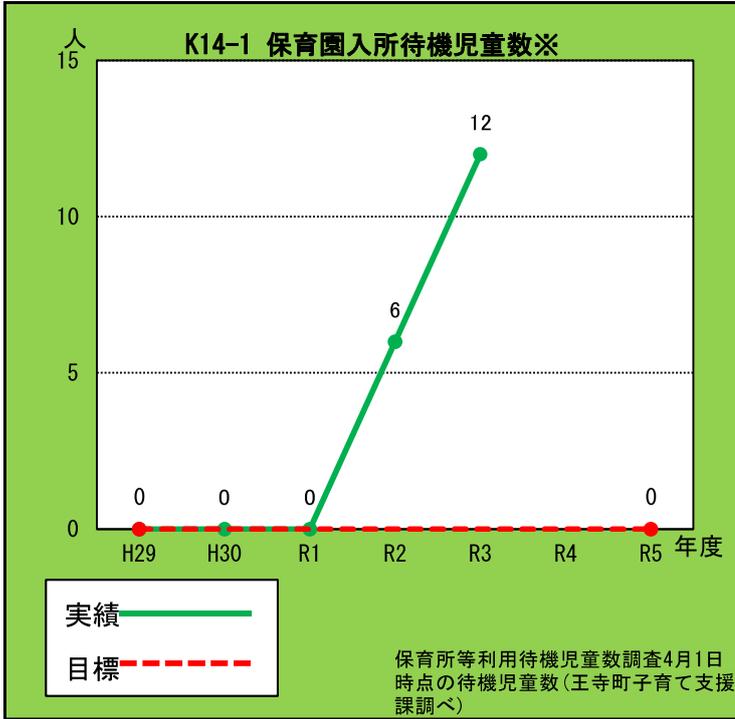
担当部署・指標管理責任者
健康・子育て支援部 部長 森田 眞弓



数値目標	5(1)合計特殊出生率					
	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	1.71	↓	1.45	-288.9%	1.80	2.10
	H30年度 (2018)	0.26 ポイント	R2年度 (2020)	$\frac{1}{4}$ 年目	R7年度 (2025)	R12年度 (2030)
進捗状況	<p>減少傾向にある要因としては、R1年度からの出生数へのコロナ禍の影響がR2年度も続いているためと認識している。</p> <p>子どもを産むことは個人の選択ではあるが、王寺町で子どもを産み育てたいと当町を選んでもらえる魅力的なまちづくりを推進していくことが重要である。このことから、保健センターでは、生き活きと笑顔で安心して子どもを産み育てることのできる環境づくりを目指し、R3年度は、出産を希望する世帯を支援するため、新たに不育治療費の一部助成を開始する。さらに、「教育のまち王寺」を実現するため、義務教育学校をR4年4月に開校するなど、今後も、全庁的な取り組みを推進することで、若い世代が増え、出生率も向上すると認識している。</p>					

目標	5 人を育みみんなが学べるまちづくり
政策	(14)子ども・子育て支援の充実
施策	(26)保育環境

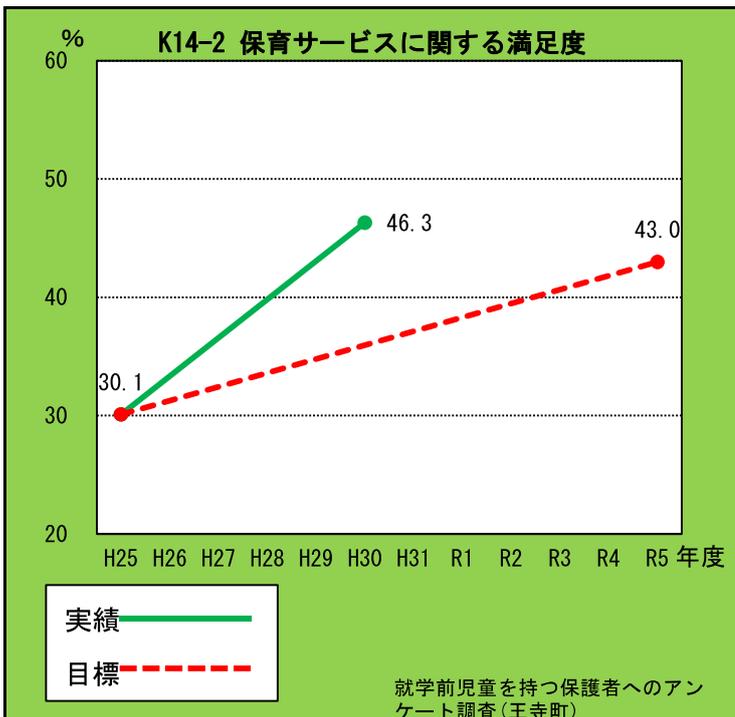
担当部署・指標管理責任者	
健康・子育て支援部 課長 成田	子育て支援課 光大



K P I	K14-1 保育園入所待機児童数※				
	基準値	実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	0	12	—	0	0
進 捗 状 況	H29年度 (2017)	12 人	R3年度 (2021) 3 年目 5	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
	<p>待機児童数は年々増加傾向にあるが、町内の私立保育所等の受入体制が整わず、保護者の了承を得た上で、7月までには入所していただける状況にある。待機児童の年齢は1・2歳児であることから、R3年4月に民間による小規模保育園を整備し、1・2歳児の受入は可能となっている。</p> <p>※R3年7月1日現在 1歳：6人、2歳：4人の受入可能</p> <p>今後も、待機児童の解消を目指し、町内の私立保育所等と園児の受入等について連携する。また、女性の就業率の上昇に対応するため、待機児童が発生しないための体制として、民間による認定こども園などの整備を検討する。</p>				
※は数値が低い方が良くなる指標です。					

目標	5 人を育みみんなが学べるまちづくり
政策	(14)子ども・子育て支援の充実
施策	(26)保育環境

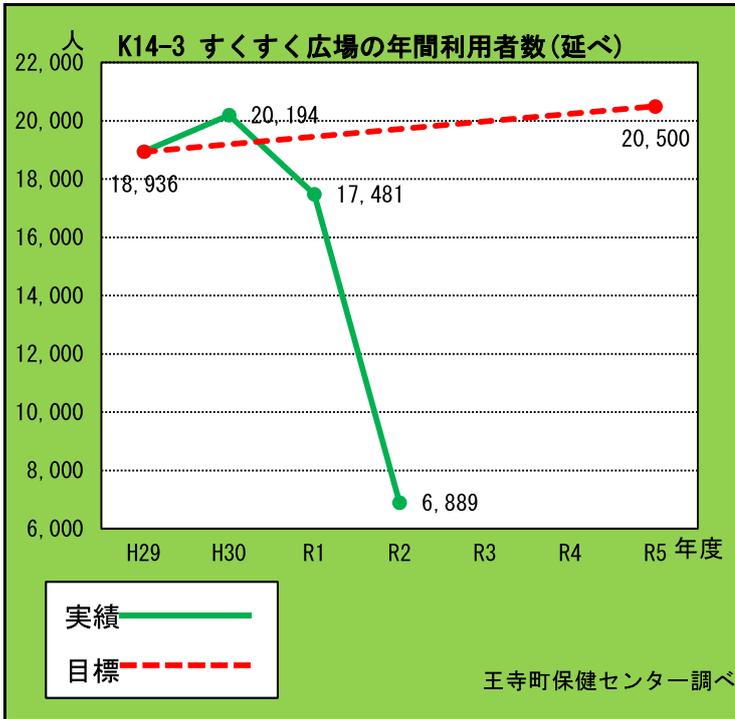
担当部署・指標管理責任者	
健康・子育て支援部 課長 成田	子育て支援課 光大



K P I	K14-2 保育サービスに関する満足度				
	基準値	実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	30.1	46.3	125.6%	43	50
進 捗 状 況	H25年度 (2013)	16.2 %	H30年度 (2018) 0 年目 5	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
	<p>H30年度時点で満足度は46.3%であり、R5年度の目標値を上回ることができた。</p> <p>保護者の継続的支援として、在園第2子目の保育料減免を継続して実施していることから、保護者の満足度につながっていると認識している。</p> <p>R2年1月には西和地域の5町が共同で西和地域病児保育室(いちごルーム)を開所し、子育てと仕事を両立させることができる環境整備を行った。</p> <p>R3年4月には民間による小規模保育園の整備により待機児童が発生しないための体制を整えた。</p> <p>今後も、満足度が高まるよう、保育士不足による待機児童が発生しないような取組や、子どもが安心して過ごせる学童保育の充実も含めて、町内の私立保育所等とも連携しながら取り組む。</p>				

目標	5 人を育みみんなが学べるまちづくり
政策	(14)子ども・子育て支援の充実
施策	(27)子育て支援

担当部署・指標管理責任者
健康・子育て支援部 保健センター課 課長 増田 淳子



K14-3 すくすく広場の年間利用者数(延べ)

KPI	基準値	実績値	進捗率(傾向)	目標値	
	18,936	6,889	-770.3%	20,500	22,000
H29年度(2017)	-12,047人	R2年度(2020)	$\frac{2}{5}$ 年目	R5年度(2023)	R10年度(2028)

進捗状況

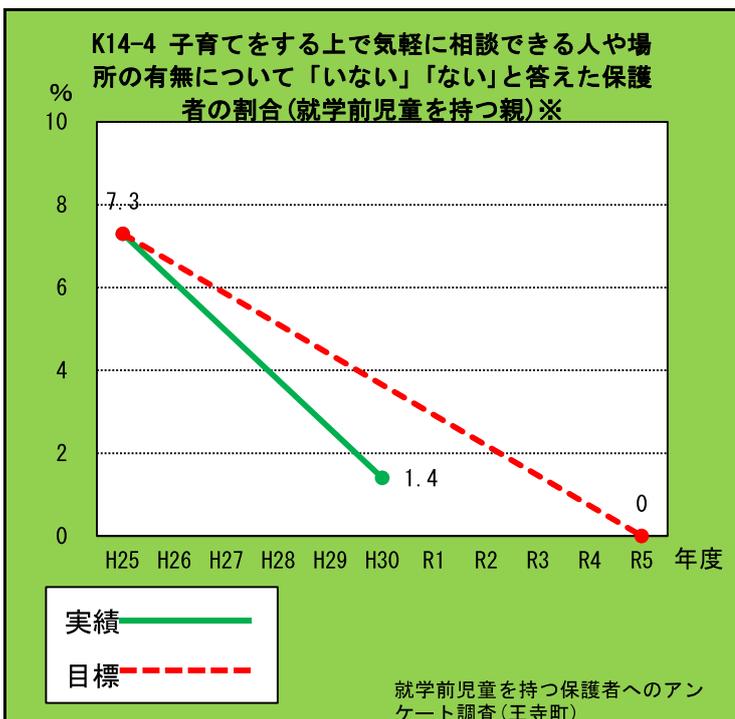
コロナ禍で、中止又は定員を設けて実施しているため人数は減少した。

- ・R1年度：R2.2.27から中止
- ・R2年度：R2.6.13まで中止。以降は三密を避けるため人数を制限するとともに、予約制で実施した。

参加者は楽しんで参加されており、今までどおり子育て相談等を実施しているが、気軽に利用していただけないことから、気になる親子には保健師等から積極的に電話や訪問をして対応している。今後は、感染状況を見極めながら定員数等を再考する。

目標	5 人を育みみんなが学べるまちづくり
政策	(14)子ども・子育て支援の充実
施策	(27)子育て支援

担当部署・指標管理責任者
健康・子育て支援部 子育て支援課 課長 成田 光大



K14-4 子育てをする上で気軽に相談できる人や場所の有無について「いない」「ない」と答えた保護者の割合(就学前児童を持つ親)※

KPI	基準値	実績値	進捗率(傾向)	目標値	
	7.3	1.4	80.8%	0	0
H25年度(2013)	-5.9%	H30年度(2018)	$\frac{0}{5}$ 年目	R5年度(2023)	R10年度(2028)

進捗状況

H30年度時点の割合は1.4%であり、目標値に近づけることができた。

保健センターで実施している子育て広場(すくすく広場等)では、気軽に親子で参加でき、同時に子育て相談等も実施している。

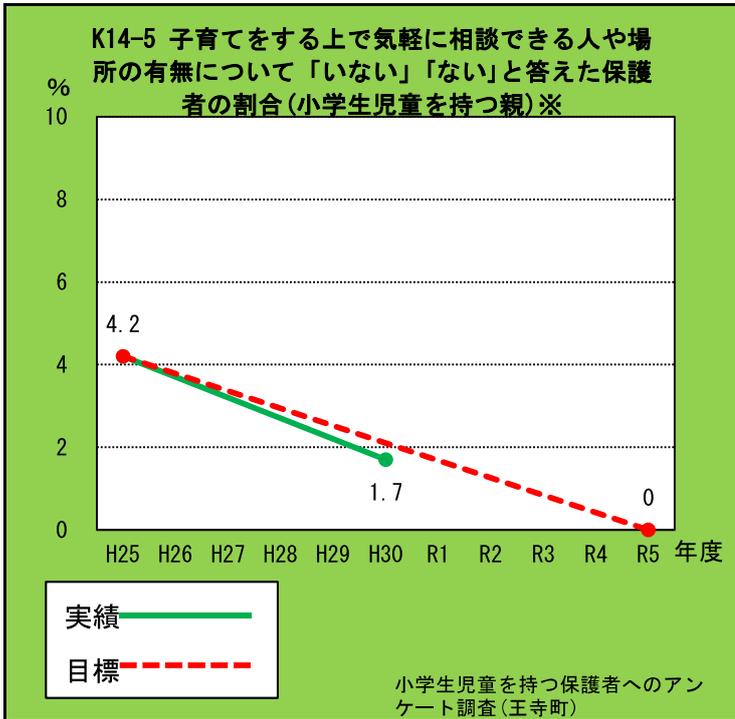
また、すくすく子育て支援センター(王寺町版ネウボラ)等、気軽に相談できる窓口を設けて、保護者の不安(相談)に対応するとともに、気になる親子については、保健師等から積極的に電話や訪問も行っている。

少子化が進行する中、子育て経験の少ない保護者も多いことから、身近な場所で気軽に相談できる場所(窓口)を町広報紙等を通じて周知していく。

※は数値が低い方が良くなる指標です。

目標	5 人を育みみんなが学べるまちづくり
政策	(14)子ども・子育て支援の充実
施策	(27)子育て支援

担当部署・指標管理責任者
健康・子育て支援部 子育て支援課 課長 成田 光大



K14-5 子育てをする上で気軽に相談できる人や場所の有無について「いない」「ない」と答えた保護者の割合(小学生児童を持つ親)※

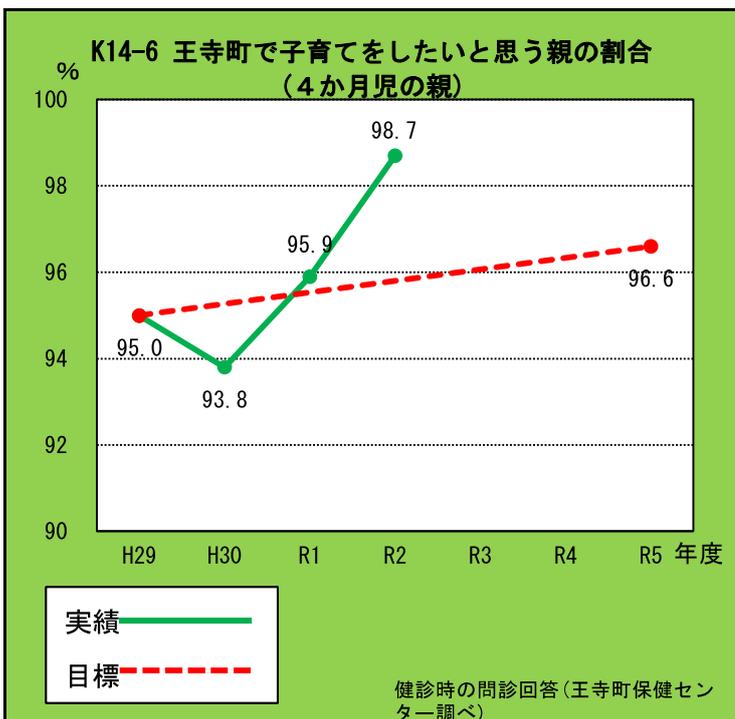
KPI	基準値	実績値	進捗率(傾向)	目標値	
	4.2	↑ 1.7	59.5%	0	0
進捗状況	H25年度(2013)	-2.5% H30年度(2018)	0/5年目	R5年度(2023)	R10年度(2028)

H30年度時点の割合は1.7%であり、目標値に近づけることができた。
すくすく子育て支援センター(王寺町版ネウボラ)等、気軽に相談できる窓口を設けて、保護者の不安(相談)に対応している。
子どもの学校生活における悩みや、子どもの教育に関する保護者の不安等に対しては、きめ細かな支援が必要であるため、学校において、教育相談や心の教室、ふれあいフレンド等の相談支援体制を整えている。
今後も、多様な課題を抱える子どもと保護者を支援するため、身近な場所で気軽に相談できる場所(窓口)を学校や町広報紙等を通じて周知していく。

※は数値が低い方が良くなる指標です。

目標	5 人を育みみんなが学べるまちづくり
政策	(14)子ども・子育て支援の充実
施策	(28)母子保健

担当部署・指標管理責任者
健康・子育て支援部 保健センター課 課長 増田 淳子



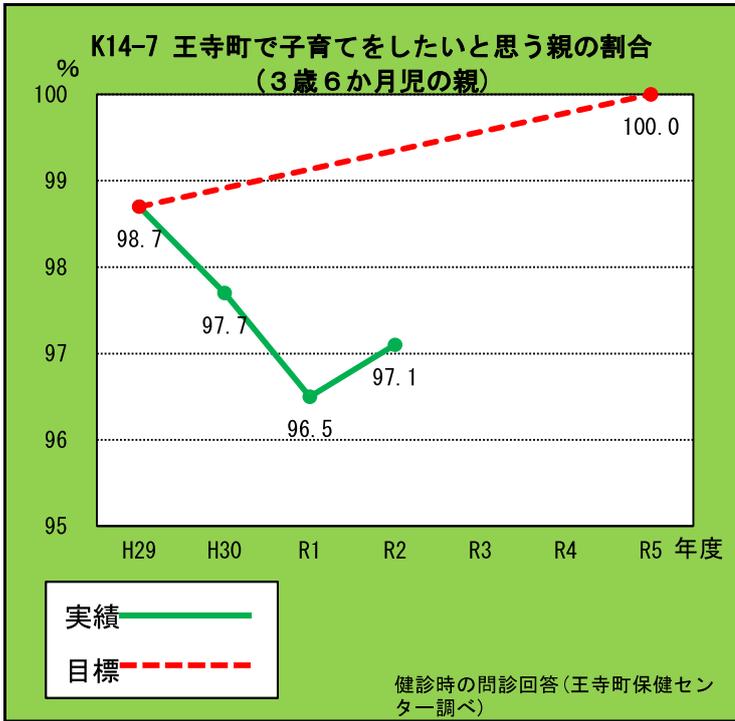
K14-6 王寺町で子育てをしたいと思う親の割合(4か月児の親)

KPI	基準値	実績値	進捗率(傾向)	目標値	
	95.0	↑ 98.7	231.3%	96.6	98.0
進捗状況	H29年度(2017)	3.7% R2年度(2020)	2/5年目	R5年度(2023)	R10年度(2028)

王寺町で子育てをしたいと思う親の割合(4か月児)は高く、その後も概ね増加傾向にある。
保健センターで実施している事業(任意接種費用助成[ロタ・おたふくかぜ・B型肝炎・子どもインフルエンザ]、一般不妊治療費助成等)だけでなく、在園第2子目の保育料減免や町立幼稚園の預かり保育の実施等、子育て施策を推進してきた結果と考える。
今後も現状値が維持できるように、親の困り事やニーズの把握に努め、必要な子育て支援策を提案していきたい。

目標	5 人を育みみんなが学べるまちづくり
政策	(14)子ども・子育て支援の充実
施策	(28)母子保健

担当部署・指標管理責任者
健康・子育て支援部 保健センター課 課長 増田 淳子



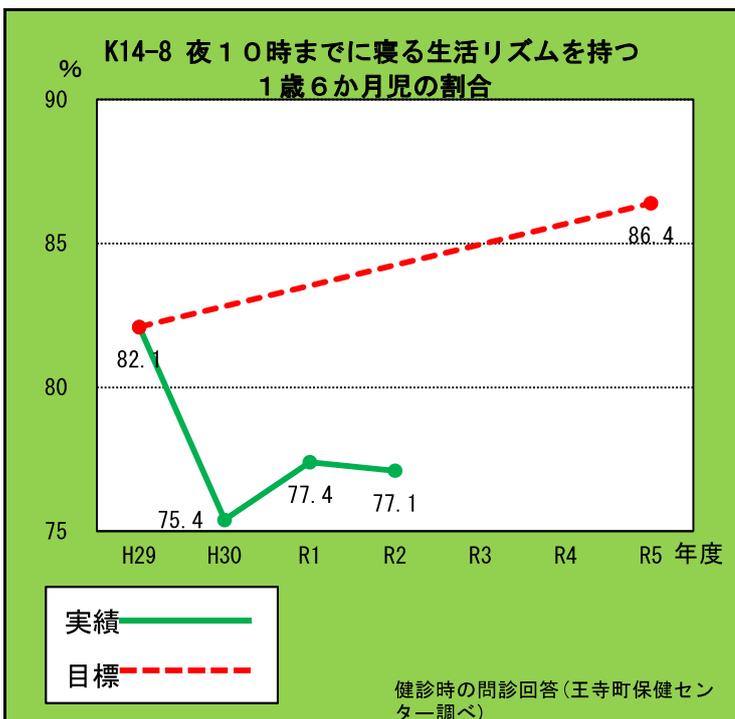
**K14-7 王寺町で子育てをしたいと思う親の割合
(3歳6か月児の親)**

KPI	基準値	実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	98.7	97.1	-123.1%	100	100
進捗状況	H29年度 (2017)	R2年度 (2020)	$\frac{2}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
	-1.6%				

王寺町で子育てをしたいと思う親の割合は非常に高く、減少しているがかなり高い水準となっている。
保健センターで実施している事業だけでなく、町全体で実施している子育て施策を推進してきた結果と考える。
子どもが成長するに伴い子育ての悩み等も多様化していくため、親の困り事やニーズの把握に努め、必要な子育て支援策を提案していきたい。

目標	5 人を育みみんなが学べるまちづくり
政策	(14)子ども・子育て支援の充実
施策	(28)母子保健

担当部署・指標管理責任者
健康・子育て支援部 保健センター課 課長 増田 淳子



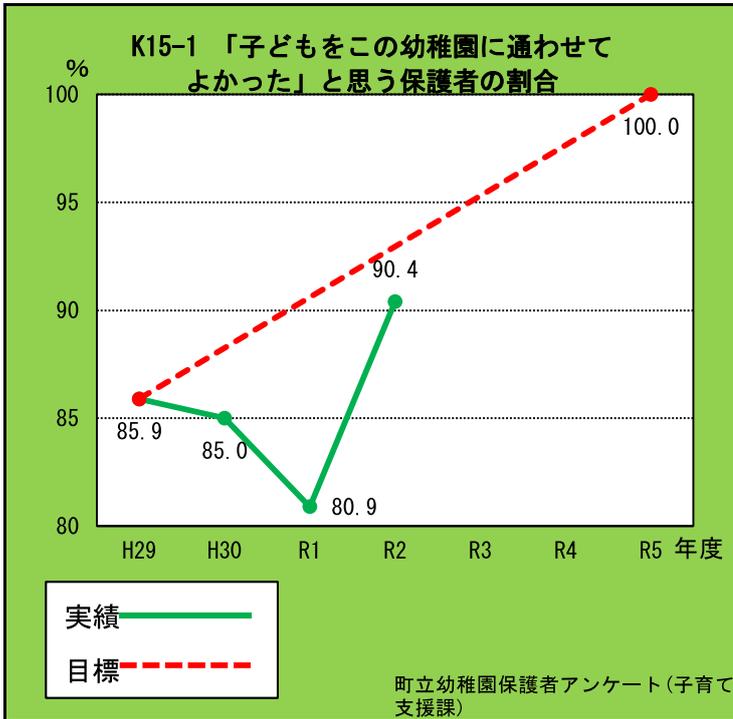
**K14-8 夜10時までに寝る生活リズムを持つ
1歳6か月児の割合**

KPI	基準値	実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	82.1	77.1	-116.3%	86.4	90.0
進捗状況	H29年度 (2017)	R2年度 (2020)	$\frac{2}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
	-5.0%				

夜10時までに寝る生活リズムを持つ子どもの割合は大きく減少している。その背景には、働く母親の増加により時間の余裕がなく、親自身も就寝時間が遅いことが考えられる。
今後も、子どもの成長には規則正しい生活リズムが大切であることに加え、親自身が余裕をもって生活できるよう、家事の時短方法等、具体的で実践しやすい方法を啓発できないか検討する。

目標	5 人を育みみんなが学べるまちづくり
政策	(15) 学校教育の充実
施策	(29) 就学前教育

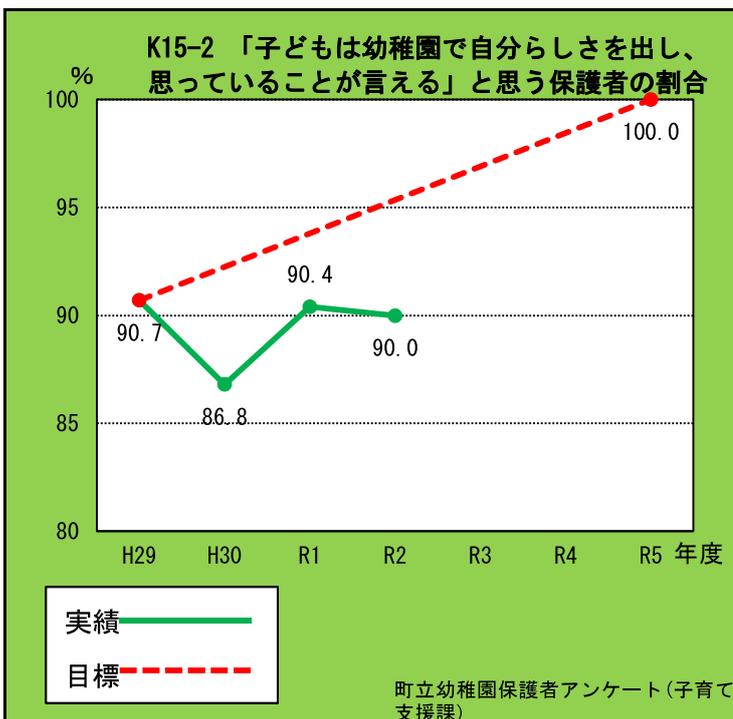
担当部署・指標管理責任者	
健康・子育て支援部 課長 成田	子育て支援課 光大



K P I	K15-1 「子どもをこの幼稚園に通わせてよかった」と思う保護者の割合					
	基準値	実績値	進捗率 (傾向)	目標値		
	85.9	90.4	31.9%	100	100	
	H29年度 (2017)	4.5 %	R2年度 (2020)	$\frac{2}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進 捗 状 況	R2年度は90.4%となっており、過去最高の数値とすることができた。					
	各幼稚園ではコロナ禍ではあるが工夫しながら自園の特色かつ魅力的な取組を、あらゆる機会を通じて保護者に情報発信できたことが要因と考える。また、R4年4月の町立幼稚園再編では、保護者からは厳しいご意見もいただいたが、現在も各幼稚園を通じてきめ細かく情報発信できていることも評価につながっていると考えます。					
R4年4月に町立幼稚園を再編することで幼稚園と義務教育学校の円滑な接続を推進すること、給食を開始すること、預かり保育の実施日数を増やすことを、保護者に周知していることから今後も保護者の期待に応えられるよう取り組む。						

目標	5 人を育みみんなが学べるまちづくり
政策	(15) 学校教育の充実
施策	(29) 就学前教育

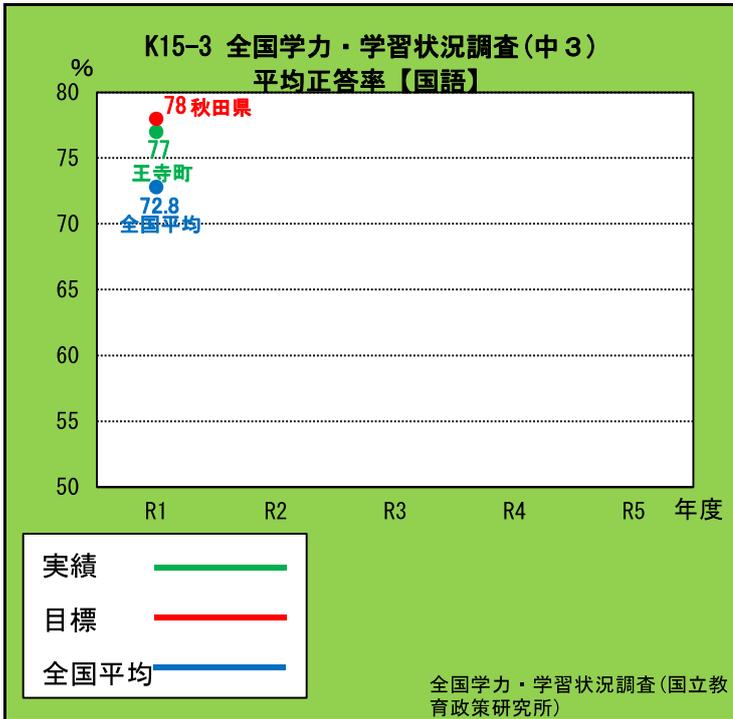
担当部署・指標管理責任者	
健康・子育て支援部 課長 成田	子育て支援課 光大



K P I	K15-2 「子どもは幼稚園で自分らしさを出し、思っていることが言える」と思う保護者の割合					
	基準値	実績値	進捗率 (傾向)	目標値		
	90.7	90.0	-7.5%	100	100	
	H29年度 (2017)	-0.7 %	R2年度 (2020)	$\frac{2}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進 捗 状 況	H29年度当初から数値の改善は見られていないが、各幼稚園ではコロナ禍ではあるが工夫しながら自園の特色かつ魅力的な取組を通じて、就学前教育の充実に向けて取り組んでいる。					
	R4年4月の町立幼稚園の再編に合わせて、R2年度より学識経験者等で構成する就学前教育会議を開催し新しい教育目標を検討している。検討中の当町の教育目標「学びの芽ばえ」の目指す子ども像は「伸び伸び遊ぶ子ども・思いやりのある子ども・意欲的に活動する子ども」である。R3年度は再編後の幼稚園生活にスムーズに移行するための取組や、R4年度からの園行事等を具体的に検討し、新しい教育目標を推進することで目標値に近づけていく。					

目標	5 人を育みみんなが学べるまちづくり
政策	(15) 学校教育の充実
施策	(30) 学校教育

担当部署・指標管理責任者
教育総務部 学校教育課 課長 小野 貴史

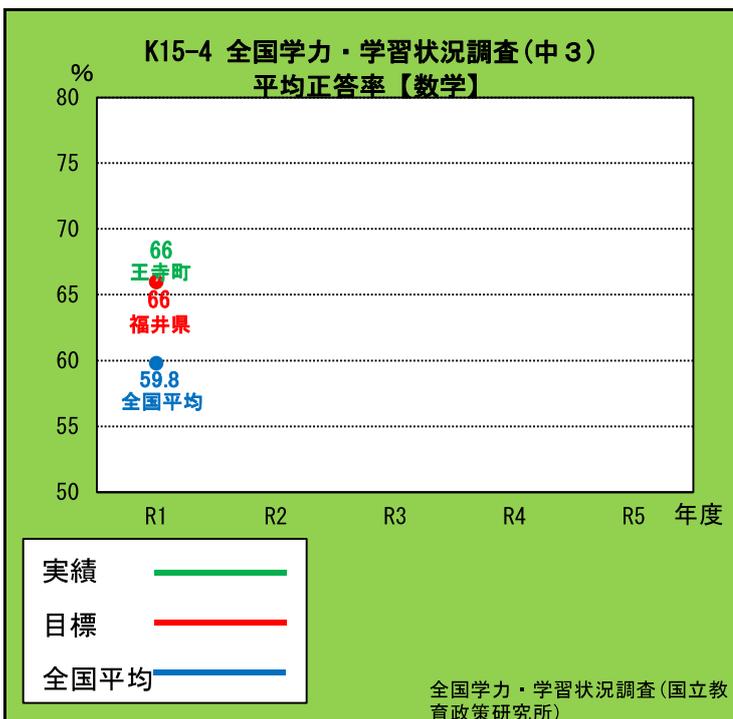


K15-3 全国学力・学習状況調査(中3)
平均正答率【国語】

KPI	基準値	実績値	進捗率(傾向)	目標値		
	72.8	↑	77	80.8%	78	
進捗状況	R元年度 全国平均	4.2 %	R1年度 (2019)	$\frac{1}{5}$ 年目	R1年度 秋田県	
	<p>雪丸図書システムの導入や蔵書を計画的に購入するなど司書教諭を中心に学校図書館の充実を図ったこと、また、朝の読書活動の継続的な実施等により生徒の読解力向上に努めたことなどにより、本町のR1年度の平均正答率は全国平均より高く、目標値である全国1位の秋田県の数値に近づいている。</p> <p>※R2年度については、コロナ禍により全国学力・学習状況調査が実施されなかった。</p>					

目標	5 人を育みみんなが学べるまちづくり
政策	(15) 学校教育の充実
施策	(30) 学校教育

担当部署・指標管理責任者
教育総務部 学校教育課 課長 小野 貴史

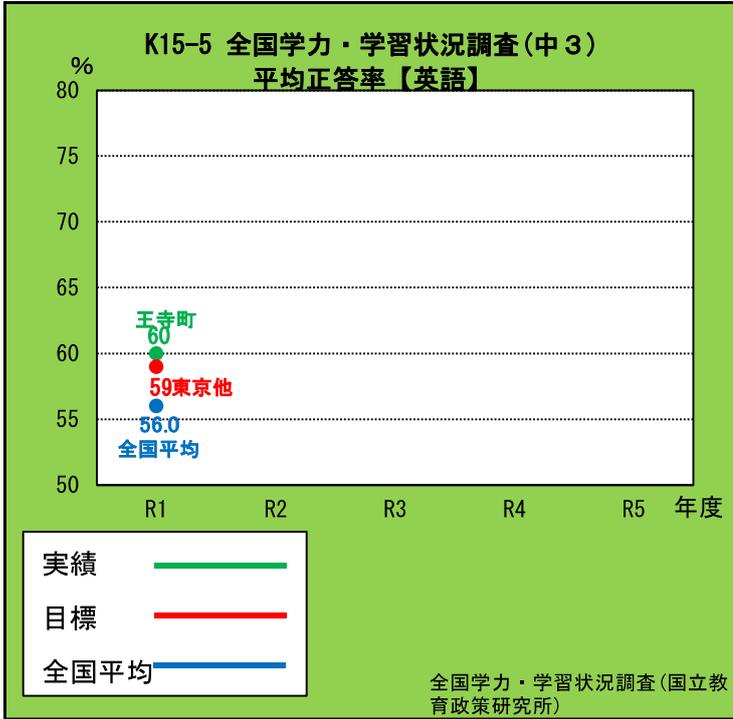


K15-4 全国学力・学習状況調査(中3)
平均正答率【数学】

KPI	基準値	実績値	進捗率(傾向)	目標値		
	59.8	↑	66	100.0%	66	
進捗状況	R元年度 全国平均	6.2 %	R1年度 (2019)	$\frac{1}{5}$ 年目	R1年度 福井県	
	<p>少人数学級編成による授業や放課後の王寺町寺子屋塾(雪丸サポートスクール)等きめ細やかな学習指導の実施により、生徒の単元に対する理解の向上に努め、本町のR1年度の平均正答率は全国平均より高く、目標値である全国1位の福井県と同じ数値である。</p> <p>※R2年度については、コロナ禍により、全国学力・学習状況調査が実施されなかった。</p>					

目標	5 人を育みみんなが学べるまちづくり
政策	(15) 学校教育の充実
施策	(30) 学校教育

担当部署・指標管理責任者
教育総務部 学校教育課 課長 小野 貴史

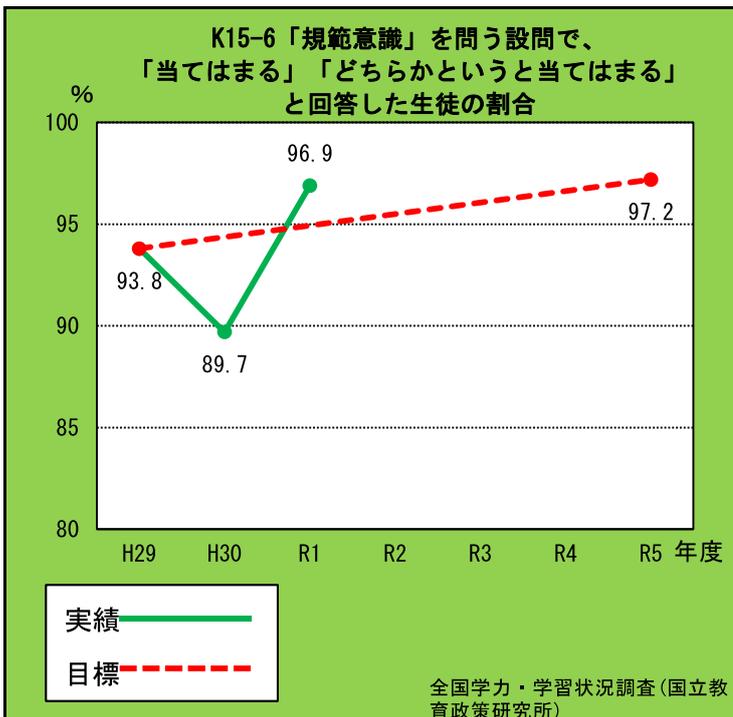


K15-5 全国学力・学習状況調査(中3)
平均正答率【英語】

KPI	基準値	実績値	進捗率(傾向)	目標値	
	56.0	60	133.3%	59	
進捗状況	R元年度 全国平均	4.0 %	R1年度 (2019)	1 5年目	R1年度 <small>東京、神奈川、福井</small>
	<p>外国語指導助手(ALT)を両中学校に配置し、実践的な英語教育を実施している。また、英検対策講座を実施し、英検合格率の向上を目指す等の取組により、本町のR1年度の平均正答率は、全国平均より高く、目標値である全国1位より高い数値である。</p> <p>※R2年度については、コロナ禍により、全国学力・学習状況調査が実施されなかった。</p>				

目標	5 人を育みみんなが学べるまちづくり
政策	(15) 学校教育の充実
施策	(30) 学校教育

担当部署・指標管理責任者
教育総務部 学校教育課 課長 小野 貴史

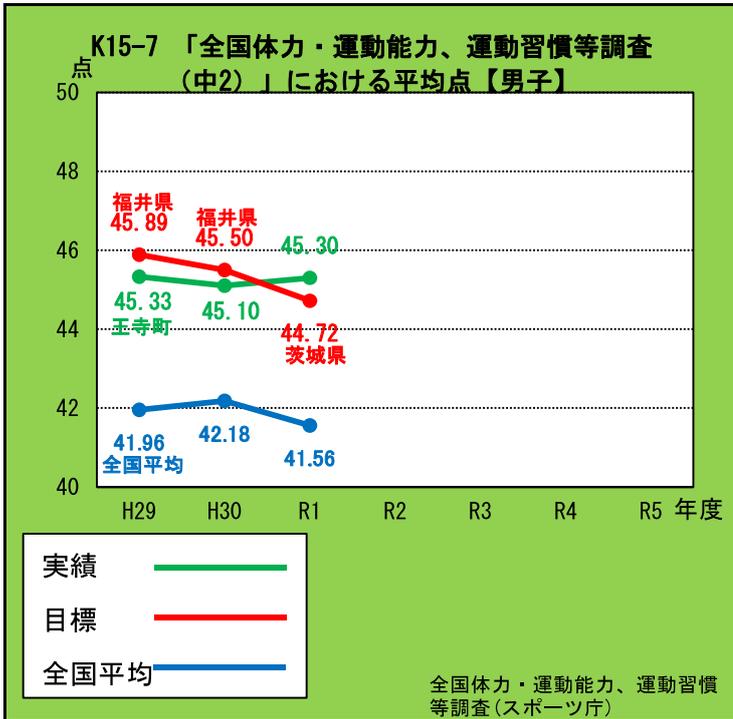


K15-6 「規範意識」を問う設問で、「当てはまる」「どちらかという当てはまる」と回答した生徒の割合

KPI	基準値	実績値	進捗率(傾向)	目標値	
	93.8	96.9	91.2%	97.2	100
進捗状況	H29年度 (2017)	3.1 %	R1年度 (2019)	1 5年目	R5年度 (2023)
	<p>時間を守る、忘れ物をしない、学校の物を大事にするなど、常日頃から生徒に対し、学校の規則を守ることへの意識付けを行っていること等により、R1年度全国学力・学習状況調査における「学校の規則を守っていますか」の問いに対し、「当てはまる」「どちらかという当てはまる」と回答した生徒の割合が、H29年度に対し3.1ポイント増加した。</p> <p>※R2年度については、コロナ禍により、全国学力・学習状況調査が実施されなかった。</p>				

目標	5 人を育みみんなが学べるまちづくり
政策	(15) 学校教育の充実
施策	(30) 学校教育

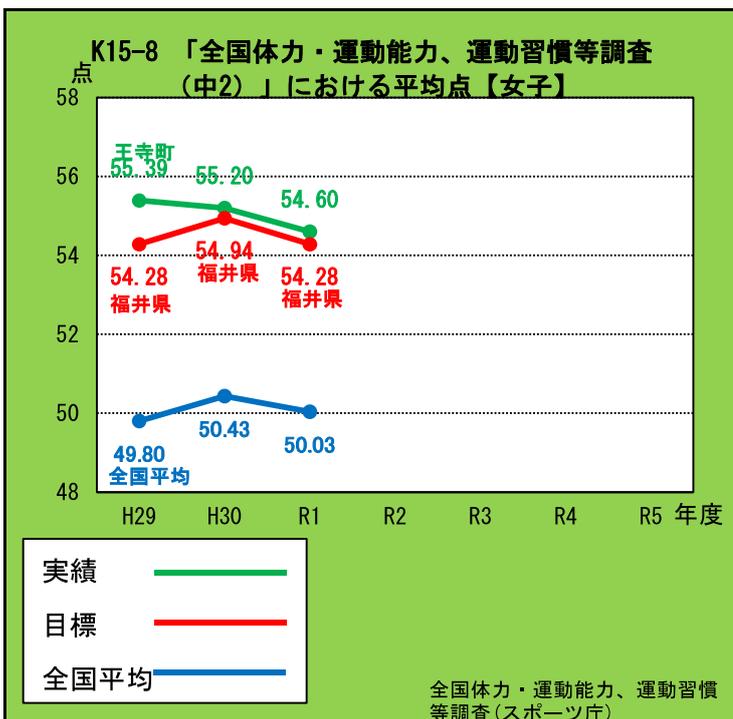
担当部署・指標管理責任者
教育総務部 学校教育課 課長 小野 貴史



K15-7 「全国体力・運動能力、運動習慣等調査（中2）」における平均点【男子】				
K P I	基準値	実績値	進捗率 (傾向)	目標値
	41.56	↑ 45.30	118.4%	44.72
	R1年度 全国平均	3.7 点	R1年度 (2019)	$\frac{1}{5}$ 年目
進捗状況	<p>ゼロ時間授業(始業時間前の体力向上の取組)実施等により、本町のR1年度の平均点は、全国平均より高く、目標値である全国1位の茨城県より高い数値である。</p> <p>※R2年度については、コロナ禍により、全国体力・運動能力、運動習慣等調査が実施されなかった。</p>			

目標	5 人を育みみんなが学べるまちづくり
政策	(15) 学校教育の充実
施策	(30) 学校教育

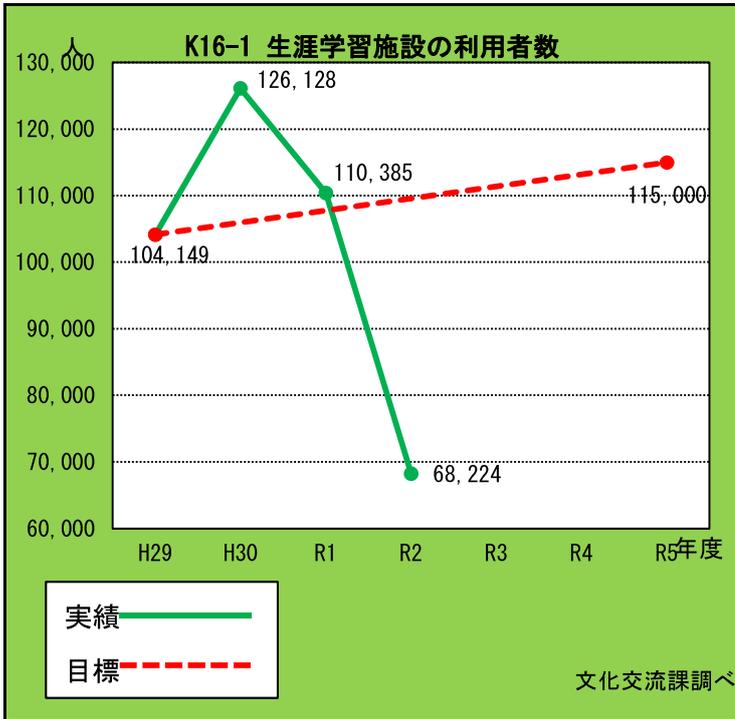
担当部署・指標管理責任者
教育総務部 学校教育課 課長 小野 貴史



K15-8 「全国体力・運動能力、運動習慣等調査（中2）」における平均点【女子】				
K P I	基準値	実績値	進捗率 (傾向)	目標値
	50.03	↑ 54.60	107.5%	54.28
	R1年度 全国平均	4.6 点	R1年度 (2019)	$\frac{1}{5}$ 年目
進捗状況	<p>ゼロ時間授業(始業時間前の体力の取組)実施等により、本町のR1年度の平均点は、全国平均より高く目標値である全国1位の福井県より高い数値である。</p> <p>※R2年度については、コロナ禍により、全国体力・運動能力、運動習慣等調査が実施されなかった。</p>			

目標	5 人を育みみんなが学べるまちづくり
政策	(16)生涯学習の充実
施策	(31)生涯学習

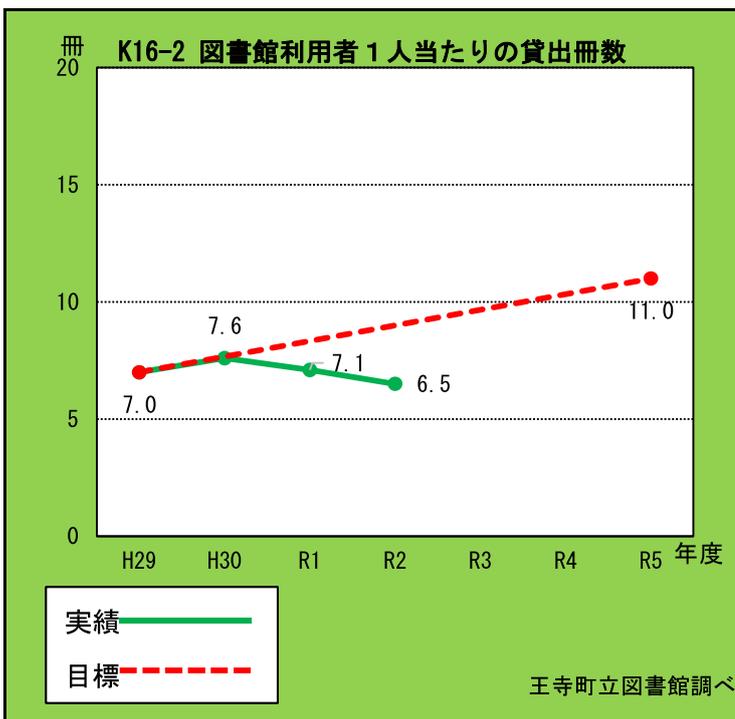
担当部署・指標管理責任者
教育総務部 部長 幸田 芳和



K P I	K16-1 生涯学習施設の利用者数					
	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	104,149	↓	68,224	-331.1%	115,000	125,000
進捗状況	H29年度 (2017)	-35,925 人	R2年度 (2020)	$\frac{2}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
	以下により、R2年度の施設利用者は大幅に減った。 ○コロナ禍における生涯学習施設の閉館 (R2年3月2日～5月21日) ○コロナ禍における貸館対策 ・定員の50%以下の人数で貸出 ・飲食の禁止等 ○イベントの中止、縮小					

目標	5 人を育みみんなが学べるまちづくり
政策	(16)生涯学習の充実
施策	(31)生涯学習

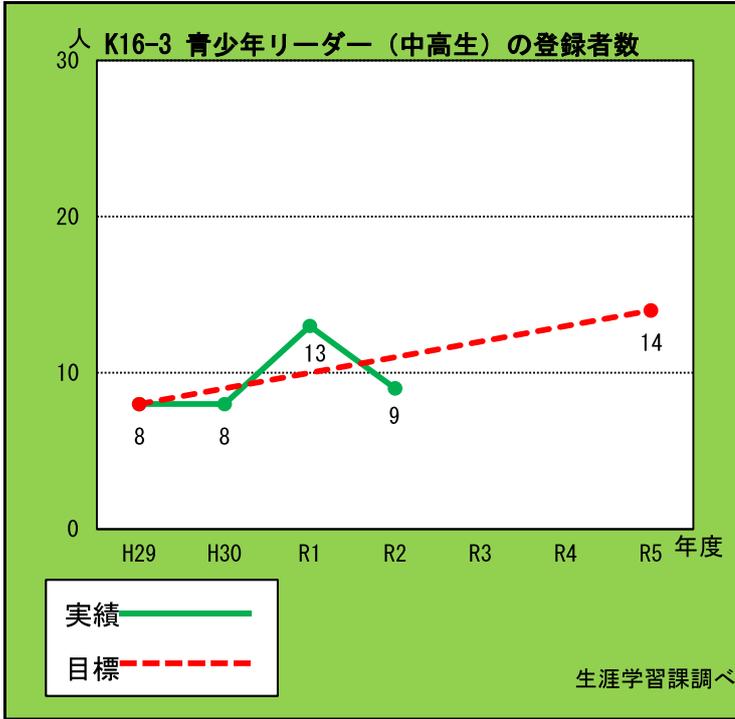
担当部署・指標管理責任者
教育総務部 部長 幸田 芳和



K P I	K16-2 図書館利用者1人当たりの貸出冊数					
	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	7.0	→	6.5	-12.5%	11.0	15.0
進捗状況	H29年度 (2017)	-0.5 冊	R2年度 (2020)	$\frac{2}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
	R2年度は、コロナ禍及び図書館リニューアル工事等のため長期にわたり休館を行った。そのため総貸出冊数が減少し、1人当たりの貸出冊数も減少している。総貸出数の約40%を児童書が占めており、年々伸びている。図書館リニューアルにより、児童書コーナーを拡充し、より住民ニーズに合った図書館運営を進めていく。また、R3年度からは電子図書館を開設したこともあり、場所を問わずいつでもどこでも借りる事ができる電子書籍と合わせ、より多くの住民に読書に親しんでもらえるよう書籍の充実と広報に努める。 ○R2年度 ・開館日数218日 (R1:264日 H30:286日 H29:284日) ・貸出冊数153,288冊 (R1:168,828冊) (H30:181,369冊) (H29:173,361冊)					

目標	5 人を育みみんなが学べるまちづくり
政策	(16)生涯学習の充実
施策	(31)青少年健全育成

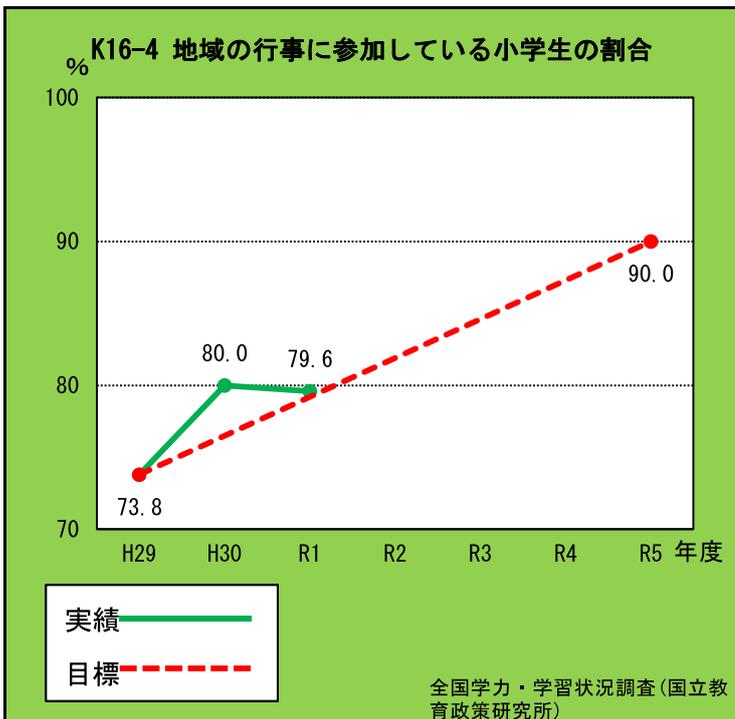
担当部署・指標管理責任者
教育総務部 生涯学習課 課長 藤本 忠司



K P I	K16-3 青少年リーダー（中高生）の登録者数					
	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	8	↑	9	16.7%	14	20
	H29年度 (2017)	1 人	R2年度 (2020)	$\frac{2}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進 捗 状 況	<p>コロナ禍により、活動が出来ない状況にあるが、登録しているリーダーの継続支援や、新たな青少年リーダーを確保するために、ジュニアリーダー養成研修会を開催するなど、引き続き児童文化協会・スポーツ少年団・ボーイスカウトへの支援を行う。</p>					

目標	5 人を育みみんなが学べるまちづくり
政策	(16)生涯学習の充実
施策	(32)青少年健全育成

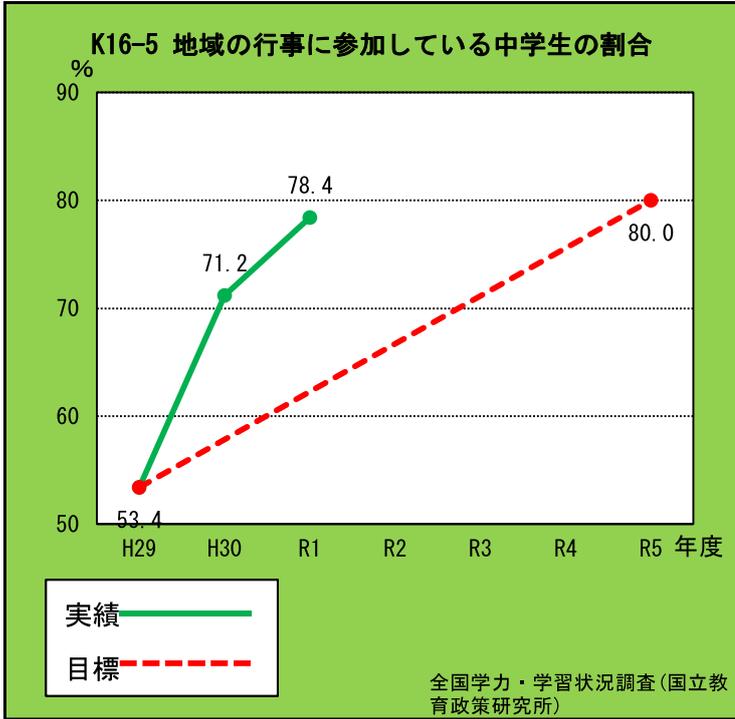
担当部署・指標管理責任者
教育総務部 学校教育課 課長 小野 貴史



K P I	K16-4 地域の行事に参加している小学生の割合					
	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	73.8	↑	79.6	35.8%	90	100
	H29年度 (2017)	5.8 %	R1年度 (2019)	$\frac{1}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進 捗 状 況	<p>学校の授業等で地域人材も活用し、児童にまちの行事の魅力等について伝えること等により、令和元年度全国学力・学習状況調査において、「地域の行事に参加している小学生の割合」が、H29年度に対し5.8%増加した。</p> <p>※R2年度については、新型コロナウイルス感染症の影響により、全国学力・学習状況調査が実施されなかった。</p>					

目標	5 人を育みみんなが学べるまちづくり
政策	(16)生涯学習の充実
施策	(32)青少年健全育成

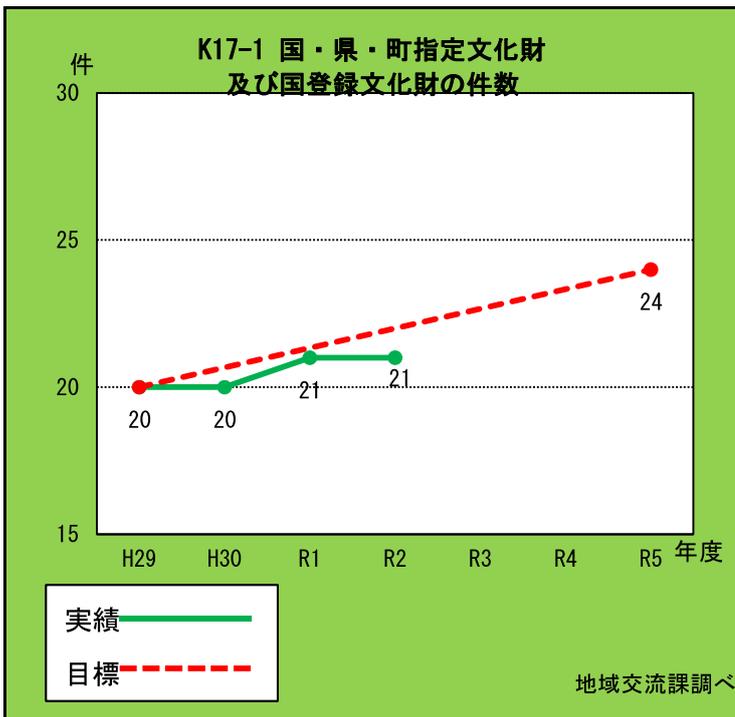
担当部署・指標管理責任者
教育総務部 学校教育課 課長 小野 貴史



K P I	K16-5 地域の行事に参加している中学生の割合					
	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	53.4	↑	78.4	94.0%	80	90
進捗状況	H29年度 (2017)	25.0 %	R1年度 (2019)	1 年目 5	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
	<p>R1年度全国学力・学習状況調査の実施にあたり、設問における地域行事の意味を丁寧に説明したことで、「地域の行事に参加している中学生の割合」が、H29年度に対し25ポイント増加した。</p> <p>※R2年度については、新型コロナウイルス感染症の影響により、全国学力・学習状況調査が実施されなかった。</p>					

目標	5 人を育みみんなが学べるまちづくり
政策	(17)歴史文化・スポーツ活動の振興
施策	(33)文化財

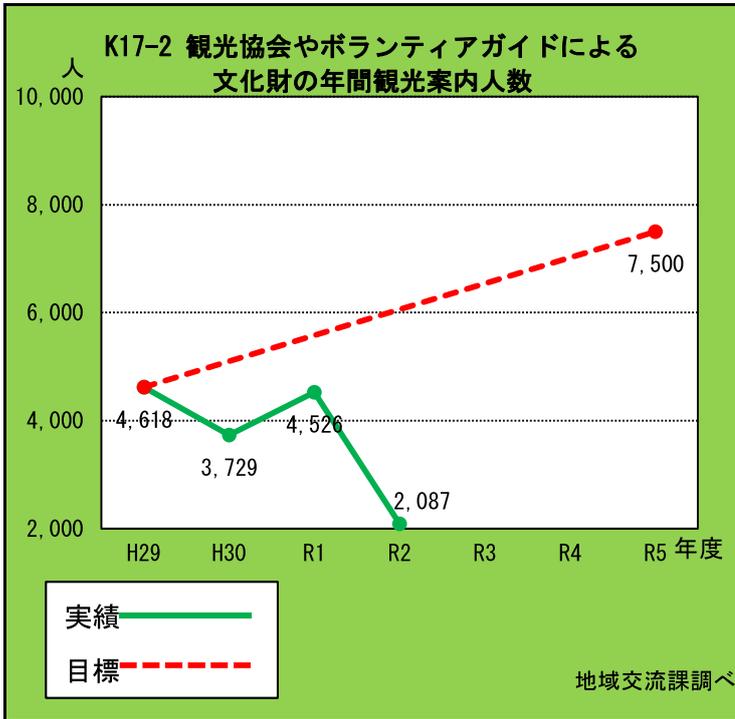
担当部署・指標管理責任者
地域整備部 参事 前田 日出高



K P I	K17-1 国・県・町指定文化財及び国登録文化財の件数					
	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	20	↑	21	25.0%	24	28
進捗状況	H29年度 (2017)	1 件	R2年度 (2020)	2 年目 5	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
	<p>H31年2月22日付けで西安寺跡が奈良県指定史跡に指定され、1件増加した。西安寺跡は、現在、国史跡指定を目指して発掘調査を継続している。今後は、義務教育学校の開校後、王寺小学校跡地において片岡王寺跡の発掘調査を実施する計画で、保存状況によってしかるべき指定の対応が必要になる見込みである。また、王寺町指定文化財の指定について、H27年度以来、新規の指定をしていないので、王寺町文化財保護審議会の委員と協議しながら新規指定を進めるとともに、R4年4月1日からは文化財保護法の改正によって、地方公共団体における文化財の登録制度が新設されることとなった。この制度の利用も検討した上で、指定及び登録文化財の件数増加による文化財の保存・活用を図っていく。</p>					

目標	5 人を育みみんなが学べるまちづくり
政策	(17) 歴史文化・スポーツ活動の振興
施策	(33) 文化財

担当部署・指標管理責任者
地域整備部 参事 前田 日出高



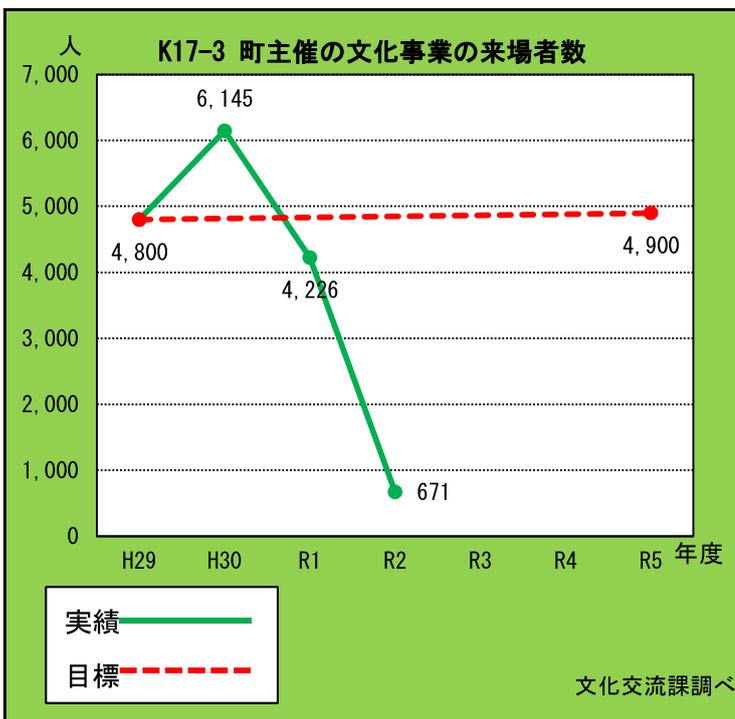
KPI	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	4,618	↓	2,087	-87.8%	7,500	10,000
	H29年度 (2017)	-2,531 人	R2年度 (2020)	$\frac{2}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)

進捗状況

R2年度は、目標値に対して大幅な減少となったが、これはコロナ禍のために観光等が自粛されるとともに、ボランティアガイドもガイドの受け入れを停止した期間が長期にわたったためである。今後、コロナ禍が収束したときには、大きく回復できるように「王寺町文化財保存活用地域計画」に基づき、王寺町の文化財を生かした観光拠点づくり協議会を中心に、明神山からの歴史眺望をVRによって楽しむコンテンツや、ボランティアガイドのガイド技術を向上させるタブレットの整備、達磨寺の歴史的空間を活かした様々な催し、さらには、王寺町観光協会が主催する各種講座においてエクスカーションを実施するなど、受け入れ基盤を構築しているところである。

目標	5 人を育みみんなが学べるまちづくり
政策	(17) 歴史文化・スポーツ活動の振興
施策	(34) 文化・芸術活動

担当部署・指標管理責任者
教育総務部 部長 幸田 芳和



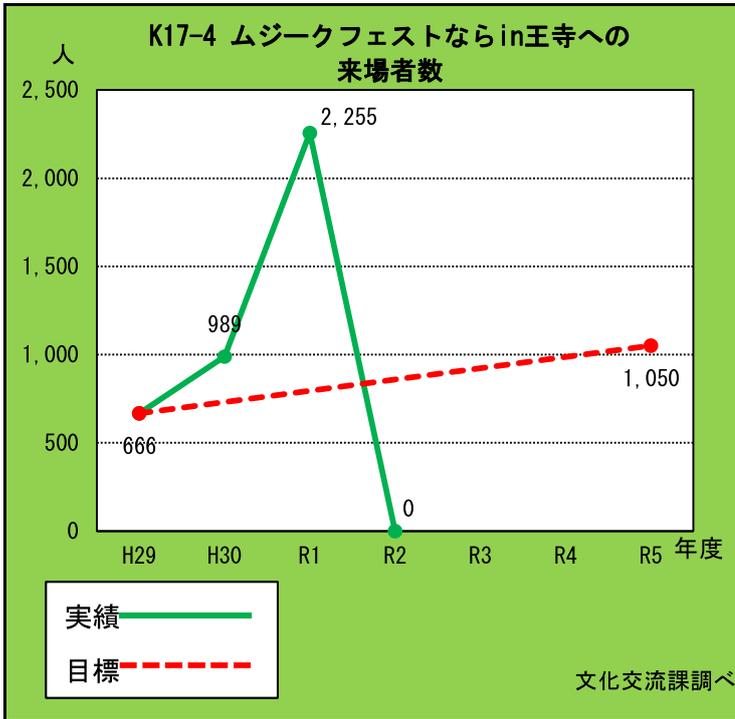
KPI	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	4,800	↓	671	-4129.0%	4,900	5,000
	H29年度 (2017)	-4,129 人	R2年度 (2020)	$\frac{2}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)

進捗状況

R2年度は、感染対策を講じたうえで、収容率50%に減らし、8月から実施可能なイベントを再開したが、開催イベント計5回671人の来場者数となった。H30年度はリーベアアラカートの回数を増やしたこと、また、いずみスクエアのオープニングイベントや宝くじ助成(南こうせつ&ウーファン)による人気のあるコンサートの開催が来場者数の増につながった。R1年度は、例年、年度末に行われているセントシアンサンブルの超御機嫌音楽会(例年約600人が参加)が、コロナ禍により中止になったため、来場者数が減となっている。

目標	5 人を育みみんなが学べるまちづくり
政策	(17) 歴史文化・スポーツ活動の振興
施策	(34) 文化・芸術活動

担当部署・指標管理責任者
教育総務部 部長 幸田 芳和

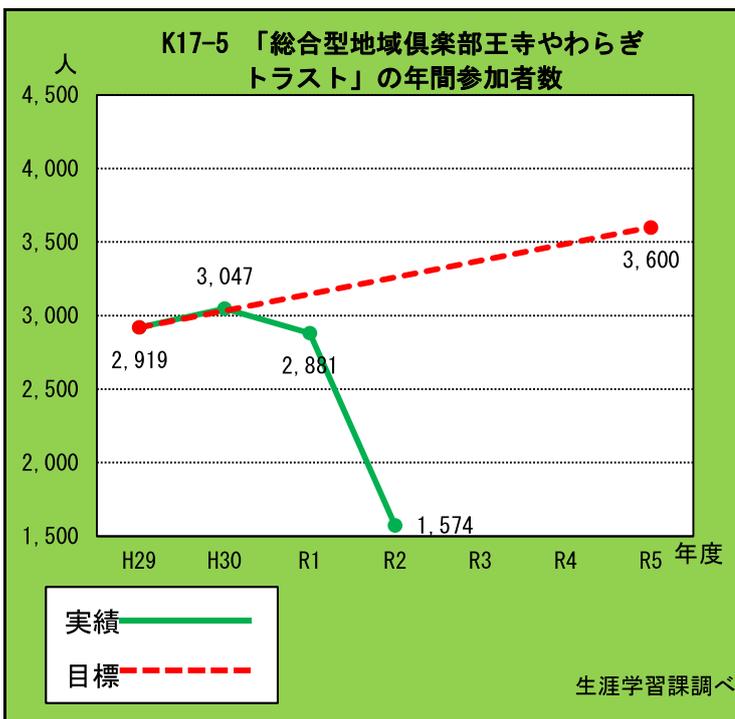


K17-4 ムジークフェストならin王寺への来場者数

KPI	基準値	実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	666	0	-173.4%	1,050	1,250
進捗状況	H29年度 (2017)	-666 人	R2年度 (2020) $\frac{2}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
	<p>R2年度は、コロナ禍のため県ムジークフェスト実行委員会としてすべて中止となったことに伴い、町連携で開催予定だったイベントもすべて中止となった。</p> <p>R1年度については、王寺駅北側ペDESTリアンデッキで開催した金管5重奏及びセントシンディアンサンプルによるJAZZコンサート(2回公演)といった人気のイベントと、商工会による街バルの同時開催により来場者の増加につながった。</p>				

目標	5 人を育みみんなが学べるまちづくり
政策	(17) 歴史文化・スポーツ活動の振興
施策	(35) スポーツ・レクリエーション

担当部署・指標管理責任者
教育総務部 生涯学習課 課長 藤本 忠司

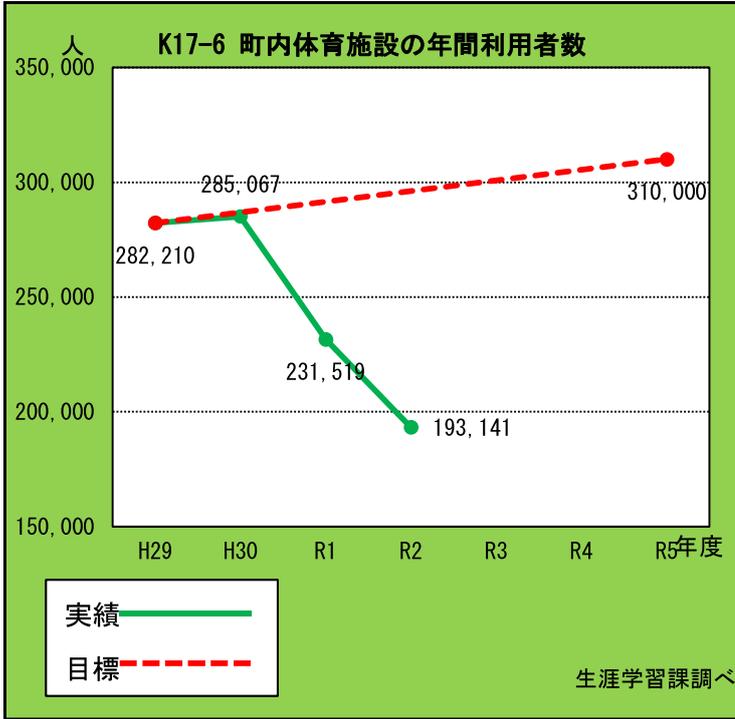


K17-5 「総合型地域倶楽部王寺やわらぎトラスト」の年間参加者数

KPI	基準値	実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	2,919	1,574	-197.5%	3,600	4,100
進捗状況	H29年度 (2017)	-1,345 人	R2年度 (2020) $\frac{2}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
	<p>コロナ禍により、R1年度は3期途中の3月2日から休講。R2年度についても1期(4~7月)の開講を中止としたことにより、会員数は大きく減少した。</p> <p>R2年度末に会員数の確保のため、町内及び近隣市町の新聞折り込み広告(37,100部)による広報を行った。また、Youtubeチャンネルを開設し、クラブの動画及び個別教室の動画を公開した。今後も順次個別教室の動画を増やしていく。</p> <p>○参考：やわらぎトラスト会員数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H30年度 1,016人 ・R1年度 1,011人 ・R2年度 732人 				

目標	5 人を育みみんなが学べるまちづくり
政策	(17) 歴史文化・スポーツ活動の振興
施策	(35) スポーツ・レクリエーション

担当部署・指標管理責任者
教育総務部 生涯学習課 課長 藤本 忠司



K P I	K17-6 町内体育施設の年間利用者数					
	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	282,210	↓	193,141	-320.5%	310,000	340,000
	H29年度 (2017)	-89,069 人	R2年度 (2020)	$\frac{2}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進 捗 状 況	<p>コロナ禍により、R1年度末から体育施設を閉館し、R2年度に順次各施設を開館したが、開館後も利用者数の制限や利用者の自粛により大きく利用者数が減少した。また、R2年度町営プールは利用を中止した。</p> <p>R3年度についても町営プールの利用を中止している。また、4月からいずみアリーナがワクチン接種会場となり体育施設として利用していないため、目標値と比較し、大きく利用者数の減少が見込まれる。</p>					

6 活力とにぎわいのあるまちづくり

数値目標

- 6(1)王寺町内での新規起業件数(累計)
- 6(2)人口の社会増(転入者数－転出者数)【再掲】
- 6(3)町の観光入込客数
- 6(4)王寺町周辺宿泊者数

KPI

政策(18) 活力の創出

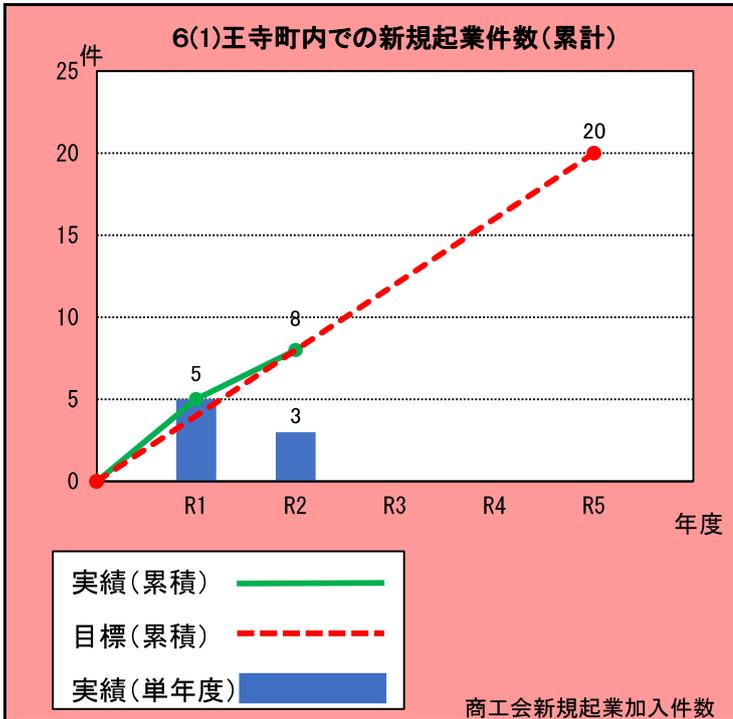
- K18-1 町内の事業所数
- K18-2 町内の事業所の従業員数
- K18-3 王寺町に住み続けたいと思う人の割合

政策(19) 交流の促進

- K19-1 明神山の来訪者数
- K19-2 達磨寺来訪者数

基本目標	6 活力とにぎわいのあるまちづくり
基本的方向	歴史資源を活用した観光振興により、経済の好循環を促し、にぎわいのある住み続けたいと思える町をつくる

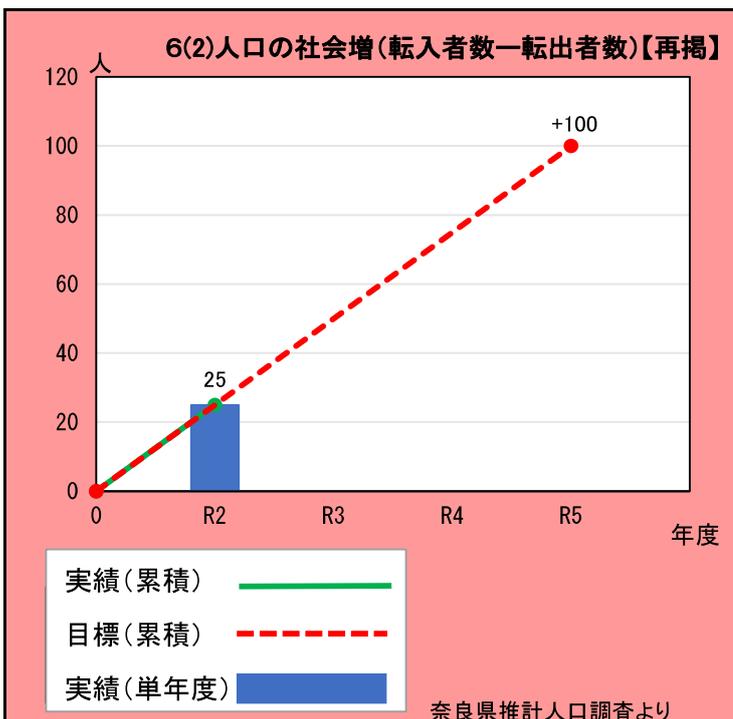
担当部署・指標管理責任者
地域整備部 参事 前田 日出高



6(1)王寺町内での新規起業件数(累計)				
数値目標	基準値	実績値	進捗率(傾向)	目標値
	0	8	40.0%	20
進捗状況	H30年度(2018)	3件	R2年度(2020) 2/5年目	R5年度(2023)
	<p>コロナ禍の中、王寺町商工会を中心に、職員が相談に乗り、アドバイスを行う等の支援を継続して実施することで、目標値であるR2年度の町内での新規企業件数8件(累計)を達成することができた。</p> <p>引き続き支援を継続することで、R5年度の目標である町内での新規企業件数20件を目指す。</p>			

基本目標	2 快適で暮らしやすいまちづくり
基本的方向	都市基盤の整備、環境や景観への配慮により、快適に暮らし続けられる町をつくる

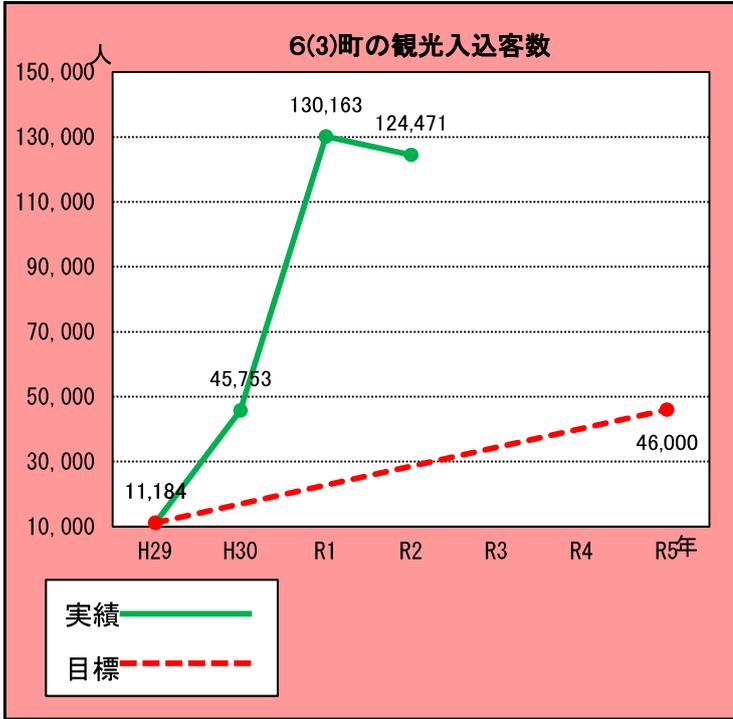
担当部署・指標管理責任者
王寺町理事 兼 地域整備部長 森田 功



6(2)人口の社会増(転入者数-転出者数)【再掲】				
数値目標	基準値	実績値	進捗率(傾向)	目標値
	0.0	25	25.0%	100
進捗状況	H30年度(2018)	25人	R2年度(2020) 1/4年目	R5年度(2023)
	<p>都市基盤の整備については、王寺駅周辺への医療・福祉、商業、事業所(オフィス)等の都市機能の集積及び生活サービス機能の充実を図るため、有識者会議等で、将来のまちづくりについて協議を重ねている。また、国道168号の4車線化(無電柱化)など公共インフラの整備を進めている。</p> <p>環境への配慮については、県内において王寺町のごみ排出量が多いことから、ごみの減量化や再資源化を推進していく。</p> <p>誰もが快適で暮らし続けられる町の実現に向けて、今後も都市基盤の整備、環境や景観への配慮に努めていく。</p>			

基本目標	6 活力とにぎわいのあるまちづくり
基本的方向	歴史資源を活用した観光振興により、経済の好循環を促し、にぎわいのある住み続けたいと思える町をつくる

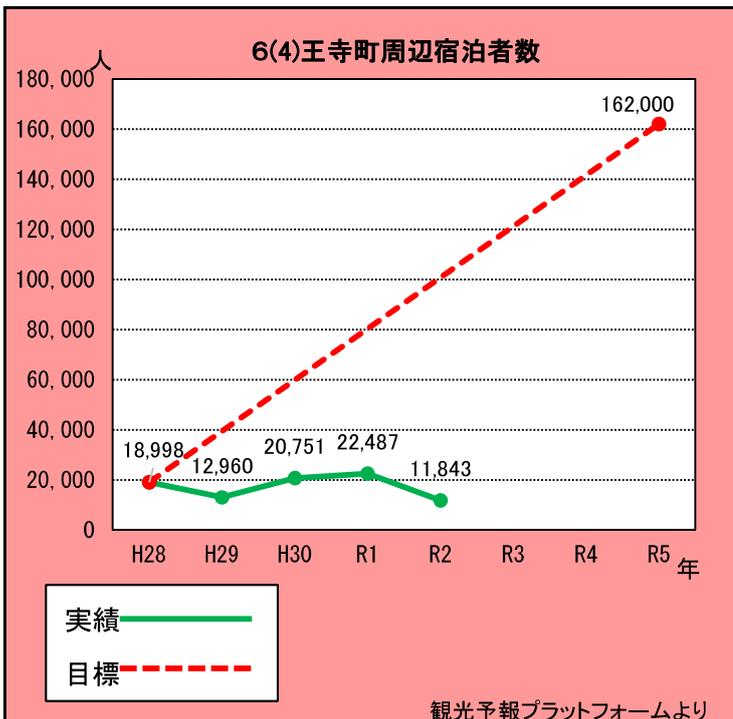
担当部署・指標管理責任者
地域整備部 参事 前田 日出高



6(3)町の観光入込客数						
数値目標	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	11,184	↑	124,471	325.4%	46,000	60,000
進捗状況	H29年度 (2017)	113,287 人	R2年度 (2020)	$\frac{2}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
	<p>R1年度には、明神山登山者数の増加や各種イベントを積極的に展開することによって、町の観光入込客数は、大幅に増加。R2年度は、新型コロナウイルスの影響により微減したものの、1万人を超える入込客数を記録した。 今後はアフターコロナも見据えて継続した事業を行うことで、更なる観光入込客数の増加を目指す。</p>					

基本目標	6 活力とにぎわいのあるまちづくり
基本的方向	歴史資源を活用した観光振興により、経済の好循環を促し、にぎわいのある住み続けたいと思える町をつくる

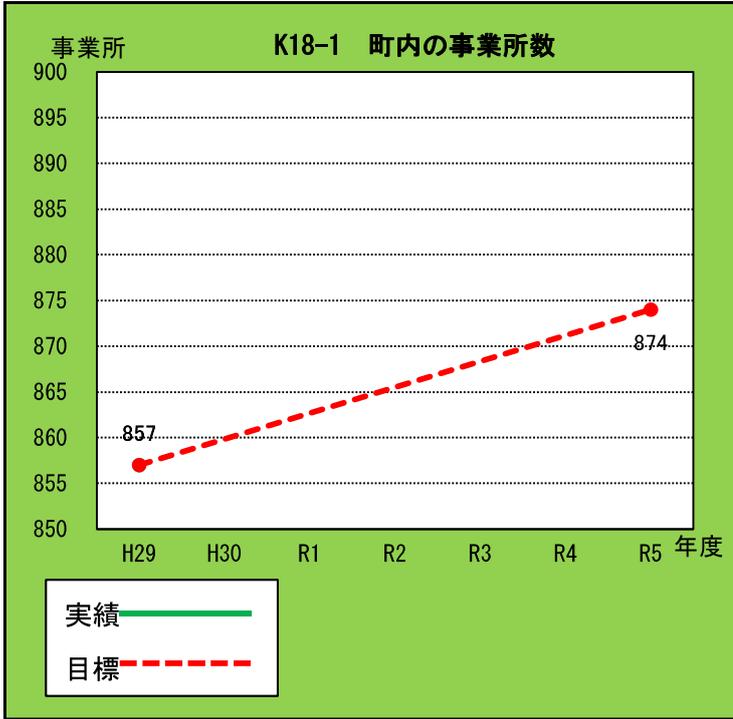
担当部署・指標管理責任者
地域整備部 参事 前田 日出高



6(4)王寺町周辺宿泊者数						
数値目標	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	18,998	↓	11,843	-5.0%	162,000	164,000
進捗状況	H28年度 (2016)	-7,155 人	R2年度 (2020)	$\frac{2}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
	<p>周辺宿泊者数には、三郷町、平群町、斑鳩町が含まれており、コロナ禍の影響を受け、周辺の宿泊者数は大幅に減少。王寺町では、R2年8月に東横INNがオープンし、R2年度には1万人を超える宿泊者数があった。今後は、アフターコロナを見据えて東横INNや3町と連携しながら、積極的なPRを展開し、R5年度の宿泊者数162,000人を目指す。</p> <p>○R2年度宿泊者数内訳 王寺町：10,869人 三郷町：713人 平群町：174人 斑鳩町：87人</p>					

目標	6 活力とにぎわいのあるまちづくり
政策	(18)活力の創出
施策	(36)産業・雇用

担当部署・指標管理責任者
地域整備部 参事 前田 日出高

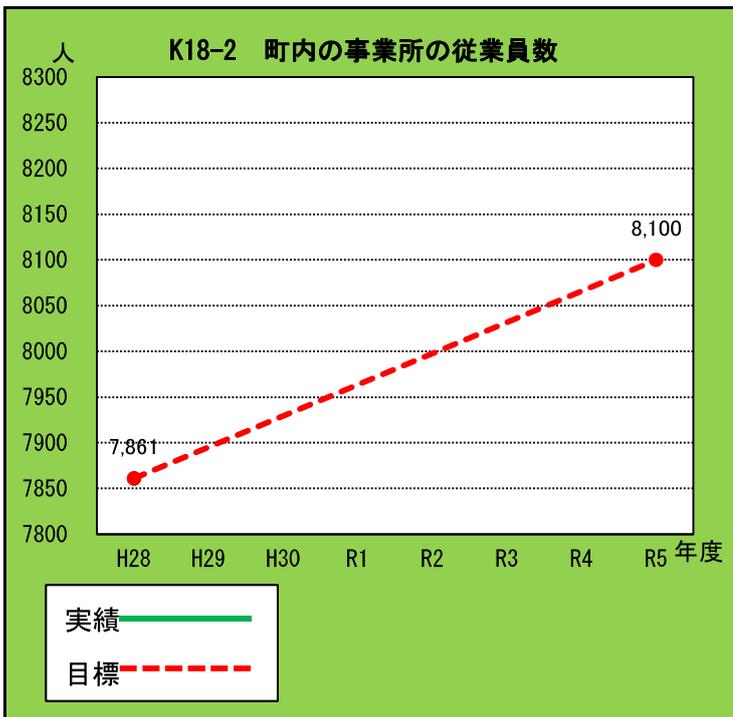


K18-1 町内の事業所数

KPI	基準値	実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	857	—	—	874	887
進捗状況	H29年度 (2017)	— 事業所	R2年度 (2020) $\frac{2}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
	<p>コロナ禍による甚大な影響を受けた町内の事業所を支援するため、R2年度は、王寺町新型コロナウイルス感染症の影響により売上高等が減少している中・小規模事業者の資金繰り支援としてセーフティネット等の売上減少に係る認定事務等を行った。今後も社会情勢に合わせて王寺町商工会等と連携を行い、継続して事業を行うことで事業所の増加を促進し、R5年の目標である町内の874事業所を目指す。</p>				

目標	6 活力とにぎわいのあるまちづくり
政策	(18)活力の創出
施策	(36)産業・雇用

担当部署・指標管理責任者
地域整備部 参事 前田 日出高

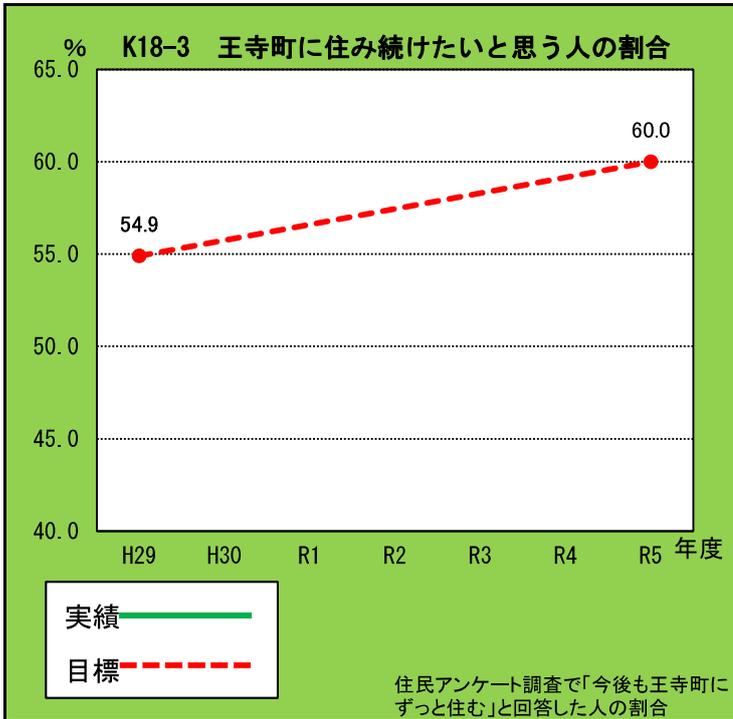


K18-2 町内の事業所の従業員数

KPI	基準値	実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	7861	—	—	8,100	8,230
進捗状況	H29年度 (2017)	— 人	R2年度 (2020) $\frac{2}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
	<p>コロナ禍による甚大な影響を受けた町内の事業所を支援するため、R2年度は、王寺町新型コロナウイルス感染症の影響により売上高等が減少している町内中・小規模事業者の資金繰り支援としてセーフティネット等の売上減少に係る認定事務等を行った。今後も社会情勢に合わせて王寺町商工会等と連携を行い、継続して事業を行うことで、令和5年の目標である町内の事業所の従業員数8,100人を目指す。</p>				

目標	6 活力とにぎわいのあるまちづくり
政策	(18)活力の創出
施策	(37)定住促進

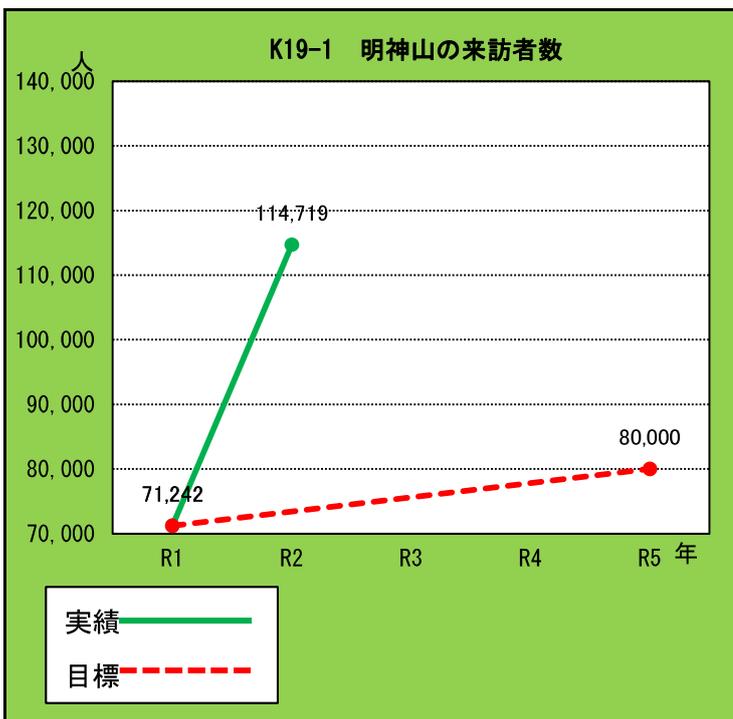
担当部署・指標管理責任者	
地域整備部 課長	まちづくり推進課 植村 哲史



K P I	K18-3 王寺町に住み続けたいと思う人の割合					
	基準値	実績値	進捗率 (傾向)	目標値		
	54.9	—	—	60.0	65.0	
	H29年度 (2017)	— %	R2年度 (2020)	$\frac{2}{5}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進 捗 状 況	<p>北葛城郡4町で取組んでいた「すむ・奈良・ほっかつ！移住プロジェクト」の成果として、事業開始前後3年間(H26-H28年→H29-R1年)を比較すると、北葛城郡の転出率が減少(49.7%→49.4%・-0.3pt)している。</p> <p>また、大東建託株式会社が調査した「街の住みこち自治体ランキング2020」で全国1位となったことから、王寺町に住み続けたいと思う人の割合が高いと推察できる。</p> <p>今後も目標の達成に向けて、まちの魅力の向上、住み続けたいと思うまちづくりを推進していく。</p>					

目標	6 活力とにぎわいのあるまちづくり
政策	(19)交流の促進
施策	(38)観光・交流

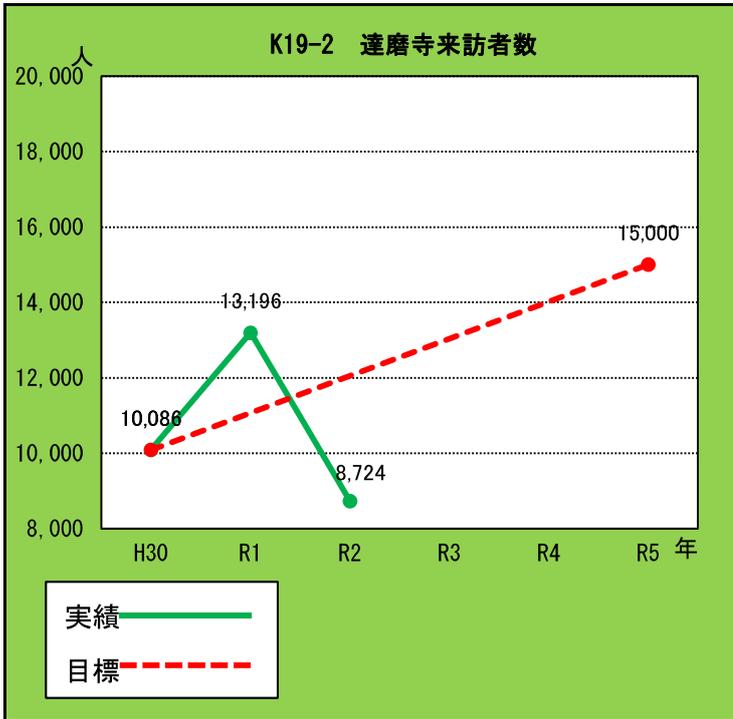
担当部署・指標管理責任者	
地域整備部 参事	前田 日出高



K P I	K19-1 明神山の来訪者数					
	基準値	実績値	進捗率 (傾向)	目標値		
	71,242	114,719	496.4%	80,000	100,000	
	R1年度 (2019)	43,477 人	R2年度 (2020)	$\frac{2}{4}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進 捗 状 況	<p>R2年度には、明神山が日本遺産「葛城修験一里人とともに守り伝える修験道はじまりの地」に認定されたことに加え、メディア露出の増加、VR動画の制作など、観光スポットとしての明神山の魅力が広く認知されてきたことによって、目標値を大きく上回る来訪者数となった。</p> <p>今後も継続したPRを行い、様々な方が楽しめるような整備を進めていくことで更なる来訪者の増加を目指す。</p>					

目標	6 活力とにぎわいのあるまちづくり
政策	(19) 交流の促進
施策	(38) 観光・交流

担当部署・指標管理責任者
地域整備部 参事 前田 日出高



K19-2 達磨寺来訪者数						
K P I	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値	
	10,086	↓	8,724	-27.7%	15,000	30,000
	H30年度 (2018)	-1,362 人	R2年度 (2020)	$\frac{2}{4}$ 年目	R5年度 (2023)	R10年度 (2028)
進捗状況	<p>新型コロナウイルスの影響を受け、来訪者数は減少。R2年度は、主要なイベントである達磨会式や年越しイベント等も中止することとなった。</p> <p>2021年(R3年)の聖徳太子1400年御遠忌を契機とし、更なるPRを推進するとともに、大規模修理を完了した方丈を活用した取り組みを充実させることで、R5年度目標である来訪者数15,000人を目指す。</p>					